Adobe® Photoshop® Album 2.0 *Mini*

ヘルプの使い方

ヘルプについて

Adobe Systems Incorporated（アドビ システム社）では、使いやすい Adobe PDF 形式のヘルプシステムを提供しています。このヘルプシステムには、すべてのツール、コマンド、および機能に関する情報が含まれています。このヘルプシステムは、画面上での閲覧のしやすさを考慮して設計されていますが、印刷し、手元に置いて参照することもできます。また、Windows 環境で動作するサードパーティ製スクリーンリーダーアプリケーションをサポートしています。

ヘルプ内での移動

ヘルプは、Adobe Acrobat ウィンドウで開かれ、しおりパネルが表示されます。しおりパネルが表示されない場合は、ウィンドウの左端にある「しおり」タブをクリックします。各ページの上端と下端に、このページ（ヘルプの使い方）、目次、索引へのリンクを含むナビゲーションバーがあります。

1 ページずつ順番に表示するには、三角形の矢印ボタン（次のページボタン ▶ または前のページボタン ◀）をクリックするか、ページの下にあるナビゲーション用の矢印ボタンをクリックします。「戻る」をクリックすると直前に表示したページに戻ります。

しおり、目次、索引または「検索」コマンドを使用してヘルプトピック間を移動できます。

しおりを使用してトピックを検索するには：

1 しおりパネルでサブトピックを表示するには、しおりトピックの横にあるプラス記号（+）（Windows）または右向き矢印（Macintosh）をクリックします。

2 しおりをクリックして、目的のトピックに移動します。

目次を使用してトピックを検索するには：

1 ナビゲーションバーにある「目次」をクリックします。

2 目次のページで、トピックをクリックすると該当するページに移動します。

3 サブトピックの一覧を表示するには、しおりパネルのトピック名の横にあるプラス記号（+）（Windows）または右向き矢印（Macintosh）をクリックします。

索引を使用してトピックを検索するには：

1 次のいずれかの操作を行います。

- ナビゲーションバーの「索引」をクリックし、ページの上部に表示されている任意の文字をクリックします。
- しおりパネルで、「索引」のしおりを展開してサブトピックを表示し、任意の文字を選択します。

2 目的の項目が見つかったら、該当するページ番号をクリックします。

3 関連項目を表示するには、「戻る」をクリックして索引内に戻り、他のページ番号をクリックします。

「検索」コマンドを使用してトピックを検索するには（Acrobat 6）：

1 編集／検索を選択します。

2 検索する語句をテキストボックスに入力して、「検索」をクリックします。文書内で検索が実行され、文書内で見つかった検索対象の単語が PDF を検索パネルの結果領域にすべて表示されます。

「検索」コマンドを使用してトピックを検索するには（Acrobat 5）：

1 編集／検索を選択します。

2 検索する語句をテキストボックスに入力して、「検索」をクリックします。現在のページから検索が実行され、最初に見つかった検索対象の単語が表示されます。

3 次の検索対象を探すには、編集／検索をもう一度選択します。

ヘルプの印刷

ヘルプは、画面表示用に最適化されていますが、ヘルプファイル全体または選択したページを印刷することもできます。

ヘルプを印刷するには：

ファイル／印刷を選択するか、Acrobat ツールバーの印刷アイコンをクリックします。

目次

Adobe® Photoshop® Album 2.0 *Mini*

付録：Adobe Photoshop Album 2.0 Mini 始める前に

Photoshop Album 2.0 Mini について

このたびは、Adobe® Photoshop® Album Mini をご選択いただき、誠にありがとうございます。Photoshop Album を使用すると、たくさんの写真を素早く簡単に整理することができます。必要な写真を簡単に見つけて、さまざまな人とどこでも写真を楽しむことができます。Photoshop Album 2.0 Mini では、Photoshop Album 2.0 の主要な機能をお試しいただけます。この文書では、Photoshop Album 2.0 Mini にすぐに親しんでいただけるよう、基本的な使い方について説明します。Photoshop Album 2.0 Mini の詳しい使い方および Photoshop Album 2.0 の追加機能については、Photoshop Album 2.0 ヘルプを参照してください。

Photoshop Album 2.0 Mini のインストール

Photoshop Album 2.0 Mini をインストールするには、インストールプログラムを起動して、画面に表示される指示に従ってください。

Photoshop Album 1.0 または Photoshop Album 1.0 Mini がすでにインストールされている場合、Photoshop Album 2.0 Mini はインストール後に既存のカタログのコピーを自動的に作成します。オリジナルのカタログファイルは変更されません。オリジナルのカタログファイルは、引き続き Photoshop Album 1.0 または Photoshop Album 1.0 Mini で使用することができます。

ご使用のコンピュータにすでに Photoshop Album 2.0 がインストールされている場合、Photoshop Album 2.0 Mini はインストールできません。

注意：Photoshop Album 2.0 Mini では、作品、BMP、JPEG、TIFF 以外のファイル形式、CD または DVD への書き込み、カレンダー表示など、Photoshop Album 1.0 および Photoshop Album 1.0 Mini で利用できるいくつかの機能をサポートしていません。サポートされていない機能は、Photoshop Album 2.0 Mini のカタログには表示されません。ただし、Photoshop Album 2.0 にアップグレードすると、Photoshop Album 2.0 Mini ではサポートされていないすべての機能が Photoshop Album 2.0 のカタログで使用できるようになります。

Photoshop Album 2.0 Mini の起動

Photoshop Album 2.0 Mini アプリケーションを初めて起動すると、Adobe エンドユーザ使用許諾契約書のウィンドウが表示されます。「同意する」をクリックして次に進みます。

使用許諾契約のウィンドウを閉じた後、オンラインユーザ登録用のダイアログボックスが表示されます。ユーザ登録ウィザードを使用して登録を行い、Photoshop Album 2.0 Mini を使用します。

クイックガイドの使用

初期設定では、Photoshop Album 2.0 Mini を起動したときにクイックガイドウィンドウが開きます。クイックガイドは、目的とする作業を選択し、表示されるステップに従って操作を行うものです。クイックガイドを使用することによって、Photoshop Album 2.0 Mini の主な作業を簡単に進めることができます。作業を選択するには、クイックガイドの概要ウィンドウでアイコンをクリックするか、ウィンドウ上部に表示されるタブをクリックします。Photoshop Album 2.0 Mini を使用している間は、いつでもクイックガイドを表示したり、非表示にすることができます。

クイックガイドを表示または非表示にするには：

ヘルプ／クイックガイド を選択します。

Photoshop Album Mini への写真の取り込み

最初に、Photoshop Album 2.0 Mini に写真を取り込む必要があります。コンピュータのハードディスクに保存されている写真を取り込んだり、デジタルカメラから写真を取り込みます。

コンピュータのハードディスクから写真を取り込むには：

Photoshop Album 2.0 Mini クイックガイドウィンドウで、「概要」タブの「取り込み」をクリックするか、「取り込み」タブをクリックして、「検索」をクリックします。画面に表示される指示に従って、フォルダを検索して Photoshop Album 2.0 Mini に写真を取り込みます。

デジタルカメラまたはカードリーダから写真を取り込むには：

1 カメラまたはカードリーダが正しく接続され、電源が入っていることを確認します。

2 Photoshop Album 2.0 Mini クイックガイドウィンドウで、「概要」タブの「取り込み」をクリックするか、「取り込み」タブをクリックして、「カメラまたはカードリーダ」をクリックします。画面に表示される指示に従って、写真を Photoshop Album 2.0 Mini に取り込みます。

特定のファイルやフォルダから写真を取り込むには：

Photoshop Album 2.0 Mini クイックガイドウィンドウで、「概要」タブの「取り込み」をクリックするか、「取り込み」タブをクリックして、「ファイルやフォルダ」をクリックします。「ファイルやフォルダから写真を取り込む」ダイアログボックスで目的のファイルまたはフォルダを選択し、「取り込み」ボタンをクリックします。

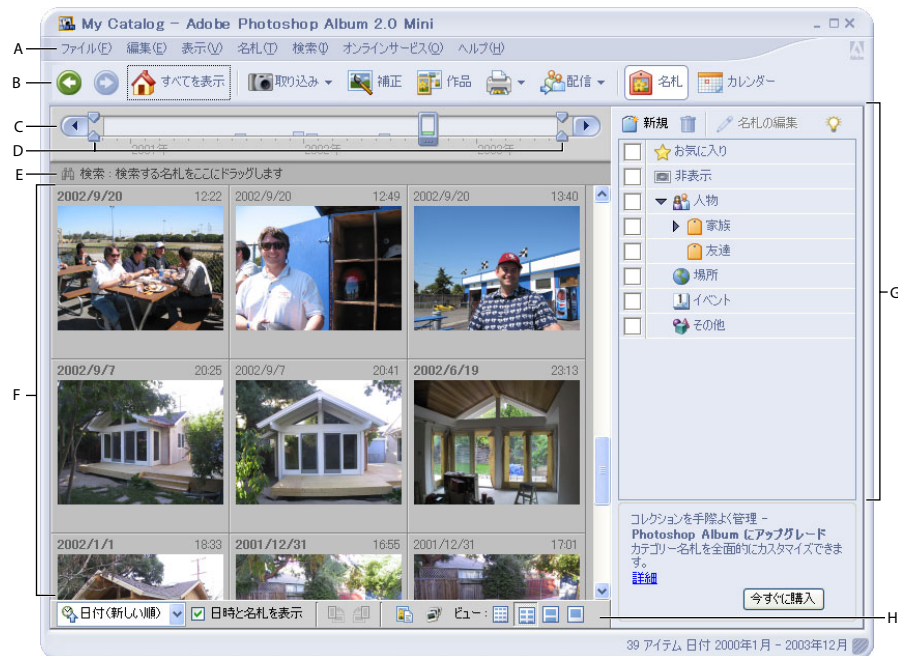
Photoshop Album 2.0 Mini への写真の取り込みについての詳細、およびスキャナまたは CD からの写真の取り込み方法については、Photoshop Album 2.0 ヘルプを参照してください。

Photoshop Album Mini での写真の表示

Photoshop Album 2.0 Mini に写真を取り込むと、それらの写真はサムネール画像としてサムネールエリアに表示されます。サムネールの表示方法は、サムネールエリアの下にある 4 つのボタン、、、、 を使用して調整できます。

また、Photoshop Album 2.0 Mini では、サムネールエリアのカタログをさまざまな方法で並べ替えることができます。オプションバーにある写真の並べ方ポップアップメニューから、以下の並べ方オプションを選択できます。

- 「日付（新しい順）」を選択すると、撮影日付または取り込み日付の新しい順に写真が表示されます（同じ日であれば、撮影時刻の古い順に表示されます）。最近取り込んだ写真に名札を付けるときなどに、このオプションを選択します。

- 「日付（古い順）」を選択すると、日付の古い順に写真が表示されます。
- 「取り込み順」を選択すると、取り込まれた順序で写真が表示されます。同時に取り込まれた写真ごとに、写真の取り込み方法に関する情報が表示されたバーで区切られます。
- 「フォルダ毎」を選択すると、保存先のフォルダごとに写真が表示されます。

Photoshop Album のアプリケーションウィンドウ
A. メニューバー **B.** ツールバー **C.** タイムグラフ **D.** タイムグラフの設定点 **E.** 検索バー **F.** サムネールエリア
G. 名札パネル **H.** オプションバー

サムネールエリアの上にタイムグラフが表示されます。タイムグラフを使用すると、写真を日付ごとに表示および検索できます。タイムグラフのバーの高さは、各月、取り込み順またはフォルダ毎に含まれる写真の枚数に比例します。バーをクリックしたり、タイムグラフの設定点をドラッグして、特定の期間を選択して写真を表示することができます。

サムネールエリアの下にあるオプションバーには、写真の表示方法を制御したり、写真のプロパティを表示するための機能があります。スライドショーを表示 ボタンを使用すると、サムネールエリアで選択した写真をすぐにスライドショーとして表示できます。

Photoshop Album のアプリケーションウィンドウについて詳しくは、Photoshop Album 2.0 ヘルプを参照してください。

写真の整理

Photoshop Album 2.0 Mini のサムネールエリアでは、写真の撮影日時に基づいて写真が自動的に整理されますが、名札を使用することによって、より高度な写真の整理、並べ替え、プレビューおよび検索を行うことができます。名札を写真に付けることによって、写真に写っている人、撮影した場所、イベントやその他の写真の特徴などを特定して、写真を検索できます。写真に名札を付ければ、写真のファイル名、日付または保存先フォルダを覚えておく必要がありません。写真をテーマ別のフォルダに保存したり、写真やビデオクリップのファイル名を変更したりする必要もありません。

名札を使用するには、まず名札パネルを開きます。名札パネルからサムネールエリアの写真の上に名札をドラッグ＆ドロップして、1 つまたは複数の名札を適用します。名札を付けても写真自体は何も変わりませんが、写真の検索や整理をより簡単かつ柔軟に行えるようになります。

名札パネルを開くには：

ツールバーの「名札とコレクション」ボタン をクリックします。

新しい名札を作成するには：

1 名札パネルの「新規」ボタン をクリックし、「新規名札」を選択します。

2 名札を作成ダイアログボックスで、カテゴリーのポップアップメニューから名札の追加先のカテゴリーまたはサブカテゴリーを選択します。

3「名前」テキストボックスに、名札に付ける名前を入力します。

4「メモ」テキストボックスに、名札に関する情報を入力します（例えば、ミルドレッドはおかあさんの小学校時代の友達で現在ニューヨーク在住、と入力します）。

5「OK」をクリックします。

選択したカテゴリーまたはサブカテゴリーに属した形で名札が名札パネルに追加されます。

名札には疑問符のアイコン が付いています。名札を初めて写真に適用した場合は、その写真が名札のアイコンとして使用されます。アイコンとして使用する写真は、後で変更することができます。アイコンの変更および名札の使用について詳しくは、Photoshop Album 2.0 ヘルプを参照してください。

1 枚の写真に 1 つの名札を適用するには：

名札パネルの名札をサムネールエリアの写真に重なるようにドラッグします。

写真の検索

Photoshop Album 2.0 Mini では、写真を簡単に見つけることができます。名札を使用して、写真をテーマ別に検索することができます。名札パネルで特定の名札をダブルクリックします。その名札が適用されているすべての写真が検索されます。名札の左側にあるチェックボックスを選択するだけで、複数の名札を使用して相互参照または検索することができます。「アイテム一致」は、選択した名札がすべて適用されている写真を検索します。「アイテム類似」は、選択した名札が 1 つ以上含まれている写真を検索します。

タイムグラフを使用すると、写真の選択範囲を狭くしたり、バーをクリックするだけで特定の月へジャンプすることができます。

タイムグラフまたは名札を使用した写真の検索および操作方法について詳しくは、Photoshop Album 2.0 ヘルプを参照してください。

写真の補正

Photoshop Album 2.0 Mini に取り込んだ写真が、満足のできるものでない場合があります。Photoshop Album 2.0 Mini では、写真撮影時によく起こる問題を補正したり加工することができます。例えば、写真の全体的なカラー、明るさ、コントラストまたはシャープを簡単に補正できます。また、写真の回転、切り抜き、赤目修正などもできます。

写真を補正ダイアログボックス
A. プレビューの表示切り替えタブ B. プレビュー画像 C. 編集オプション D. 回転オプション

Photoshop Album 2.0 Mini で写真を補正するには：

1 サムネールエリアで写真を選択して、ツールバーの「補正」ボタン をクリックします。編集用にオリジナルの写真のコピーが作成されます。

2 写真を補正ダイアログボックスで、次のいずれかのオプションを選択します。

ワンタッチ補正 カラー、コントラスト、シャープの自動補正を行います。

切り抜き 写真を切り抜いて、構図を改善したり、画像をより強調することができます。

赤目修正 カメラのフラッシュによる赤目を補正します。

写真の補正および Photoshop Album 2.0 で使用できる写真の補正の高度なオプションについて詳しくは、Photoshop Album 2.0 ヘルプを参照してください。

PDF スライドショーの作成

PDF スライドショーでは、指定した順番で自動的に写真が表示されます。スライドショーは、電子メールで写真を配信したり、コンピュータの画面に表示する場合に最適です。

PDF は、Adobe Reader をインストールしていれば、どのようなオペレーティングシステム上でも表示できるファイル形式です。PDF を使用すると、すべての写真を 1 つのスライドショーにまとめ、写真を順番に切り替えながら表示できるので、作品の受信者は快適に写真を見ることができます。Adobe Reader は、アドビ システムズ社の Web サイト（http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html）から無料でダウンロードできます。

PDF スライドショーを作成するには：

1 サムネールエリアで、スライドショーに使用する写真を選択します。写真を選択しない場合には、サムネールエリア内のすべての写真がスライドショーに使用されます。

2 ツールバーの「作品」ボタン をクリックします。

3 スライドショーを作成ダイアログボックスで、「写真を追加」ボタンをクリックすると、スライドショーに使用する写真を追加することができます。

4 作品に写真を追加ダイアログボックスで、左側にあるオプションを使用して、表示する写真のセットを選択します。

5 各写真の横にあるチェックボックスをクリックして、作品で使用する写真を選択します。

6「作品に追加」をクリックします。選択した写真が PDF スライドショーに追加されます。新しく写真を選択できるように、チェックボックスはリセットされます。写真の追加が終了したら「OK」をクリックします。

7 スライドショーを作成ダイアログボックスで、写真の並べ替え、複製または削除を行うことができます。「全画面プレビュー」ボタン をクリックすると、スライドショーをプレビューできます。

8「OK」をクリックし、画面の指示に従って PDF スライドショーを保存します。

写真の配信およびプリント

Photoshop Album 2.0 Mini では、写真を電子メール、ローカルプリンタでプリントして写真を共有したり、オンラインプリント注文およびオンラインで配信することができます。電子メールで写真を個別に配信したり、PDF スライドショーで配信することができます。プリントする場合は、個別プリント、コンタクトシートまたはピクチャパッケージをプリントできます。また、Web 経由でオンラインサービス機能を使用して、プリント注文することもできます。

写真を電子メールで送信するには：

1 サムネールエリアで写真を選択します。

2 ツールバーの「配信」ボタン をクリックし、ポップアップメニューから「電子メール」を選択します。画面の指示に従って宛先を選択し、添付ファイルの形式を指定します。

Photoshop Album 2.0 Mini は、電子メールでの配信を円滑に行うために、自動的に写真のサイズ変更および圧縮を行います。電子メールウィンドウの「PDF スライドショー」ボタンをクリックして、複数の写真を 1 つのスライドショーにすることができます。添付ファイルが作成され、初期設定の電子メールプログラムが起動します。電子メールプログラムの設定について詳しくは、Photoshop Album 2.0 ヘルプを参照してください。

写真をローカルプリンタでプリントするには：

1 プリンタがコンピュータに接続され、電源が入っていることを確認します。

2 サムネールエリアで、プリントする写真を選択します。

3 ツールバーのプリントボタン をクリックし、ポップアップメニューから「プリント」を選択します。

4 写真をプリントダイアログボックスでオプションを選択し、「印刷」をクリックします。写真のプリントについて詳しくは、Photoshop Album 2.0 ヘルプを参照してください。

A

B

C

3 つのプリントオプション
A. 個別プリント **B.** コンタクトシート **C.** ピクチャパッケージ

オンラインサービスを使用して写真をプリントするには：

プリント注文する写真を選択します。ツールバーのプリントボタン をクリックし、ポップアップメニューから「プリント注文」を選択します。画面の指示に従って注文します。オンラインサービスは随時更新されているので、オンラインサービスを使用するときは、新しいサービスがあるかを確認してください。

写真をオンライン配信するには：

1 配信する写真を選択します。

2 次のいずれかの操作を行います。

- ツールバーの「配信」ボタン をクリックし、ポップアップメニューから「オンライン配信」を選択します。
- オンラインサービス／配信サービス を選択し、リストからサービスを選択します。

3 オンラインサービスを初めて使用するときには、エンドユーザ使用許諾契約書が表示されます。「同意する」ボタンをクリックして次に進みます。

4 Adobe Photoshop Album の操作から離れることを知らせる画面が表示されます。これ以降に不明点や問題点があった場合は、オンラインサービスのカスタマーサービスまたはヘルプを利用してください。

注意：製品出荷時にはご利用いただけるダウンロードサービスがありません。サービスが追加された時点でご利用いただけますので、定期的に新しいサービスをチェックされることをお勧めします。

配信された写真をダウンロードするには：

1 オンラインサービス／ダウンロード を選択し、リストからサービスを選択します。

2 オンラインサービスを初めて使用するときには、エンドユーザ使用許諾契約書が表示されます。「同意する」ボタンをクリックして次に進みます。

3 Adobe Photoshop Album の操作から離れることを知らせる画面が表示されます。これ以降に不明点や問題点があった場合は、オンラインサービスのカスタマーサービスまたはヘルプを利用してください。

注意：製品出荷時にはご利用いただけるダウンロードサービスがありません。サービスが追加された時点でご利用いただけますので、定期的に新しいサービスをチェックされることをお勧めします。

写真をプリント、電子メールまたはオンラインサービスで配信する方法について詳しくは、Photoshop Album 2.0 ヘルプを参照してください。

Adobe® Photoshop® Album 2.0 Mini

Adobe Photoshop Album のインストールと使用方法

はじめに

このたびは、Adobe® Photoshop® Album をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。Photoshop Album を使用すると、たくさんの写真を便利に楽しみながら整理することができます。必要な写真を簡単に見つけて、さまざまな人とどこでも写真を楽しむことができます。Photoshop Album には、デジタル写真の整理、アルバムの作成、写真のプリント、電子メールによる写真の配信、Web 上での写真の配信や、コンピュータやテレビの画面で写真を表示するための CD や DVD ディスクの作成などを行うための各種機能が用意されています。これらの機能は、プロ、アマチュア、ビジネスユーザを問わず、どなたでも使用できます。

ユーザ登録

アドビ システムズ社では、今後もさらに質の高いソフトウェアをお届けすると共にテクニカルサポートを充実させ、Photoshop Album の新たなバージョンアップなどをお知らせする予定です。アプリケーションのユーザ登録を行うことにより、さまざまな情報やサポートを受けることができます。

Adobe Photoshop Album アプリケーションを初めて起動すると、オンラインユーザ登録用のダイアログボックスが表示されます。そのままオンラインで直接登録することも、ユーザ登録フォームを印刷して FAX で送信することもできます。また、本ソフトウェアパッケージに同梱されているユーザ登録カードに記入して郵送することもできます。テクニカルサポートをご希望の場合には、製品の登録が必要となります。今すぐご登録ください。

Adobe Photoshop Album のインストール

Adobe Photoshop Album アプリケーションは、アプリケーションの CD-ROM からコンピュータのハードディスクにインストールする必要があります。CD-ROM から直接アプリケーションを実行することはできません。

アプリケーションのインストールについては、画面に表示される指示に従ってください。詳しくは、CD-ROM に付属の「インストールについて」ファイルを参照してください。

Adobe Photoshop Album の使い方を習得

アプリケーションヘルプ、Photoshop Album クイックガイド、コンテクストメニュー（状況によって表示されるオプションメニュー）およびツールヒントなど、Photoshop Album の習得に便利なさまざまな情報が用意されています。

Photoshop Album 付属の CD-ROM に含まれる、Adobe® Reader® ソフトウェアを使用すると、Adobe Portable Document Format（PDF）のファイルを表示することができます。この CD-ROM に含まれるさまざまな PDF ファイルを表示するには、Adobe Reader または Adobe® Acrobat® が必要です。Adobe Reader は CD-ROM に収録されており、Photoshop Album と共に自動的にインストールされます。

ヘルプの使い方

Adobe Photoshop Album には、簡単に必要な情報を検索できる手引きとして、Web ブラウザから閲覧できるヘルプ形式のマニュアルが用意されています。このマニュアルには、Photoshop Album のコマンド、機能、ツールの使用方法に加えて、キーボードショートカットやカラーの図説などの重要な情報が含まれています。

重要：このヘルプシステムには、印刷版マニュアルの内容に加えて、Photoshop Album の全機能についての情報およびマニュアルに記載されている機能についての追加情報などが含まれています。ヘルプシステムに含まれているトピックについては、ヘルプの目次を参照してください。

ヘルプシステムは Web ブラウザで表示されるので、操作は簡単です。ヘルプのトピックを正しく表示するには、お使いのコンピュータに Netscape Communicator（4.75 以上）、Microsoft® Internet Explorer 5.01（Service Pack 2）、5.5 または 6.0（それぞれ適切なサービスパックでアップデートされたもの）をインストールしている必要があります（ヘルプご使用の際、インターネットの接続は必要ありません）。

Photoshop Album のヘルプを起動するには：

次のいずれかの操作を行います。

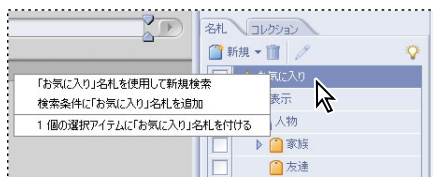
- F1 キーを押します。
- メニューバーから ヘルプ／ Adobe Photoshop Album ヘルプ を選択します。
- クイックガイドウィンドウの右下隅に表示される「ヘルプ」ボタン をクリックします。

Photoshop Album クイックガイドの使用

初期設定では、アプリケーションを起動すると Photoshop Album クイックガイドウィンドウが開きます。クイックガイドは、目的とする作業を選択し、表示されるステップに従って操作を行うものです。クイックガイドを使用することによって、Photoshop Album の主な作業を簡単に進めることができます。Photoshop Album クイックガイドの使用方法について詳しくは、17 ページの「Photoshop Album を始めましょう」を参照してください。

コンテクストメニューの使用

コンテクストメニューとは、サムネールエリア、ツールまたはパネルなどで使用できるオプションが、現在選択している項目に応じてオプションメニューとして表示されることを指します。このメニューを使用することによって、Photoshop Album を更に便利に使用することができます。

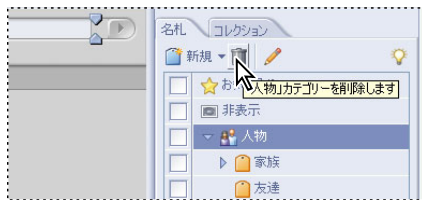
コンテクストメニュー

コンテクストメニューを表示するには：

1 画像またはパネル項目の上にポインタを置きます。

2 マウスの右ボタンをクリックします。

コンテクストメニューを利用できるツールまたはウィンドウは限られています。コンテクストメニューが表示されない場合は、コンテクストメニューが使用できないことを示します。

ツールヒントの使用

ツールヒントとは、ツール、ボタンまたはコントローラの上に、マウスのポインタを移動したときにヒントが表示される機能のことです。

ツールヒント

ツール、ボタンまたはコントローラの名前を確認するには：

ツール、ボタンまたはコントローラにマウスのポインタを重ねたままにしておきます。ツールヒントが表示され、その項目の名前または機能の説明が表示されます。キーボードショートカットが表示されることもあります。

注意：ダイアログボックスには、説明やヒントが表示されるハイパーリンクやツールヒントが付いているものが多数ありますが、一部そのような機能が付いていないダイアログボックスもあります。

Web で提供される情報の使用

インターネット接続が設定されている場合は、アドビ システムズ社の Web サイトで、Photoshop Album の習得に役立つ情報を利用できます。これらの情報は、随時更新されます。

アドビ システムズ社のホームページにアクセスするには：

次のいずれかの操作を行います。

- アプリケーションウィンドウの右上隅にある Adobe.co.jp へボタン をクリックします。
- メニューバーから ヘルプ／ Adobe Online を選択します。

カスタマーサポート

ご購入いただいた製品のユーザ登録をしていただくと、Adobe の無償および有償のテクニカルサポートを受けられます。詳細は（http://www.adobe.co.jp/support/supportsys.html）をご参照ください。

その他のカスタマーサポート情報

アドビ システムズ社では、前述のカスタマーサポート以外にも、製品を使用する上で役に立つ製品情報やサポート情報を提供しています。

- アプリケーションと一緒にインストールされ、アプリケーション CD-ROM にも含まれている「お読みください」または「最初にお読みください」ファイルには、ユーザガイド作成後に提供可能となり追加された重要な情報が記載されています。必ずご確認ください。
- インターネットに接続可能な場合、ヘルプ／サポート を選択すると、アドビ システムズ社の Web サイトで公開している、各種の製品サポート情報にアクセスできます。

Photoshop Album の基礎

Photoshop Album で写真をもっと楽しむ

写真撮影が趣味という方は、プリントした写真やネガが山積みになっているかもしれません。または、すでにデジタル写真をコンピュータ上で管理している方もいらっしゃることでしょう。これからは、保存しているたくさんの写真を簡単に検索したり編集したり、もっと写真を楽しむことができるようになります。Adobe Photoshop Album を使用して写真を管理すれば、コンピュータへの写真の取り込み、写真の整理、検索、表示、補正、クリエイティブな活用や配信が可能になります。

例えば、写真がコンピュータ上のさまざまな場所に保存されていても、すべての写真を撮影日時ごとに整理して見ることができます。これまでは、フォルダをテーマ別に整理したり、すべての写真のファイル名を変更するのに多くの手間がかかりました。さらに、撮影日時別に写真をリスト表示する方法もなかったため、保存した写真を容易に見つけることはできませんでした。

Photoshop Album を使用すれば、デジタルカメラおよびスキャナなどのさまざまな周辺機器や、コンピュータ上のフォルダから写真を取り込むことができます。また、ビデオクリップやオーディオクリップ等のメディアも取り込むことができます。Photoshop Album に取り込んだ写真やメディアは、整理、表示および検索が可能です。また、写真撮影時によく起こる、赤目や露出不足などの問題を補正したり、写真の切り抜き加工などをすることができます。Photoshop Album を使用すると、写真に関するさまざまな作業を行うことができます。例えば、写真からアルバム、挨拶状、スライドショーおよび Web フォトギャラリーなどの作品を作成したり、写真を電子メールやオンラインサービスを使用して配信、プリントすることも、このアプリケーションのみで行えます。

Photoshop Album では、いくつかの一般的なファイル形式のデジタル写真、ビデオクリップおよびオーディオクリップを認識できます。Photoshop Album に取り込むことができるファイル形式について詳しくは、39 ページの「Photoshop Album で使用できるファイル形式」を参照してください。

Adobe Photoshop Album を使用することによって、写真の整理や配信などのさまざまな作業をとても簡単に行うことができます。

Photoshop Album の機能

Adobe Photoshop Album は、写真へのリンクを作成することで、写真の場所やファイル形式などがわかるようになっています。Adobe Photoshop Album は、**カタログ**と呼ばれる情報のデータベースの中に、写真、ビデオクリップおよびオーディオクリップに関する情報を保持することにより、リンクを行います。

Photoshop Album を初めて起動して写真を取り込むと、My Catalog.psa という名前のカタログが自動的に作成されます。カタログでは、複数の種類のデータの管理情報のみが保存されますので、コンピュータやディスクなどのメディアに保存している写真、ビデオクリップおよびオーディオクリップを簡単に管理することができます。

Photoshop Album に取り込んだ写真、ビデオクリップおよびオーディオクリップは、デジタルカメラで撮影した日時や、画像をスキャンした日時などで自動的に整理されます。Photoshop Album で写真を日時ごとに自動的に整理する方法について詳しくは、19 ページの「タイムグラフ」および42 ページの「サムネールエリアでの写真の整理」を参照してください。

Photoshop Album には、写真を識別するためのキーワードを追加する名札機能があります。この機能は、写真に「目印」を付けるようなものです。名札を使用すると、写っている人、撮影場所、撮影したイベントなど、対象を特定して写真を探すことができるので、写真を柔軟に管理、識別および整理できます。名札は写真に複数付けることができるので、写真に関する重要な事柄について、すべて印を付けておくことができます。名札を組み合わせて選択すれば、必要な写真だけを見つけたり、整理したりすることができます。名札について詳しくは、23 ページの「名札パネル」および 69 ページの「カタログでの写真の整理」を参照してください。

名札にすでに整理済みのフォルダ構成を反映させる場合には、フォルダ構成に合わせて名札を簡単に作成して適用することができます。詳しくは、54 ページの「既存のフォルダ名に基づく名札の作成と適用」を参照してください。

Photoshop Album を始めましょう

初期設定では、Photoshop Album を初めて起動すると、クイックガイドウィンドウが開きます。クイックガイドを使用すると、Photoshop Album の主な作業を簡単に始めることができます。作業を選択するには、クイックガイドの概要ウィンドウでアイコンをクリックするか、ウィンドウ上部に表示されるタブをクリックします。Photoshop Album を初めて使用する場合は、Photoshop Album へ写真を取り込むことから始めます。

クイックガイドは、Photoshop Album の使用中にいつでも閉じたり開いたりできます。クイックガイドの各機能について詳しくは、Photoshop Album ヘルプでその機能についての説明を参照してください。

Photoshop Album を起動するには：

1 次のいずれかの操作を行います。

- デスクトップの Adobe Photoshop Album 2.0 のアイコン をダブルクリックします。
- スタートメニューから Adobe Photoshop Album 2.0 を起動します。

初期設定では、Photoshop Album のアプリケーションウィンドウの上に重なってクイックガイドウィンドウが開きます。

クイックガイドのウィンドウ

2 クイックガイドの概要ウィンドウで次のいずれかの操作を行うと、Photoshop Album での作業をすぐに始められます。

- ウィンドウ上部に表示されるタブをクリックします。
- 概要ウィンドウの 6 つのアイコンのいずれかをクリックします。

注意：ヘルプを開くには、クイックガイドウィンドウの右下隅にある「ヘルプ」ボタン をクリックします。ヘルプについて詳しくは、13 ページの「ヘルプの使い方」を参照してください。

閉じているクイックガイドを開くには：

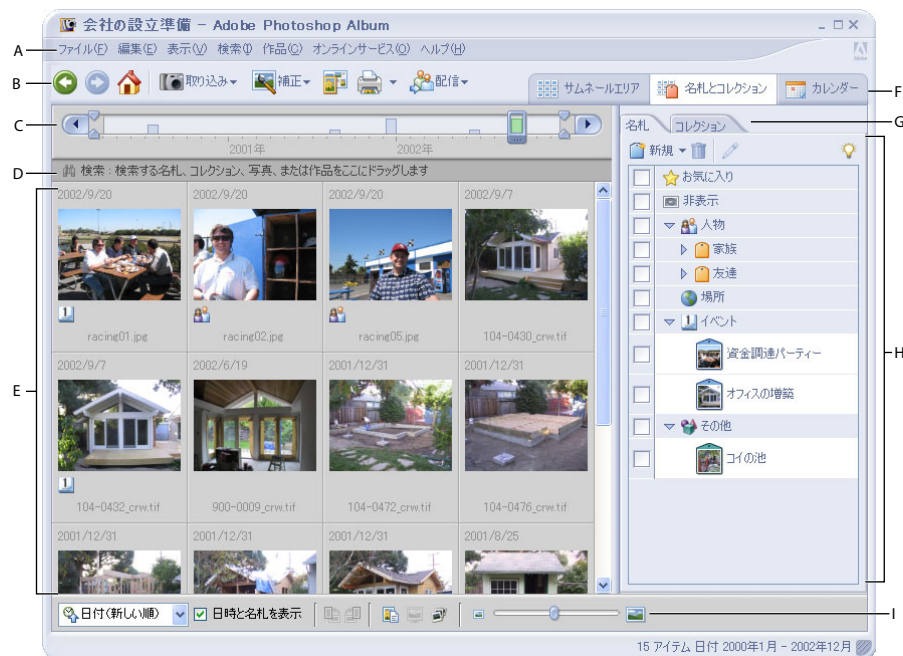
メニューバーから、ヘルプ／クイックガイド を選択します。

Photoshop Album の起動時にクイックガイドが自動的に表示されるようにするには：

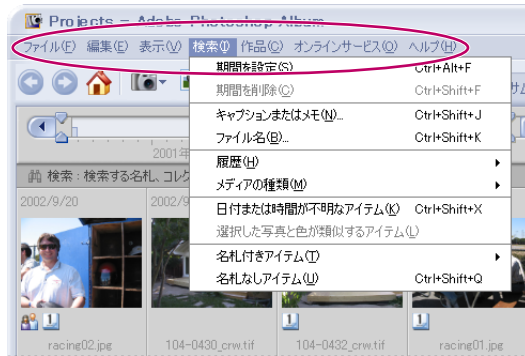
1 編集／環境設定 を選択し、左側のリストで「一般」をクリックします。

2「起動時にクイックガイドを表示」を選択します。

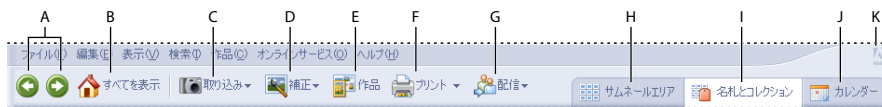
Photoshop Album のアプリケーションウィンドウについて

Adobe Photoshop Album のアプリケーションウィンドウでは、写真の取り込み、検索、表示、整理および補正、作品の作成、写真と作品の配信を簡単に行えます。アプリケーションウィンドウは、これらのあらゆる作業を行うための複数の関連する部分から構成されており、さまざまな作業を簡単に効率よく行うことができます。

Photoshop Album のアプリケーションウィンドウ
A. メニューバー **B.** ツールバー **C.** タイムグラフ **D.** 検索バー **E.** サムネールエリア **F.** カレンダー
G. コレクションパネルを表示するための「コレクション」タブ **H.** 名札パネル **I.** オプションバー

メニューバー

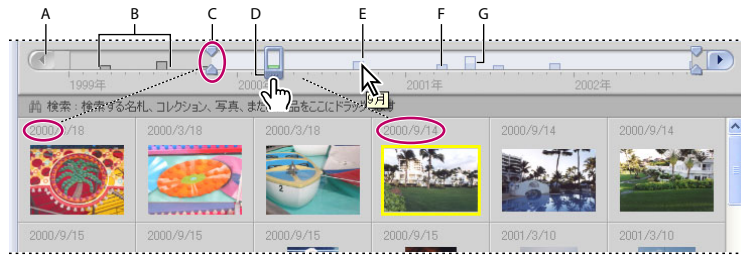
メニューバーでは、さまざまな作業を行うためのコマンドを選択できます。メニューバーのメニューには、作業の種類に応じて必要なコマンドが表示されます。例えば、検索メニューには、写真を日付や名前などで検索するためのコマンドが表示されます。

メニューバー

ツールバー

メニューバーのすぐ下にあるツールバーには、頻繁に使用するコマンドがボタンで表示されています。Photoshop Album での作業中に、必要なコマンドをクリックして素早く選択できます。ボタンの機能を知りたいときには、ボタンにカーソルを重ねると、ツールヒントと呼ばれるその機能の説明が表示されます。

ツールバー
A. サムネールエリアの表示を一つ前の状態に戻したり進めたりするナビゲーションボタン **B.** すべての写真の表示 **C.** 写真、ビデオおよびオーディオの取り込み **D.** 写真の補正 **E.** 新規作品の作成 **F.** 写真のプリントとプリント注文 **G.** 電子メールおよびオンラインでの写真の配信 **H.** サムネールエリアでのアイテムの表示 **I.** 名札パネルおよびコレクションパネルの表示 **J.** カレンダーでのアイテムの表示 **K.**Adobe.co.jp（Adobe ホームページ）に接続

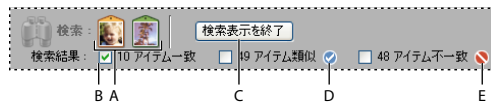
タイムグラフ

タイムグラフを使用すると、撮影日時で写真を検索できます。タイムグラフで日付または期間を選択すると、その日付または期間に作成したり保存した写真がサムネールエリアに表示されます。マーカを移動して、特定の年の特定の月の写真をサムネールエリア上で探すこともできます。タイムグラフには、取込み方法、日時およびファイルの保存場所などが視覚的に表示されます。また、バーの高さはそれぞれのアイテム数に比例します。

タイムグラフについて詳しくは、81 ページの「タイムグラフによる写真の検索」を参照してください。

タイムグラフの使用
A. クリックすると、タイムグラフの範囲がスクロールします。**B.** 灰色の領域は、指定された範囲外の写真を示しています。**C.** 設定点をドラッグするとサムネールエリアに表示される写真を月単位で絞り込みます。**D.** バーをクリックしたり、マーカをバーに重ねると、その月の最初の写真が表示され、日時が点滅します。**E.** ポインタをバーに重ねると、選択している並べ方に応じて、月、取り込み方法と日時、およびファイルの保存場所が表示されます。**F.** バーの高さは、写真やオーディオなどのアイテムの数に比例します。**G.** 空白の領域は、非表示の写真やオーディオなどのアイテムがあることを示します。

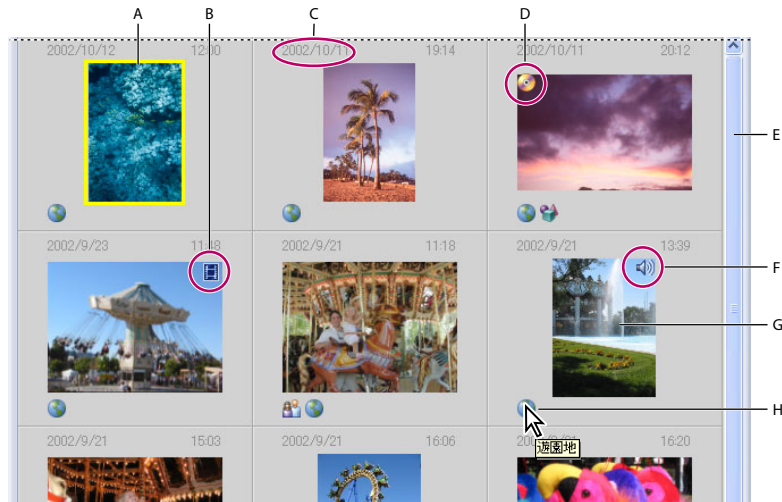
検索バー

名札を検索バーにドラッグして素早くアイテムを検索できます。検索バーは、使用していないときには、サムネールエリアのすぐ上に横長のバーの状態で表示されています。検索バーの上に名札をドラッグすると、検索バーは自動的に拡張し、検索条件として追加した名札が表示されます。検索バーを使用すると、選択した名札が適用されたすべてのファイルがすぐに検索され、サムネールエリアに表示されます。新しい名札を検索バーにドラッグして追加することで、検索条件をさらに絞り込むこともできます。

また、作品やコレクションを検索バーにドラッグすると、それらに含まれている写真がサムネールエリアに表示され、それまでのサムネールエリアの表示と置き換えられます。

検索条件ウィンドウが表示された検索バー
A. 検索条件 **B.** 検索結果を表示するには、各チェックボックスをクリックします。**C.** 検索結果をクリアにして、検索バーを閉じます。**D.** アイテム類似 **E.** アイテム不一致

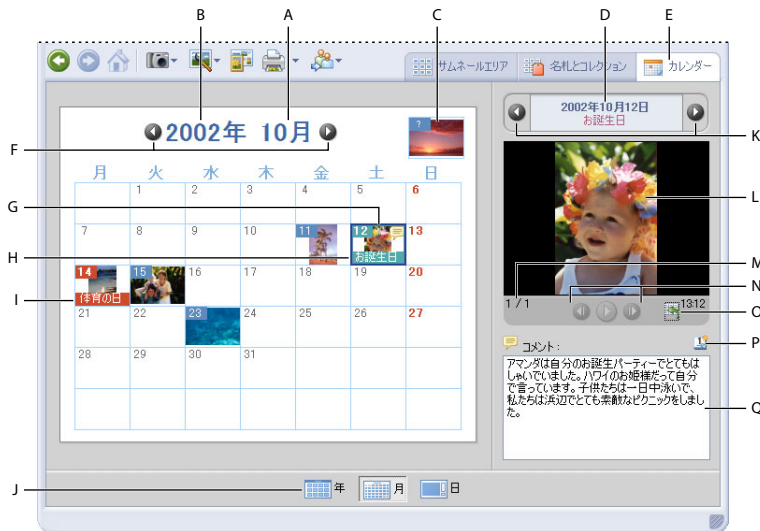
サムネールエリア

サムネールエリアには、写真、ビデオクリップ、オーディオファイルおよび作品を 1 つずつ表示したり、小さなサムネールを複数並べて表示することができます。サムネールエリアの下にあるオプションバーには、写真を並べる順序を指定する「サムネールエリアでの写真の並べ方」メニューなどの頻繁に使用する機能ボタンが配置されています。サムネールエリアでは、写真に名札を適用したり写真を作品に追加したりする場合に使用するアイテムを選択できます。詳しくは、78 ページの「サムネールエリアでの写真の表示」を参照してください。

サムネールエリアを表示するには、ツールバーの「サムネールエリア」ボタン をクリックします。

オプションバーで「日時と名札を表示」に指定して、複数のアイテムを表示したときのサムネールエリア
A. 選択された画像 **B.** ビデオクリップを表すアイコン **C.** クリックすると日時を編集できます。**D.** オフライン写真を表します。**E.** 写真をスクロール表示できます。**F.** オーディオキャプション付きであることを表します。**G.** 画像をダブルクリックすると、サムネールエリアに単一で表示されます。**H.** マウスのポインタをアイコンに重ねると、名札やコレクションの名前が表示されます。

カレンダー

カレンダーでは、写真を年、月または日付によって表示および検索できます。カレンダーを表示すると、記録された日付の最初のアイテム（写真やビデオクリップ、オーディオクリップなど）と、その日に収録されているアイテムの数が表示されます。サムネールエリアで行える写真操作の多くは、カレンダーでも行えます。休日や誕生日などの繰り返し発生するイベントを管理し、カレンダーで任意の日にコメントを追加することもできます。詳しくは、82 ページの「カレンダーの使用」を参照してください。

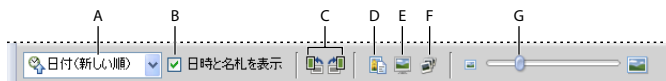
カレンダーを表示するには、ツールバーの「カレンダー」ボタン をクリックします。サムネールエリアに切り替えるには、ツールバーの「サムネールエリア」ボタン をクリックします。

カレンダーの使用
A. クリックすると、月を選択できます。**B.** クリックすると、年を選択できます。**C.** クリックすると、日付の不明な写真が表示されます。**D.** クリックすると、日付を選択できます。**E.** クリックすると、カレンダーが表示されます。**F.** クリックすると、前または次の月が表示されます。**G.** ユーザ定義イベント **H.** 現在選択されている日付 **I.** 休日 **J.** クリックすると、年、月または日付の表示を選択できます。**K.** クリックすると、前または次の日付が表示されます。**L.** 写真上で右クリックするとコンテクストメニューが表示されます。**M.** 選択した日付のアイテムの収録数 **N.** スライドショーを表示するためのコントロール **O.** クリックすると、サムネールエリアに戻って写真を表示します。**P.** イベントの追加 **Q.** コメントの入力

オプションバー

オプションバーのボタンを使用すると、サムネールエリアおよびカレンダーのファイルの整理と並べ替えを簡単に行えます。オプションバーの各ボタンにマウスポインタを重ねると、ツールヒントにより各機能が表示されます。

サムネールエリアでは、オプションバーを使用して、写真の並べ方の選択、写真の日時と名札の表示、写真の回転、プロパティパレットの表示、写真のスライドショーの表示、サムネールのサイズの変更を行うことができます。

カレンダーでは、オプションバーを使用して、写真を年、月または日付のいずれかで表示することができます。

オプションバーを使用してアプリケーションウィンドウに写真を表示する方法について詳しくは、78 ページの「サムネールエリアでの写真の表示」を参照してください。

サムネールエリアのオプションバー
A.「サムネールエリアでの写真の並べ方」メニュー **B.**「日時と名札を表示」オプション **C.** 回転ボタン（左・右）**D.** プロパティの表示 / 非表示ボタン **E.** 全画面プレビューボタン **F.** スライドショーボタン **G.** サムネールサイズコントローラ

名札パネル

Photoshop Album のサムネールエリアでは、写真が自動的に整理されますが、写真を識別するためのキーワードとなる名札を付ければさらにわかりやすく整理できます。名札を使用すれば、写真、ビデオクリップ、オーディオクリップおよび作品などのアイテムを見つけるために、各アイテムのファイル名、撮影された日付または保存しているフォルダを覚えておく必要がありません。また、アイテムを分類して個別のフォルダに保存したり、名前を変更する必要もありません。名札による写真の整理について詳しくは、45 ページの「名札による写真の整理」を参照してください。

名札パネルを表示するには、ツールバーの「名札とコレクション」ボタン をクリックし、その下にある「名札」タブをクリックします。

名札パネル
A.「名札」タブ **B.** 削除ボタン **C.** 編集ボタン **D.** 名札の説明が表示されます。**E.**「新規」ボタン **F.**「お気に入り」名札 **G.**「非表示」名札 **H.** カテゴリー **I.** サブカテゴリー **J.** ユーザが作成した名札 **K.** 選択されている名札 **L.**「検索」チェックボックス **M.** クリックすると、そのカテゴリーまたはサブカテゴリーの名札を表示します。

コレクションパネル

コレクションは写真を入れておく入れ物です。コレクションを使うことで、サムネールエリアを使用してコレクション内の写真の順序を自由に並べ替えたり表示することができます（名札を使用した場合には、日付、取り込み順またはフォルダ毎のいずれかの並び方の設定を使用して表示されます）。コレクションを適用しても写真自体は何も変わりませんが、写真の検索や整理をより簡単かつ柔軟に行えるようになります。コレクションパネルでは、コレクションを作成、選択または変更できます。コレクションによる写真の整理について詳しくは、56 ページの「コレクションによる写真の整理」を参照してください。

コレクションパネルを表示するには、ツールバーの「名札とコレクション」ボタン をクリックし、その下にある「コレクション」タブをクリックします。

プロパティパレット

プロパティパレットには、選択した写真ファイルまたはメディアファイルに関する詳細情報が表示されます。プロパティパレットには、ファイルの名前、ファイルに付けたキャプションやメモ、ファイル内のメタデータ、ファイルを取り込んだり変更した日時、その写真を使用した作品名、付けられている名札、ファイルが含まれているコレクションおよびコンピュータ上のファイルの保存場所が表示されます。写真に付いているオーディオキャプションを再生したり、録音することもできます。また、ファイル名の変更、キャプションやメモの追加および写真ファイルの日時の変更も行えます。プロパティパレットの情報の表示または追加について詳しくは、64 ページの「写真に関する情報の表示」を参照してください。

プロパティパレットを表示するには、オプションバーのプロパティの表示 / 非表示ボタン をクリックします。

プロパティパレット
A. プロパティパレットを閉じます。**B.** 表示する情報を選択するためのボタン **C.** 写真、ビデオクリップまたはオーディオクリップのキャプション **D.** ファイル名 **E.** メモの入力または表示 **F.** ファイルサイズ、縦横比（写真およびビデオの場合）および再生時間（オーディオの場合）**G.** 日時の変更 **H.** コンピュータ上のファイルの保存場所 **I.** オーディオキャプションの録音、再生または追加

Adobe® Photoshop® Album 2.0 Mini

Photoshop Album への写真の取り込み

デジタルカメラまたはカードリーダからの写真の取り込み

デジタルカメラから写真を取り込む方法は、カメラをどのようにコンピュータに接続しているかによって異なります。カメラに TWAIN ドライバが付属している場合は、最初にそのドライバをインストールする必要があります。TWAIN ドライバとは、カメラがコンピュータと通信できるようにするための標準的なドライバの規格で、広くサポートされているソフトウェアです。この場合 Photoshop Album では、インストールされた TWAIN ドライバを使用することによって、カメラからコンピュータへ写真を取り込むことができます。

TWAIN ドライバ使用以外のカメラは Windows Image Acquisition（WIA）ドライバをサポートしています。カメラが WIA ドライバに対応している場合には、そのカメラをコンピュータに接続し、Photoshop Album のボタンをクリックするだけで写真を取り込むことができます。WIA は、Windows XP または Windows Me でのみ使用できます。

カメラをコンピュータに接続すると、コンピュータ上で新しいハードディスクのように認識されるカメラもあります。認識されたカメラから写真を取り込む方法については、32 ページの「コンピュータからの写真の取り込み」の説明を参照してください。

フラッシュカードリーダやメモリカードリーダをコンピュータに接続してある場合、またはデジタルカメラでフラッシュカードやメモリカードを使用している場合、Photoshop Album に写真を簡単に取り込むことができます。各種カードリーダから写真を取り込むには、32 ページの「コンピュータからの写真の取り込み」の説明を参照してください。

すでに写真をカタログに取り込んでいる場合には、その写真がすでに取り込み済みであることを示すダイアログボックスが表示され、同じ写真がカタログ内に取り込まれることはありません。

注意：TWAIN ドライバを使用してカメラから写真を取り込む際に、写真を撮影した日時などのメタデータが失われる可能性があります。さらに、TWAIN ドライバを使用すると、JPEG 形式のファイルが TIFF 形式に変換される場合があります。この場合、ディスクの使用量が増えるため、取り込み処理に時間がかかることがあります。カメラで TWAIN ドライバを使用している場合は、カメラから直接写真を取り込むのではなく、カードリーダを使用することをお勧めします。

デジタルカメラまたはカードリーダからの写真の取り込み

使用するカメラまたはカードリーダの説明書をよく読んで、コンピュータに正しく接続していることを確認します。使用するデジタルカメラが TWAIN ドライバを使用する場合には、TWAIN ドライバをインストールしてコンピュータとドライバの接続を確認してから、Photoshop Album を起動してください。

デジタルカメラまたはカードリーダから写真を取り込むには：

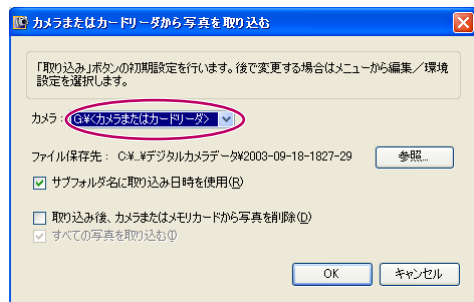
1 カメラまたはカードリーダが正しく接続され、電源が入っていることを確認します。

2 次のいずれかの操作を行います。

- ツールバーの「取り込み」ボタン をクリックし、「カメラまたはカードリーダから」を選択します。

- ファイル／取り込み／カメラまたはカードリーダから を選択します。

WIA 対応のカメラの場合は、カメラをコンピュータに接続するとすぐにシステムにより自動検出され、写真の取り込みの画面が表示されるので、「取り込み」ボタンをクリックする必要はありません。

3 「カメラまたはカードリーダから写真を取り込む」ダイアログボックスが表示されたら、ダイアログボックスのカメラポップアップメニューから、接続されている周辺機器の名前を選択します。

「カメラまたはカードリーダから写真を取り込む」ダイアログボックス

4 取り込んだ写真を保存するフォルダの名前に取り込み日時を使用する場合は、「サブフォルダ名に取り込み日時を使用」を選択して「OK」をクリックします。

5 Photoshop Album に取り込んだ後でカメラまたはカードリーダから写真を削除する場合は、「取り込み後、カメラまたはメモリカードから写真を削除」を選択します。

6 WIA 対応のカメラの場合、カメラ内のすべての写真を Photoshop Album に取り込むときは、「すべての写真を取り込む」オプションを選択します。

注意：TWAIN ドライバを使用するデジタルカメラの場合は、そのデジタルカメラに付属のTWAIN ドライバが Photoshop Album によって起動されます。TWAIN ドライバを使用して写真を取り込む場合は、ドライバ付属のヘルプ、またはカメラに付属の説明書の指示に従って取り込んでください。

7 「OK」をクリックします。

重要：使用しているカメラがメニューに表示されない場合は、カメラが接続されているか、カメラの電源が入っているかを再度確認してください。

取り込んだ写真は、Photoshop Album 上で回転することができます。写真を回転するには、写真を選択して、サムネールエリアの下のオプションバーにある、左に回転ボタン または右に回転ボタン をクリックします。

取り込んだ写真はサムネールエリアに表示されます。サムネールエリアでの操作方法について詳しくは、20 ページの「サムネールエリア」を参照してください。

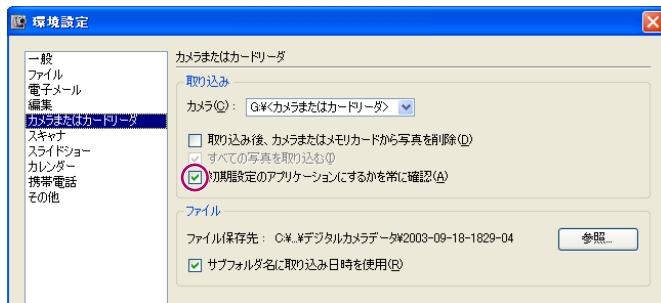
注意：取り込む写真に「キーワード」メタデータが含まれている場合、「写真に添付されている名札の取り込み」ダイアログボックスが表示されます。キーワードを名札として取り込む方法について詳しくは、38 ページの「写真に添付されている名札の取り込み」を参照してください。

カメラまたはカードリーダの環境設定

一度、環境設定でカメラやカードリーダの設定を行った後は、別の周辺機器から写真を取り込むとき以外は、それらの設定を変更する必要はありません。

環境設定を変更した後で、写真の取り込みに問題が起きた場合には、環境設定の「初期設定値に戻す」ボタンをクリックして初期設定に戻してください。通常は、初期設定で問題なく動作します。

カメラまたはカードリーダの環境設定を行うには：

1 画面に環境設定〈カメラまたはカードリーダ〉ダイアログボックスが表示されていない場合は、編集／環境設定 を選択して、環境設定ダイアログボックスを表示します。このダイアログボックスの左側のリストから「カメラまたはカードリーダ」を選択します。

カメラまたはカードリーダの環境設定

2 カメラポップアップメニューから、写真を取り込むカメラの名前を選択します。これまでに複数のカメラから写真を取り込んでいる場合は、それらのカメラの名前がすべてカメラポップアップメニューに表示されます。

注意：別のカメラを接続するたびに、リストから写真を取り込むカメラを選択する必要があります。

3 取り込んだ写真をデジタルカメラから削除する場合は、「取り込み後、カメラまたはメモリカードから写真を削除」を選択します。取り込み後もカメラに写真を残しておくには、このオプションの選択を解除します。

4 WIA 対応のデジタルカメラを使用する場合、そのカメラ内のすべての写真を自動的に取り込むときは、「すべての写真を取り込む」を選択します。一部の写真のみを選択する場合は、このオプションの選択を解除します。

5 WIA 対応のカメラをコンピュータに接続したときに、Photoshop Album を起動するようにする場合は、「初期設定のアプリケーションにするかを常に確認」が選択されていることを確認します。WIA 対応のカメラを使用しない場合でも、このオプションを選択しておくことをお勧めします。

6 取り込んだ写真を保存するサブフォルダの名前に取り込み日時を使用する場合は、ダイアログボックスの「ファイル」セクションで「サブフォルダ名に取り込み日時を使用」を選択します。これによって、コンピュータ上で目的の写真を見つけやすくなります。「ファイル保存先」には、写真を保存するフォルダのパスが表示されます。

取り込んだ写真の保存先フォルダを変更する場合は、左側のリストにある「ファイル」をクリックして環境設定ダイアログボックスの「ファイル」ページを表示し、ファイルの新しい保存先を選択します。これにより、取り込んだ写真をいつも同じ場所に保存することができます。

7「OK」をクリックして、環境設定ダイアログボックスを閉じます。

スキャナからの写真の取り込み

Photoshop Album では、プリントした写真、ネガおよびスライドに写っている画像を取り込むことができます。Photoshop Album では、システムにインストールされたスキャナドライバ（スキャナがコンピュータと通信できるようにするために、各メーカーが開発したソフトウェア）を使用して、スキャンした写真を取り込みます。これらのドライバを使用すると、写真のどの部分をスキャンするかを指定したり、取り込み時のカラー補正を行うことができます。Windows XP または Windows Me の場合には、Windows Image Acquisition（WIA）ドライバを使用するスキャナもあります。

Windows XP では、スキャナが接続されたことをコンピュータが検出するとすぐに Photoshop Album が起動されるように設定することができます。これによって、取り込み処理を簡単に行うことができます。詳しくは、Windows XP オペレーティングシステムのマニュアルを参照してください。

Photoshop Album に写真などを取り込む前に、スキャナに付属している必要なソフトウェアがすべてインストールされていることを確認してください。スキャナの説明書をよく読んで、コンピュータに正しく接続してください。「取り込み」ボタンをクリックした後に環境設定ダイアログボックスが画面に表示された場合は、29 ページの「スキャナの環境設定」の説明に従ってスキャナを設定します。

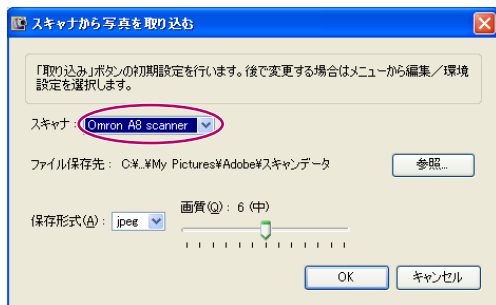
Photoshop Album でスキャナが正しく動作しない場合は、スキャナに付属の取り込みソフトウェアを使用してください。取り込みソフトウェアの指示に従って写真をスキャンして、コンピュータに保存します。保存した写真を Photoshop Album に取り込む方法については、32 ページの「コンピュータからの写真の取り込み」の説明を参照してください。

スキャナから写真を取り込むには：

1 スキャナが接続され、電源が入っていることを確認します。

2 次のいずれかの操作を行います。

- ツールバーの「取り込み」ボタン をクリックし、ポップアップメニューの「スキャナから」を選択します。
- ファイル／取り込み／スキャナから を選択します。

3「スキャナから写真を取り込む」ダイアログボックスが表示されたら、スキャナポップアップメニューからスキャナの名前を選択します。

「スキャナから写真を取り込む」ダイアログボックス

注意：スキャナポップアップメニューに「< 有効な周辺機器なし >」というメッセージが表示された場合は、スキャナの電源が入っていること、コンピュータに正しく接続されていることを確認してください。

4 保存形式ポップアップメニューから、スキャンした写真を保存するファイル形式を選択します（39 ページの「Photoshop Album で使用できるファイル形式」を参照してください）。通常は、JPEG を選択します。初期設定では、スキャンの形式として中程度の画質の JPEG が選択されます。JPEG 形式を選択した場合、画質スライダで画質を設定します。高画質に設定すると、ファイルのサイズが大きくなりますが、高画質の写真を保存することができます（139 ページの「写真の解像度」を参照してください）。

5「OK」をクリックします。

6 TWAIN ドライバが付属しているスキャナを使用している場合は、Photoshop Album によってその TWAIN ドライバが起動されます。ドライバソフトウェアの説明書に従って、写真をスキャンしてください。通常は、スキャンする領域を選択したり、カラー補正する機能が付属しています。

注意：Windows XP を使用している場合は、Windows XP で用意されているスキャン用の画面が表示される場合があります。詳しくは、Windows XP のマニュアルを参照してください。

7 写真をスキャンすると、Photoshop Album に取り込まれます。写真の取り込みダイアログボックスに、スキャンした写真のプレビューが表示されます。

写真をスキャンした後に、写真に割り当てられた日付を変更できます（スキャンした写真には、写真を撮影した日付ではなく、取り込んだ日付が自動的に割り当てられます）。詳しくは、43 ページの「写真の日付の変更」を参照してください。

スキャナの環境設定

Photoshop Album の環境設定にあるスキャナオプションは簡単に設定できます。これらの設定によりスキャンした写真を効率的に取り込むことができます。

スキャナの環境設定を行うには：

1 画面に環境設定〈スキャナ〉ダイアログボックスが表示されていない場合は、編集／環境設定 を選択して、環境設定ダイアログボックスを表示します。次に、このダイアログボックスの左側のリストから「スキャナ」を選択します。

2 スキャナポップアップメニューから、使用するスキャナの名前を選択します。

注意：別のスキャナを接続するたびに、リストからスキャナを選択する必要があります。このポップアップメニューは、前回接続したスキャナの名前が選択された状態で表示されます。

3 保存形式ポップアップメニューから、写真を保存するファイル形式を選択します。初期設定の形式は、JPEG です。通常はこの形式を選択してください。その他のファイル形式について詳しくは、39 ページの「Photoshop Album で使用できるファイル形式」を参照してください。

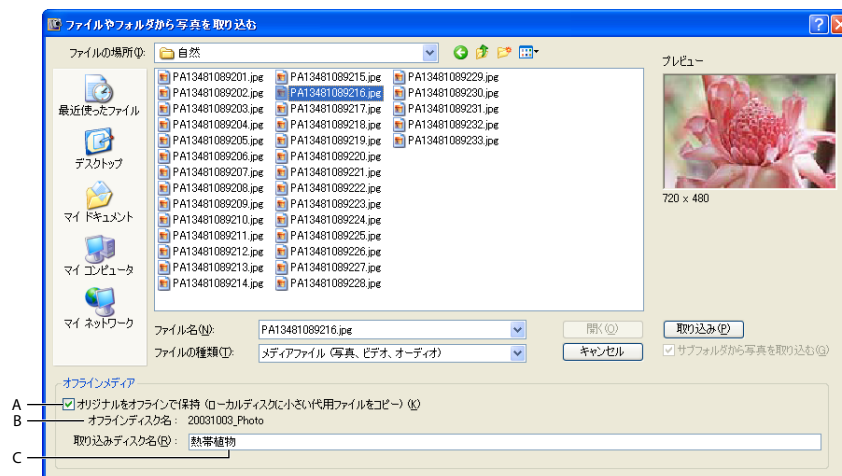
4「ファイル」セクションで、スキャンした写真の保存先フォルダを選択します。「参照」ボタンをクリックして、ファイルの新しい保存先を選択します。「ファイル保存先」には、写真を保存するフォルダのパスが表示されます。

取り込んだ写真の保存先フォルダを変更する場合は、左側のリストにある「ファイル」をクリックして環境設定ダイアログボックスの「ファイル」ページを表示し、ファイルの新しい保存先を選択します。これにより、取り込んだ写真をいつも同じ場所に保存することができます。

5「OK」をクリックして、環境設定ダイアログボックスを閉じます。

CD および DVD からの写真の取り込み

CD および DVD から写真を取り込む場合、CD や DVD にある写真をハードディスクにコピーしてカタログに保存する方法と、オリジナルの写真（マスター写真）は CD や DVD に残したまま、ファイルサイズの小さな低解像度のコピー（**代用ファイル**）を作り、ハードディスクに保存した後にカタログに取り込む方法を選択できます。この「代用ファイル」を使用する方法を Photoshop Album では「**オリジナルをオフラインで保持**」するといいます。写真をオフラインで保持すると、CD や DVD にあるオリジナルの写真のファイルサイズが大きい場合でもハードディスクの空き容量を圧迫することなくカタログに写真を取り込むことができます。オリジナルの写真を必要とする操作を行うときは、CD や DVD を挿入するよう指示されます。このとき、その操作の対象として代用ファイルを使用するか、オリジナルの写真をコピーしてハードディスクに保存するか、またはその操作を中止するかを選択できます。

写真をオフラインで保持するよう選択した場合は、CD または DVD に**取り込みディスク名**を付けるように指示されます。取り込みディスク名は、CD や DVD をマウントしたときに表示されるコンピュータが認識するためのディスク名とは別に、Photoshop Album で CD や DVD を識別できるようにする機能です。CD や DVD の内容がわかりやすく、重複しない名前を付けてください。CD、DVD またはディスクケースに取り込みディスク名を記入しておくことをお勧めします。Photoshop Album でオリジナルの写真が入っている CD や DVD（マスターディスク）が必要になったときは、正しい CD または DVD を挿入できるように、取り込みディスク名が表示されます。

「ファイルやフォルダから写真を取り込む」ダイアログ
A. 写真をオフラインで保持する場合に選択します。**B.** コンピュータが認識するための CD または DVD の名前
C. CD または DVD の内容がわかりやすいような取り込みディスク名をテキストボックスに入力します。

CD-ROM または DVD から写真を取り込むには：

1 次のいずれかの操作を行います。

- ツールバーの「取り込み」ボタン をクリックし、ポップアップメニューの「ファイルやフォルダから」を選択します。
- ファイル／取り込み／ファイルやフォルダから を選択します。

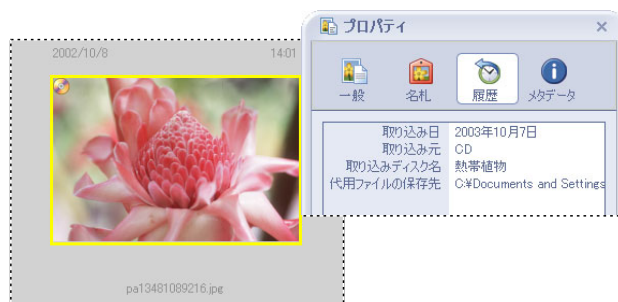
2 CD-ROM または DVD ドライブを選択します。

3 CD-ROM または DVD から取り込む写真を選択します。

4 CD や DVD からオリジナルの写真をハードディスクにコピーせずにカタログに追加する場合は、「オリジナルをオフラインで保持」を選択します。このオプションを選択した場合には、ファイルサイズの小さな低解像度のコピーが代用ファイルとしてハードディスクに作成され、Photoshop Album はその代用ファイルを参照します。オリジナルの写真をハードディスクにコピーしてカタログに追加するには、このオプションの選択を解除します。

5 写真をオフラインで保持する場合は、その CD または DVD の取り込みディスク名を入力します。Photoshop Album でマスター写真（CD や DVD にあるオリジナルの写真）が必要になったときにその写真が保存されているディスクをすぐに見つけられるように、わかりやすい名前を付けてください。また、取り込みディスク名をディスクまたはディスクケースに記入しておくことをお勧めします。

6「取り込み」ボタンをクリックします。写真が Photoshop Album に取り込まれます。写真に「キーワード」メタデータが含まれている場合は、「写真に添付されている名札の取り込み」ダイアログボックスが表示されます。38 ページの「写真に添付されている名札の取り込み」を参照してください。

注意：オフラインの写真のサムネールには、CD のアイコン が表示されます。取り込まれたファイルの場所は、CD が挿入されたドライブを表示します。

オフラインで保持されている写真の例：オフラインボリュームおよび代用ファイルは、プロパティの「履歴」オプションをクリックして参照することができます。

Photoshop Album に取り込む前に写真をフォルダ別に整理している場合は、そのフォルダの構成を Photoshop Album にも引き継ぐことができます。インスタント名札機能を使用すると、フォルダ内のすべてのアイテムに対して、そのフォルダ名を名札の名称として作成し、簡単に適用することができます。その名札を使用して検索すれば、そのフォルダ内のアイテムだけをすべて表示することができます。詳しくは、54 ページの「既存のフォルダ名に基づく名札の作成と適用」を参照してください。

オフラインメディアの環境設定

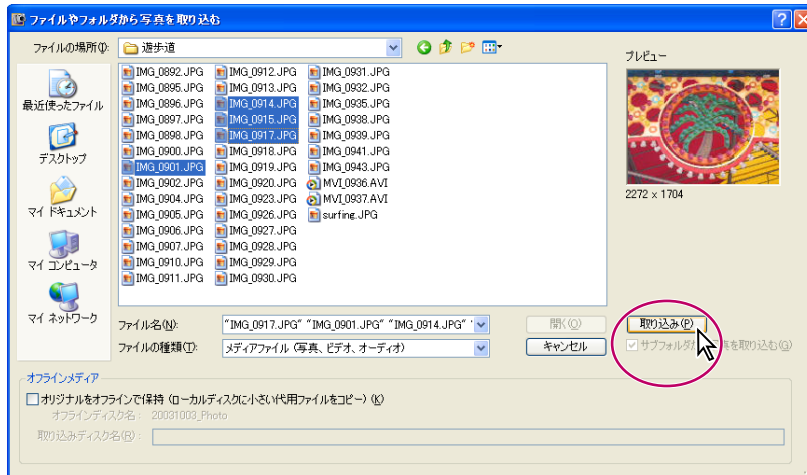
写真をオフラインで保持してカタログに取り込むと、その写真の低解像度のコピー（代用ファイル）がコンピュータ上で作成され、Photoshop Album に保存されるので、マスター写真のある CD や DVD などをコンピュータから取り出した後でも、その写真を Photoshop Album で表示することができます。環境設定では、作成される代用ファイルの画像サイズを設定できます。

オフラインメディアの環境設定を行うには：

1 編集／環境設定 を選択し、「ファイル」をクリックします。

2 マスター写真の代わりに作成される代用ファイルの画像サイズを「オフラインメディア」セクションの代用ファイルサイズポップアップメニューから選択します。通常は、640 x 480 の大きさに設定されています。ハードディスクの空き容量をできるだけ確保するときは画像サイズにこれより小さい値を指定し、より高画質で表示するには大きい値を指定します。画像サイズについて詳しくは、139 ページの「写真の解像度」を参照してください。

コンピュータからの写真の取り込み

コンピュータのハードディスクから写真を取り込むと、カタログにはその写真が保存されている場所へのリンクが作成されます。オリジナルの写真ファイルは、コンピュータ上の元の保存場所に残っています。オリジナルの写真ファイルを別の場所に移動すると、その移動先への再リンクをしない限り、Photoshop Album でその写真を見つけられなくなります（112 ページの「見つからないファイルの再リンク」を参照してください）。写真ファイルを Photoshop Album に取り込んだ後で、写真ファイルを移動する場合は、ファイルメニューの「移動」コマンドを使用して写真ファイルの移動先へのリンクを保持することをお勧めします。115 ページの「ファイルの移動」を参照してください。

コンピュータからの写真の取り込み
写真を選択して、「取り込み」ボタンをクリックします。

PDF ファイルまたは Photoshop Album で作成された PDF の作品を取り込むことができます。このとき PDF ファイルで使用されている JPEG 画像が取り込まれ、PDF ファイルまたは作品自体は取り込まれません。

コンピュータから写真を取り込むには：

1 次のいずれかの操作を行います。

- ツールバーの「取り込み」ボタン をクリックし、ポップアップメニューの「ファイルやフォルダから」を選択します。
- ファイル／取り込み／ファイルやフォルダから を選択します。

2 ファイルの場所メニューの右側にある三角形のアイコン をクリックし、取り込む写真が保存されているフォルダを選択します。

3 ファイルまたはフォルダ上にカーソルを移動します。ファイルの場合は、写真に関する情報が表示されます。ファイルを選択すると、プレビューが表示されます。次のいずれかの操作を行います。

- 写真を 1 つだけ取り込む場合は、その写真を選択して、「取り込み」をクリックします。
- 複数の写真を取り込むには、取り込む最初の写真のファイルを選択した後、Shift キーを押しながら、最後のファイルを選択します（最初と最後のファイルの間にあるすべてのファイルが選択されます）。または、Ctrl キーを押しながら、選択するファイルを順番にクリックします（クリックしたファイルのみが選択されます）。写真を選択し終えたら、「取り込み」をクリックします。
- フォルダ内のすべての写真を取り込む場合は、取り込む写真が保存されているフォルダを選択して「取り込み」をクリックします。

- 複数のフォルダに保存されている写真を取り込む場合は、それらのフォルダが含まれている、上位のフォルダ（メインフォルダ）を表示して、そのメインフォルダを選択します。次にダイアログボックスの「サブフォルダから写真を取り込む」チェックボックスを選択し、「取り込み」ボタンをクリックします。

取り込みが完了すると、写真がサムネールエリアに表示されます（20 ページの「サムネールエリア」を参照してください）。

注意：取り込む写真に名札が付いている場合、「写真に添付されている名札の取り込み」ダイアログボックスが表示されます。名札を取り込む方法について詳しくは、38 ページの「写真に添付されている名札の取り込み」を参照してください。

Photoshop Album に取り込む前に写真をフォルダ別に整理している場合は、そのフォルダの構成を Photoshop Album にも引き継ぐことができます。インスタント名札機能を使用すると、フォルダ内のすべてのアイテムに対して、そのフォルダ名を名札の名称として作成し、簡単に適用することができます。その名札を使用して検索すれば、そのフォルダ内のアイテムだけをすべて表示することができます。詳しくは、54 ページの「既存のフォルダ名に基づく名札の作成と適用」を参照してください。

サムネールエリアへの写真のドラッグ＆ドロップ

Windows のエクスプローラやデスクトップ上に表示したフォルダから写真をサムネールエリアに直接ドラッグしてカタログに追加できます。

デスクトップ上に表示したフォルダから写真を取り込むには：

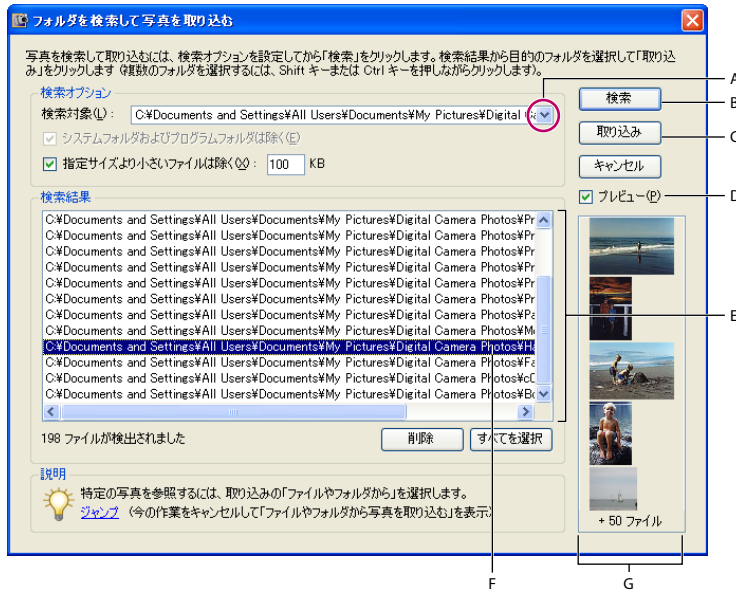
1 Photoshop Album が開いていることを確認します。

2 Windows のデスクトップ上で取り込みたい写真が入ったフォルダを開きます。

3 表示されたフォルダの中から目的の写真を Photoshop Album のサムネールエリアにドラッグ＆ドロップします。

4 ドラッグ＆ドロップした写真の数が多い場合は、写真の取り込みダイアログボックスが開き、取り込み中の写真のプレビューが表示されます。取り込んだ写真はサムネールエリアに表示されます。

コンピュータ上のファイルの検索

コンピュータに取り込んだ写真は、さまざまな場所に散らばって保存されていることがあります。Photoshop Album では、コンピュータ上のすべての写真とビデオクリップを検索し、その中から必要な写真を選択して、簡単に取り込むことができます。

「フォルダを検索して写真を取り込む」ダイアログ
A. 検索対象。検索する場所を選択します。**B.**「検索」ボタン **C.**「取り込み」ボタン。検索結果ウィンドウから選択したフォルダを取り込みます。**D.**「プレビュー」チェックボックス。写真のサムネールを表示するために使用します。**E.** 検索結果ウィンドウ **F.** 取り込む対象として選択したフォルダ **G.** 選択したフォルダ内の写真のサムネール

ファイルを検索するには：

1 ファイル／取り込み／検索結果から を選択します。

2 検索対象ポップアップメニューで検索する場所を選択します。

- 「すべてのハードディスク」を選択すると、コンピュータ上のすべての写真を検索します（検索範囲を限定する場合は、このオプションを選択しないでください）。コンピュータに接続しているすべてのハードディスクが検索対象になるので、結果が出るまでに時間がかかることがあります。
- 「ドライブ C」を選択すると、多くの場合メインのハードディスクとなっているドライブ C を検索します。メインのハードディスクがドライブ C 以外になっている場合には、「参照」を使用してドライブを指定してください。
- 「マイ ドキュメント」を選択すると、マイ ドキュメントフォルダおよびそのサブフォルダ内に保存されているすべての写真を検索します。
- 「参照」を選択すると、特定のフォルダ、またはドライブを指定して検索できます。

3 検索対象を限定します。

- 「システムフォルダおよびプログラムフォルダは除く」を選択すると、写真が含まれている可能性が低いシステムフォルダとプログラムフォルダ内は、検索対象から除外します。
- 「指定サイズより小さいファイルは除く」を選択すると、写真のファイルサイズの大きさを指定して、写真を検索することができます。写真のファイルサイズは「KB」テキストボックスに最小ファイルサイズをキロバイト数で入力します。

4「検索」をクリックします。写真の量やコンピュータの仕様によって、検索に時間がかかることもあります。途中で検索を中止する場合は、「キャンセル」をクリックします。

5 検索が完了すると、「検索結果」セクションに写真またはビデオクリップが保存されているフォルダが表示されます。

6 検索結果に表示されるリストから、取り込む写真を含んでいるフォルダをクリックして選択します。複数のフォルダを選択するには、Ctrl キーを押しながら、選択するフォルダ名を順番にクリックします。リスト内のフォルダ名をクリックすると、そのフォルダ内のアイテムがプレビュー表示されます。複数のフォルダを選択した場合は、プレビュー表示されません。

7 リスト内のフォルダを選択したら、「取り込み」ボタンをクリックします。

取り込みが完了すると、写真がサムネールエリアに表示されます（20 ページの「サムネールエリア」を参照してください）。

注意：取り込む写真に名札が付いている場合、「写真に添付されている名札の取り込み」ダイアログボックスが表示されます。名札を取り込む方法について詳しくは、38 ページの「写真に添付されている名札の取り込み」を参照してください。

Photoshop Album に取り込む前に写真をフォルダ別に整理している場合は、そのフォルダの構成を Photoshop Album にも引き継ぐことができます。インスタント名札機能を使用すると、フォルダ内のすべてのアイテムに対して、そのフォルダ名を名札の名称として作成し、簡単に適用することができます。その名札を使用して検索すれば、そのフォルダ内のアイテムだけをすべて表示することができます。詳しくは、54 ページの「既存のフォルダ名に基づく名札の作成と適用」を参照してください。

携帯電話からの写真の取り込み

カメラが内蔵されている携帯電話を使用している場合、機種によっては写真を Photoshop Album に取り込むことができます。携帯電話から Photoshop Album のカタログに写真を取り込むには、3 つの方法があります。

- 携帯電話で取り外し可能なフラッシュカードまたはメモリカードに写真を保存している場合には、カードリーダを使用して写真をカタログに転送できます。詳しい手順については、25 ページの「デジタルカメラまたはカードリーダからの写真の取り込み」を参照してください。携帯電話での写真の保存方法については、携帯電話に付属の説明書を参照してください。
- 携帯電話で取り外し可能なメモリカードを使用していない場合でも、ケーブルまたはワイヤレス通信を使用して写真をコンピュータに転送することができる場合があります。この用途のために、各携帯電話メーカーからケーブルおよびソフトウェアが付属していたり、別売りで購入することが可能なこともあります。また機種によっては、ワイヤレス通信を行えることもありますので、具体的な詳細に関しては携帯電話メーカーにお問い合わせいただくか、携帯電話に付属の説明書を参照してください。写真をコンピュータに転送したら、ツールバーの「取り込み」ボタンを使用して写真をカタログに取り込みます。詳しくは、36 ページの「携帯電話からの写真の取り込み」を参照してください。
- 携帯電話サービス会社が Adobe サービスパートナーの場合は、Photoshop Album の「オンライン配信サービスから」オプションを使用して、携帯電話の写真を Photoshop Album のカタログに転送できます。ただし、日本語版出荷時にはこの機能はサポートされておりません。詳しくは、37 ページの「オンライン配信サービスを使用した写真の取り込み」を参照してください。

注意：上記に説明されている方法は、携帯電話の機種によっては使用できない場合もあります。使用できる機種かどうかについては携帯電話メーカーにお問い合わせいただくか、携帯電話に付属の説明書を参照してください。または、Photoshop Album 製品サポートサイト（http://www.adobe.co.jp/support/products/photoshopalbum.html）を参照するか、このサイト上の「サポートデータベース」をクリックして表示される検索画面で「製品名」に「Photoshop Album」、「バージョン」に「2.0」、質問記入欄に「携帯」と入力し、関連の最新情報を確認してください。

携帯電話で写真を保存するときは、Photoshop Album でサポートされているファイル形式で保存する必要があります。誠にお手数ですが、39 ページの「Photoshop Album で使用できるファイル形式」を参照してください。携帯電話で使用されているファイル形式を正確に確認するには、携帯電話に付属の説明書を参照してください。

携帯電話からの写真の取り込み

写真を Photoshop Album のカタログに取り込むには、まず写真をコンピュータ上のフォルダに転送する必要があります。転送するには、ケーブルおよびソフトウェアが必要な場合があります。これらのケーブルやソフトウェアは、携帯電話メーカーによって提供されていたり、サードパーティから購入することができます。または、機種によってはワイヤレス通信を行える場合もあります。転送方法を確認するには、携帯電話メーカーにお問い合わせいただくか、携帯電話に付属の説明書を参照してください。

「オンライン配信サービスから」オプションを使用して写真を転送することもできます。詳しくは、37 ページの「オンライン配信サービスを使用した写真の取り込み」を参照してください。

注意：携帯電話で取り外し可能なフラッシュカードまたはメモリカードに写真を保存している場合、カードリーダを使用して写真をカタログに転送することができます。詳しい手順については、25 ページの「デジタルカメラまたはカードリーダからの写真の取り込み」を参照してください。

携帯電話から写真をカタログに取り込むには：

1 使用する携帯電話に対応した転送用の機器を使用して、コンピュータのハードディスクに写真を転送します。詳しくは、携帯電話に付属の説明書を参照してください。

このとき、後のステップ 3 でフォルダ名を指定する操作が出てくるため、コンピュータで写真を保存するフォルダの場所と名前をメモしておいてください。

2 写真をコンピュータに転送した後、次のいずれかの操作を行います。

- ツールバーの「取り込み」ボタン をクリックし、ポップアップメニューの「指定フォルダから」を選択します。
- ファイル／取り込み／指定フォルダから を選択します。

3 初めて携帯電話からカタログにファイルを取り込む場合は、「指定フォルダから写真を取り込む」ダイアログボックスが表示されます。「参照」をクリックして、ステップ 1 で写真を保存したフォルダを選択します。

4「Photoshop Album を起動したときに、このフォルダの内容が更新されていたら通知する」オプションを選択すると、更新があったときには通知されます。

5「OK」をクリックします。

取り込みが完了すると、写真がサムネールエリアに表示されます。

携帯電話の環境設定を行うには：

1 編集／環境設定 を選択し、「携帯電話」をクリックします。

2「参照」をクリックして、携帯電話から取り込んだ写真が保存されているフォルダを指定します。

3「Photoshop Album を起動したときに、このフォルダの内容が更新されていたら通知する」オプションを選択します。このオプションを選択しない場合、このフォルダに転送した写真を取り込むたびに、ツールバーの「取り込み」ボタンをクリックする必要があります。

オンライン配信サービスを使用した写真の取り込み

携帯電話サービス会社が Adobe サービスパートナーの場合は、Photoshop Album の「オンライン配信サービス」オプションを使用して、携帯電話の写真を Photoshop Album のカタログに転送できます。ただし、日本語版出荷時にはサービスパートナーが未定のため、この機能をご利用いただけません。最新の情報は、Photoshop Album 製品サポートサイト（http://www.adobe.co.jp/support/products/photoshopalbum.html）を参照してください。

注意：携帯電話で取り外し可能なフラッシュカードまたはメモリカードに写真を保存している場合、カードリーダを使用して写真をカタログに転送してください。詳しい手順については、25 ページの「デジタルカメラまたはカードリーダからの写真の取り込み」を参照してください。

オンライン配信サービスを使用して写真を取り込むには：

1 ツールバーの「取り込み」ボタンをクリックし、ポップアップメニューの「オンライン配信サービスから」を選択します。

2 サブメニューから携帯電話サービス会社を選択します。会社名がサブメニューに表示されない場合には、この方法を使用して写真を取り込むことはできません。

3 画面に表示される指示に従って、写真をカタログに取り込みます。

Adobe PhotoDeluxe アルバムからの写真の取り込み

Adobe PhotoDeluxe® を使用している場合は、ハードディスクをスキャンして、PhotoDeluxe で作成したアルバムを検索してアルバムに使用している写真を Photoshop Album に取り込むことができます。

PhotoDeluxe アルバムを検索するには：

1 ファイル／取り込み／ PhotoDeluxe アルバム を選択します。

2 PhotoDeluxe アルバムの検索ダイアログボックスで検索対象を選択します。

- 「PhotoDeluxe ユーザフォルダ」を選択すると、PhotoDeluxe 関連のフォルダ内のアルバムのみが検索されます。
- 特定のフォルダを検索するには「参照」を選択し、フォルダの参照ダイアログボックスで目的のフォルダを選択して「OK」をクリックします。

3「検索」をクリックします。

検索が完了すると、「検索結果」セクションに PhotoDeluxe アルバムのリストが表示されます。

4 アルバム名をクリックして、取り込むアルバムを選択します。

5 リスト内のアルバムを選択し終えたら、「アルバムを取り込み」をクリックします。

取り込みが完了すると、アルバムで使用している写真がサムネールエリアに表示されます（20 ページの「サムネールエリア」を参照してください）。

Adobe ActiveShare アルバムからの写真の取り込み

Adobe ActiveShare® を使用している場合には、ハードディスクをスキャンして、ActiveShare で作成したアルバムを検索してアルバムに使用している写真を Photoshop Album に取り込むことができます。

ActiveShare アルバムを検索するには：

1 ファイル／取り込み／ ActiveShare アルバム を選択します。

2 ActiveShare アルバムの検索ダイアログボックスで、検索対象を選択します（使用可能な検索オプションについて詳しくは、37 ページの「Adobe PhotoDeluxe アルバムからの写真の取り込み」を参照してください）。

3「検索」をクリックします。検索が完了すると、「検索結果」セクションに ActiveShare アルバムのリストが表示されます。

4 アルバム名をクリックして、取り込むアルバムを選択します。

5 リスト内のアルバムを選択し終えたら、「アルバムを取り込み」をクリックします。

取り込みが完了すると、アルバムで使用している写真がサムネールエリアに表示されます（20 ページの「サムネールエリア」を参照してください）。

写真に添付されている名札の取り込み

Photoshop Album を使用して写真を電子メールで送信する場合、写真に添付されている名札を含めることができます（141 ページの「電子メールでの写真の配信」を参照してください）。受信者が Photoshop Album 2.0 以降を使用している場合、写真と共に名札をカタログ内に取り込むことができます。Photoshop Album を使用している他のユーザから、名札が付いている写真を受信すると、「写真に添付されている名札の取り込み」ダイアログボックスが表示されます。このダイアログボックスは、Adobe Photoshop を使用して写真に追加されたキーワードなど、「キーワード」メタデータを含む写真を取り込むときにも表示されます。

Photoshop Album では、カタログに取り込む名札を選択できるほか、取り込んだ名札の名前を変更したり、直接カタログ内の既存の名札に適用することもできます。

写真に添付されている名札を取り込むには：

1 写真をカタログに取り込みます。詳しくは、25 ページの「デジタルカメラまたはカードリーダからの写真の取り込み」、30 ページの「CD および DVD からの写真の取り込み」、32 ページの「コンピュータからの写真の取り込み」、34 ページの「コンピュータ上のファイルの検索」を参照してください。

取り込む写真に名札または「キーワード」メタデータが含まれている場合、「写真に添付されている名札の取り込み」ダイアログボックスが表示されます。

2 次のいずれかの操作を行います。

- 取り込む名札を選択します。選択した名札は写真を取り込んだ後、名札パネルに追加されます。名札にアスタリスク（*）が付いている場合、すでに同じ名前の名札がカタログ内にあることを示します。この場合、既存の名札が写真に添付されます。
- 追加オプションを設定するには、「詳細設定」をクリックします。

3「詳細設定」をクリックすると、「写真に添付されている名札の取り込み (詳細設定)」ダイアログボックスが表示されます。次のいずれかの操作を行います。

- 「名札」セクションの名前の左横にあるチェックボックスをクリックして、取り込む名札を選択します。名札を選択すると、名札の右側にあるオプションが使用可能になります。
- 取り込む名札の名前を変更するには、「新規名札として取り込み」セクションの左側にあるラジオボタンをクリックし、テキストボックスに名前を入力します。新しい名前の名札がカタログに追加され、その名札が取り込んだ写真に適用されます。

- 取り込んだ名札をカタログ内の既存の名札に適用するには、「既存の名札を使用」セクションの左側にあるラジオボタンをクリックし、ポップアップメニューから名札を選択します。選択した名札の名前が、取り込んだ写真に付いていた元の名札の名前に代わって適用されます。
- 「基本設定」をクリックすると、変更内容をクリアして、「写真に添付されている名札の取り込み（基本設定）」ダイアログボックスに戻ることができます。

4「OK」をクリックします。

Photoshop Album に写真が取り込まれます。選択した名札は、取り込んだ写真に適用されます。新しく取り込んだ名札は、「取り込んだ名札」カテゴリーの下に表示されます。

注意：取り込む写真に多数の名札が添付されている場合、特別なダイアログボックスが表示されます。すべての名札を取り込むことも、名札を 1 つも取り込まないこともできます。取り込んだ写真は、サムネールエリアに表示されます。名札を個別に取り込む場合は、編集／取り消し アイテムを取り込むを選択して取り込みを取り消すか、取り込んだ写真をまとめて選択して、カタログから削除します。そして、写真を数枚ずつに分けて選択し、再度取り込みます。

ファイルの環境設定

環境設定ダイアログボックスの「ファイル」ページで、Photoshop Album で作成した特定のファイルの保存先およびオフラインメディアの代用ファイルサイズを指定できます。また、取り込む写真に日付およびキャプションを適用する方法を選択できます。

ファイルの環境設定を行うには：

1 編集／環境設定 を選択し、「ファイル」をクリックします。

2「ファイルオプション」で、「EXIF に日付がない場合はファイルの日付を使用する」を設定します。このオプションを選択すると、カメラからの EXIF 形式の日付情報を見つけることができない場合にのみ、ファイルの日付が使用されます。このオプションを選択しない場合、EXIF の日付が含まれていないファイルの日付は不明になります。

3「EXIF キャプションを取り込む」を選択すると、写真を撮影したときにカメラに保存される EXIF キャプションを取り込むことができます。

4「見つからないファイルを自動的に検索して再リンク」を選択すると、見つからないファイルを自動的に検索することができます。112 ページの「見つからないファイルの再リンク」を参照してください。

5 カタログおよびファイルの保存先を指定します。「参照」ボタンをクリックして、ファイルの新しい保存場所を選択します。

6「オフラインメディア」では、代用ファイルの画像サイズを指定します（詳しくは、31 ページの「オフラインメディアの環境設定」を参照してください）。

Photoshop Album で使用できるファイル形式

Photoshop Album では、さまざまな形式の写真、ビデオおよびオーディオを使用できます。

写真のファイル形式 Photoshop Album では、JPEG 形式、TIFF 形式、PNG 形式、PSD 形式および PDF ファイルを取り込んだり、書き出すことができます。BMP 形式、GIF 形式、PDD 形式および Camera Raw 形式のファイルは、読み込むことはできますが、書き出すことはできません。アニメーション GIF ファイルはサポートされていません。

オーディオファイル形式 Photoshop Album では、.mp3 および .wav ファイルをサポートしています。

ビデオファイル形式 Photoshop Album では、.avi、Motion JPEG、MPEG-1（.mpg）、QuickTime（.mov）および 3GPP（.3gp）ファイルをサポートしています。

各ファイル形式の詳細な説明については、アプリケーションヘルプを参照してください。

使用可能な画像、オーディオおよびビデオの形式については、この後の説明を参照してください。

写真を書き出すときに選択するファイル形式は、その画像の内容と使用目的によって異なります。例えば、Web 上で使用する画像を保存する場合は、JPEG 形式または PNG 形式を選択します。写真を Adobe® Photoshop® Elements で編集する場合は、その写真を PSD 形式で書き出す必要があります。

写真のファイル形式

Photoshop Album では、次の形式の画像ファイルを使用できます。

JPEG デジタルカメラで一般的に使用されている JPEG 形式は、Web およびその他のオンラインサービス上で画像を表示するための標準形式の 1 つです。また、写真を電子メールで送信する場合に適しています。写真を JPEG ファイルとして保存するときには、圧縮レベルを選択できます。JPEG は、画像データを間引きすることによってファイルサイズを小さくする「非可逆」圧縮方式を採用しています。そのため、圧縮レベルを高くすると、画質は低下しますが、ファイルサイズは小さくなります。Photoshop Album では、ファイルを JPEG 形式で書き出すことができます（146 ページの「写真の書き出し」を参照してください）。

TIFF ほぼすべてのデスクトップスキャナで TIFF 画像を生成できます。Photoshop Album では RGB TIFF 画像のみを処理できます。CMYK TIFF 画像は処理できません。Photoshop Album では、ファイルを TIFF 形式で書き出すことができます（146 ページの「写真の書き出し」を参照してください）。

BMP Windows の標準的な画像形式です。Photoshop Album では、BMP ファイルの取り込みは可能ですが、BMP 形式で書き出すことはできません。

PNG 画像を Web 上で表示するときに使用します。ただし、一部の Web ブラウザは、PNG 画像をサポートしていません。Photoshop Album では、ファイルを PNG 形式で書き出すことができます（146 ページの「写真の書き出し」を参照してください）。

GIF グラフィックや画像を Web ページに表示するための一般的なファイル形式です。GIF 形式の圧縮方法では、ファイルサイズと転送時間を最小限に抑えることができます。ただし、写真のように多数の色が使用された画像には適していません。Photoshop Album では、アニメーション GIF をサポートしていません。また、GIF ファイル（アニメーション GIF を除く）の取り込みは可能ですが、ファイルを書き出すことはできません。

PSD Adobe Photoshop および Adobe Photoshop Elements の標準ファイル形式です。このファイル形式は、通常、他のファイル形式よりもファイルサイズが大きくなります。PSD ファイルに含まれる複数レイヤーは、取り込み時に単一のレイヤーに統合されます。Photoshop Album では、ファイルを PSD 形式で書き出すことができます（146 ページの「写真の書き出し」を参照してください）。

PDF Adobe Acrobat の標準ファイル形式です。Photoshop Album では、作品を PDF ファイルで書き出すことができます（117 ページの「Photoshop Album で写真から作成した作品の共有」を参照してください）。また、電子メールに添付する PDF ファイルを作成することもできます（141 ページの「電子メールでの写真の配信」を参照してください）。PDF ファイルを取り込むこともできます。Photoshop Album では、PDF ファイル内に含まれる JPEG 画像を抽出してカタログに追加します。

PDD PhotoDeluxe は写真を PDD ファイルとして保存します。Photoshop Album では、PDD ファイルの取り込みは可能ですが、PDD 形式で書き出すことはできません。

Camera Raw 他のファイル形式とは異なり、Camera Raw ファイルには、カメラセンサで取り込んだ未処理の画像データが含まれます。このため、Camera Raw ファイルサイズは、JPEG ファイルよりも非常に大きくなります（非圧縮の TIFF ファイルよりは小さくなります）。Photoshop Album では、Camera Raw ファイルの取り込みは可能ですが、Camera Raw 形式で書き出すことはできません。Camera Raw 形式の詳細な仕様は各カメラメーカーによって異なります。サポートされているカメラのリストについては、Photoshop Album と一緒にインストールされている「お読みください」ファイルを参照してください。

オーディオファイル形式

Photoshop Album は、次のオーディオファイル形式をサポートしています。

.mp3 再生時の音質を損なわずにオーディオファイルを圧縮することができる、一般的なオーディオファイル形式です。

.wav 音質の高さで知られている標準オーディオファイル形式です。

ビデオファイル形式

ビデオクリップを取り込んだ場合、最初のフレームの画像がサムネールとしてサムネールエリアに表示されます。Photoshop Album は、次のビデオファイル形式をサポートしています。

Motion JPEG 通常は、.avi ファイルとして保存されます。

MPEG-1/.mpg MPEG-1 ムービーは、CD-ROM から再生するビデオファイルの形式として適しています。MPEG ムービーは、.mpg ファイルとして保存されます。

.mov QuickTime ムービーは、.mov ファイルとして保存されます。再生には、Apple 社の QuickTime 6.3 またはそれ以降が必要です。

.avi Windows 対応のムービーによく使用されるオーディオ / ビデオ / 画像のためのマルチメディアファイル形式です。

3GPP/.3gp 一部の携帯電話で使用される 3GPP ビデオファイル形式では、QuickTime 6.3 またはそれ以降および QuickTime 3GPP コンポーネントが必要です。

写真の整理

Photoshop Album では、写真やビデオの整理、並べ替え、プレビューおよび検索を行うことができます。これらの操作は、次の便利なツールを使用して行うことができます。

- タイムグラフは、サムネールエリアの写真を撮影日時によって自動的に並べ替える、非常に便利なツールです。スキャナを利用して取り込んだ写真は、日付をスキャンした日から撮影した日に変更する必要がありますが、それ以外の写真は自動的に撮影した日付順に整理されます。
- カレンダー表示では、日付ごとの写真検索をより簡単に行うことができます。カレンダー表示では、写真の日付にサムネールが表示されます。複数の写真が同じ日にある場合は、再生ボタンをクリックすることにより順番に表示します。
- 日時から検索できるだけでなく、名札を写真に付けることによって、写真に写っている人、撮影した場所やイベントを特定して写真を検索できます。名札を使用すると、人物の名前、イベント、場所などにより写真を相互参照することができます。また、各写真のファイル名、日付または保存先フォルダを覚えておかなくても、写真をすぐに見つけることができます。写真をテーマ別のフォルダに保存したり、写真やビデオクリップのファイル名を変更したりする必要もありません。ご家庭の写真アルバムと同じように、キャプションやメモを追加することもできます。
- コレクションパネルでは、選択した写真、ビデオクリップおよびオーディオクリップをコレクションに加えることにより、それらを好きな順序に並べ替えて、お好みの名前を付けて整理することができます。また、コレクションに含まれるアイテム数には制限がありません。

サムネールエリアでの写真の整理

Photoshop Album のサムネールエリアでは、作成日、取り込み順または保存先フォルダに基づいて写真が自動的に整理されます。オプションバーの並べ方ポップアップメニューで表示方法（日付、取り込み順、フォルダ毎）を選択すると、それに応じて、サムネールエリアとタイムグラフの表示が同時に切り替わります。サムネールエリアについて詳しくは、20 ページの「サムネールエリア」を参照してください。

サムネールエリアでの写真の並べ方ポップアップメニューを使用した、タイムグラフとサムネールエリアの表示の切り替え

キャプションやメモを追加したり、名札を適用したりしなくても、タイムグラフを使用すれば、サムネールエリアで写真を検索できます。タイムグラフを使用すると、指定した期間内の写真だけを表示することができます。例えば、写真を日付順でサムネールエリアに表示している場合、タイムグラフで日付または期間を指定すると、指定した期間内に作成された写真や取り込んだ写真（スキャンした画像）のみが表示されます。

タイムグラフで特定の月をクリックすると、その月に撮影された写真のサムネールが表示されるようにサムネールエリアがスクロールします。タイムグラフには、各月毎のアイテム数も表示されます。各バーの高さは、各月ごとのアイテム数に比例しています。タイムグラフの使用について詳しくは、81 ページの「タイムグラフによる写真の検索」および 19 ページの「タイムグラフ」を参照してください。

写真の日付の変更

デジタルカメラで写真を撮ると、撮影日時が自動的に記録されます。カメラの時刻が**正しく設定されている場合**は問題ありませんが、カメラの時刻が正しく設定されていなかったり、時刻を設定した場所とは時間帯の異なる地域で撮影したりすると、間違った日時が写真に記録されてしまいます。Photoshop Album では、このような間違った日時を簡単に修正することができます。

また、写真をスキャナでスキャンする場合は、オペレーティングシステムに設定されている日付が自動的に取り込み日付として設定されます。写真ファイルの日時は写真を編集するたびに更新されるので、数年前に撮影した写真ファイルにも写真を編集した日付が割り当てられることがあります。例えば、1925 年に撮影して 2003 年にスキャンした写真の日付が、2003 年になることもあります。このような場合でも、実際の撮影日時に合わせて写真の日付を設定し直すことができます。

注意：Photoshop Album では、コントロールパネルでの設定に基づいて、和暦、西暦（日本語）または西暦（英語）が表示されます。Windows XP でこの設定を変更するには、コントロールパネルで「地域と言語のオプション」を開きます。次に、「地域オプション」タブをクリックし、「日本語」を選択して「カスタマイズ」をクリックし、「日付」タブを表示します。Windows 2000 の場合は、コントロールパネルで「地域のオプション」を開き、「日付」タブをクリックします。Windows ME の場合は、コントロールパネルの「地域」を開き、「地域のプロパティ」ダイアログの「日付」タブをクリックします。

写真の日時を変更するには：

1　サムネールエリアで写真を選択します。連続した複数の写真を選択するには、Shift キーを押しながら選択対象の最初と最後の写真をクリックします。連続していない複数の写真を選択するには、Ctrl キーを押しながら各写真をクリックします。その後、次のいずれかの操作を行って日時を変更ダイアログボックスを開きます。

- サムネールの日付または時刻をクリックします。クリックする場所でポインタが人差し指の形に変わります。オプションバーの「日時と名札を表示」オプションが選択されていることを確認します。この方法は、サムネールエリアでの写真の並べ方に関係なく、使用することができます。

写真の日付または時刻の上にポインタを置き、ポインタが人差し指の形に変わったら、クリックして日時を変更します。

- 写真を 1 枚選択した場合は、編集／日時を変更 を選択します。また、写真の上で右クリックして、コンテクストメニューから「日時を変更」を選択することもできます。
- 複数の写真を選択した場合は、編集／選択アイテムの日時を変更 を選択します。また、写真の上で右クリックして、コンテクストメニューから「選択アイテムの日時を変更」を選択することもできます。
- 写真を 1 枚だけ選択した場合は、プロパティパレットの「一般」を開き、日時を変更ボタン を クリックします。プロパティパレットについて詳しくは、64 ページの「写真に関する情報の表示」を参照してください。

2 日時を変更ダイアログボックスで、次のいずれかの操作を行います。

- 日時を手動で変更するには、「指定した日時に変更」を選択して、「OK」をクリックします。日時を設定ダイアログボックスの「年」テキストボックスで「年を入力」を選択し、テキストボックスに年を入力します。続いて、月と日を選択します。不明な場合は「不明」を選択します。「時間」セクションで、「設定」を選択してテキストボックスに時刻を入力するか、「不明」オプションを選択します。
- ファイルが更新された日時に時刻を変更するには、「ファイルの日時に変更」を選択して、「OK」をクリックします。
- 1 時間単位で時刻を進めたり、遅らせたりするには、「設定した数字で時間をずらす (時差調整)」を選択して、「OK」をクリックします。時差調整ダイアログボックスで、「時間を進める」または「時間を戻す」を選択した後、調整する時間数を直接入力するか、上下の矢印をクリックして時間数を指定し、「OK」をクリックします。
- 選択した複数の写真の時刻を、その中で最も古い写真を基準にして調整するには、「選択アイテムの日時をずらす」を選択します。新しい年、月、日および時刻を選択して、最も古いアイテムに新しい日時を指定します。「OK」をクリックします。例えば、月を 1 か月、日を 1 日、時刻を 1 時間ずつ前にずらすと、すべての写真が同じように調整されます。

注意：和暦を使用している場合、対応する西暦年を調べるには、ヘルプ／和暦早見表を表示 を選択します。

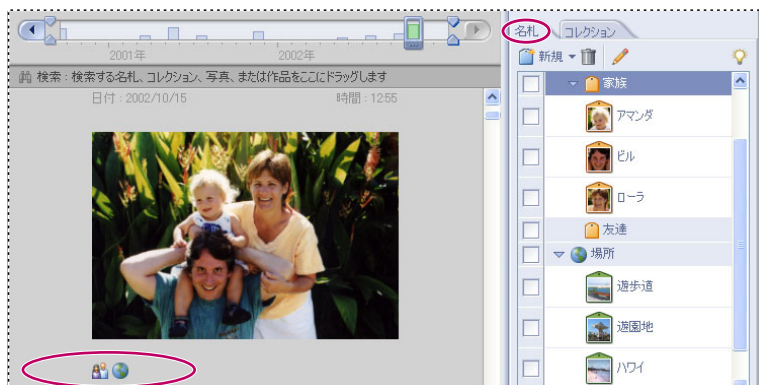
「OK」をクリックすると、変更した写真の日時に合わせてタイムグラフが調整され、写真ファイルに新しい日時が書き込まれます。

名札による写真の整理

Photoshop Album のサムネールエリアでは、写真が自動的に整理されますが、写真を識別するためのキーワードとなる名札を付ければさらにわかりやすく整理できます。名札を使用すると、各アイテムのファイル名、日付、または保存先フォルダを覚えておかなくても、写真、ビデオクリップ、オーディオクリップおよび作品をすぐに見つけることができます。また、アイテムをフォルダ別に分類したり、名前を変更したりする必要もありません。

現在、写真をフォルダ別に分類している場合は、「インスタント名札」ボタンを使用して、簡単にフォルダ名を名札に適用することができます。詳しくは、54 ページの「既存のフォルダ名に基づく名札の作成と適用」を参照してください。

名札の目的と使用方法

名札は、写真を識別するためのキーワードとなる情報を写真に追加するときに使用し、アイコンとして表示されます。名札を付けても写真自体は何も変わりませんが、写真の検索や整理をより簡単かつ柔軟に行えるようになります。名札を使用した写真の検索について詳しくは、88 ページの「メディアの種類でのファイルの検索」を参照してください。

名札パネルの名札と写真に付けられた名札

名札は、名札パネルで整理します。Photoshop Album では、カテゴリーを使用して名札を分類します。初期設定では、「人物」「場所」「イベント」および「その他」の 4 つのカテゴリーの名札を使用できます。これらの既存のカテゴリーのほかにも、カテゴリーを追加、名前変更または削除したり、新たにサブカテゴリーを追加して、カタログを必要に応じてカスタマイズできます。カテゴリー内またはサブカテゴリー内に名札を作成して、写真を簡単に見つけ出すことができます。詳しくは、50 ページの「名札パネルでの名札の整理」および 52 ページの「名札のカテゴリーとサブカテゴリーの作成」を参照してください。

例えば、コンピュータ上のさまざまなフォルダに家族の写真を保存している場合は、Photoshop Album で「両親」という名札を作成し、両親が写っているすべての写真に適用します。そうすれば、どこに保存していても、「両親」という名札が付いた写真をすぐに見つけることができます。詳しくは、47 ページの「写真への名札の適用と削除」を参照してください。

また、1 枚の写真に複数の名札を適用することもできます。例えば、家族パーティーの写真には、「家族」という名札のほかに、「パーティー」などのイベントの名札や、「ハワイ」などのパーティーが行われた場所を表す名札を付けることができます。複数の名札を使用すれば、目的の写真をさまざまな方法で検索および識別できます。

名札パネルを表示するには：

次のいずれかの操作を行います。

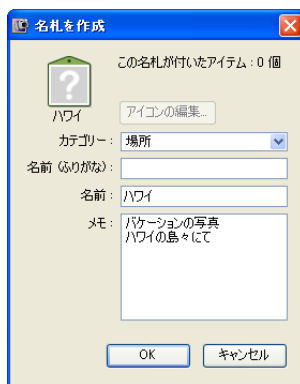
- ツールバーの「名札とコレクション」ボタン をクリックし、その下の「名札」タブをクリックします。
- 表示／名札とコレクション を選択した後で、表示／名札 を選択します。

名札による写真の検索

名札パネルで、検索条件となる名札をダブルクリックすると、その名札が適用されたすべての写真が検索されます。カテゴリーアイコンをダブルクリックすると、そのカテゴリーが適用されている写真と、そのカテゴリー内のサブカテゴリーと名札が適用された、すべての写真を表示します。またサブカテゴリーアイコンをダブルクリックすると、そのサブカテゴリーが適用されている写真と、そのサブカテゴリー内の名札が適用されたすべての写真を表示します。

特定の名札が付いたすべての写真を表示するには、名札パネルで名札の横のチェックボックスをクリックする方法もあります。検索条件となる名札の横のチェックボックスをクリックすると、その名札が適用されたすべての写真が検索されます。詳しくは、88 ページの「メディアの種類でのファイルの検索」を参照してください。

新しい名札の作成

写真を整理する上で、わかりやすくて便利な名札を作成することが重要です。例えば、ハワイで休日を過ごしたときの写真の目印として、場所カテゴリーで「ハワイ」という名札を作成します。名札は、名札を作成ダイアログボックスで作成します。名札は、カテゴリーだけでなくサブカテゴリーの下にも作成できます。詳しくは、52 ページの「名札のカテゴリーとサブカテゴリーの作成」を参照してください。

名札を作成ダイアログボックスで名札を作成します。

新しい名札を作成するには：

1 名札パネルの「新規」ボタン をクリックし、「新規名札」を選択します（カテゴリーおよびサブカテゴリーの作成については、52 ページの「名札のカテゴリーとサブカテゴリーの作成」を参照してください）。

2 名札を作成ダイアログボックスで、カテゴリーのポップアップメニューから名札の追加先のカテゴリーまたはサブカテゴリーを選択します。

3「名前」テキストボックスに、名札に付ける名前を入力します。

4「メモ」テキストボックスに、名札に関する追加情報を入力します（例えば、「ハワイでの休日」などの説明を記述しておきます）。

5「OK」をクリックします。

選択したカテゴリーまたはサブカテゴリーに属した形で名札が名札パネルに追加されます。

名札には疑問符のアイコン が付いています。名札を初めて写真に適用した場合は、その写真が名札のアイコンとして使用されます（47 ページの「写真への名札の適用と削除」を参照してください）。アイコンとして使用する写真を変更することもできます。詳しくは、48 ページの「名札の変更と削除」を参照してください。

写真への名札の適用と削除

名札は、サムネールエリアの写真にドラッグするだけで簡単に適用できます。

1 枚の写真に 1 つの名札を適用するには：

次のいずれかの操作を行います。

- 名札パネルの名札をサムネールエリアの写真に重なるようにドラッグします。
- サムネールエリアの写真を名札パネルの名札までドラッグします。

これで、名札が写真に適用されます。名札を初めて写真に適用した場合は、その写真が名札のアイコンとして使用されます。アイコンとして使用する写真を変更する方法については、48 ページの「名札の変更と削除」を参照してください。

名札パネルの名札を写真までドラッグすると、名札が写真に適用されます

1 枚または複数の写真に 1 つまたは複数の名札を適用するには：

1 サムネールエリアで、名札を付ける写真を選択します。写真を 1 枚だけ選択するには、目的の写真をクリックします。連続した複数の写真を選択するには、Shift キーを押しながら、選択対象の最初と最後の写真をクリックします。連続していない複数の写真を選択するには、Ctrl キーを押しながら写真を 1 枚ずつクリックします。

選択した写真の外枠が黄色くなります。

2 次のいずれかの操作を行います。

- 名札パネルの名札を、選択したいずれかの写真に重なるようにドラッグします。
- 選択した写真を右クリックして「アイテムに名札を追加」または「選択アイテムに名札を付ける」を選択します。選択した写真の枚数により、メニューが異なります。リストから適用する名札の名前を選択します。
- 名札を 1 つだけ選択するには、目的の名札をクリックします。連続した複数の名札を選択するには、Shift キーを押しながら、選択対象の最初と最後の名札をクリックします。連続していない複数の名札を選択するには、Ctrl キーを押しながら名札を 1 つずつクリックします。次に、名札パネル内の選択した名札まで写真をドラッグします。

選択したすべての写真に名札が適用されます。名札を初めて写真に適用した場合は、その写真が名札のアイコンとして使用されます。複数の写真を選択して名札へドラッグした場合は、先頭にある写真が名札のアイコンとして使用されます。名札のアイコンを変更する方法については、48 ページの「名札の変更と削除」を参照してください。

ポインタをカテゴリーアイコンの上に置くと、写真に適用されている名札が表示されます。

1 つのコレクション内にある複数の写真に共通の名札を適用するには、コレクションパネルで名札を付けたいコレクションをダブルクリックします。次に、「名札」タブをクリックして、名札パネルを表示します。サムネールエリアですべての写真を選択して、名札を適用します。

写真から名札を削除するには：

サムネールエリアでの表示方法に応じて、次のいずれかの操作を行います。

- 写真を右クリックして「アイテムから名札を削除」を選択し、タグ名を選択します。
- サムネールを大きく表示して使用している場合には、左下に表示されているカテゴリーアイコンを右クリックし、「< **名札名** > 名札を削除します」を選択できます。

複数の写真から名札を削除するには：

1 サムネールエリアで、名札を削除する写真を選択します。連続した複数の写真を選択するには、Shift キーを押しながら、選択対象の最初と最後の写真をクリックします。連続していない複数の写真を選択するには、Ctrl キーを押しながら各写真をクリックします。

2 選択した写真を右クリックし、「選択アイテムから名札を削除」を選択して、名札名を選択します。

名札の変更と削除

名札を作成した後で、名札のカテゴリー、名前、または名札に記入したメモを編集できます。また、別の写真を名札アイコンとして使用したり、不要になった名札を削除することもできます（「お気に入り」と「非表示」の名札については、変更や削除をすることができません）。

また、名札パネル上で名札やサブカテゴリーを移動すれば、よりわかりやすく整理することもできます。サブカテゴリーについて詳しくは、52 ページの「名札のカテゴリーとサブカテゴリーの作成」を参照してください。

名札の編集ダイアログボックスで、名札のカテゴリー、名前またはメモを変更するには：

1 名札パネルで名札を選択し、次のいずれかの方法で名札の編集ダイアログボックスを開きます。

- 名札パネルで編集ボタン をクリックします。
- 選択した名札を右クリックし、コンテクストメニューから「< **名札名** > 名札を編集」を選択します。

2 カテゴリーを変更するには、名札の編集ダイアログボックスのカテゴリーのポップアップメニューからカテゴリーまたはサブカテゴリーを選択します。「新規サブカテゴリー」を選択すると、新規サブカテゴリー作成ダイアログボックスが表示されます。カテゴリーとサブカテゴリーについて詳しくは、52 ページの「名札のカテゴリーとサブカテゴリーの作成」を参照してください。

3 名札の名前を変更するには、「名前」テキストボックスに新しい名前を入力します。

注意：名札の名前のふりがなを変更するには、「名前 (ふりがな)」テキストボックスに新しいふりがなを入力します。ふりがなは、名札の名前およびサブカテゴリー名にのみ付けることができ、カテゴリー名に付けることはできません。

4 名札のメモを変更するには、「メモ」テキストボックスでテキストを編集または追加します。

5「OK」をクリックします。

ドラッグ& ドロップにより、名札のカテゴリーまたはサブカテゴリーを変更するには：

1 名札パネルで名札を選択します。名札を 1 つだけ選択するには、目的の名札をクリックします。連続した複数の名札を選択するには、Shift キーを押しながら、選択対象の最初と最後の名札をクリックします。連続していない複数の名札を選択するには、Ctrl キーを押しながら名札を 1 つずつクリックします。

2 名札を目的のカテゴリーまたはサブカテゴリーにドラッグします。

サブカテゴリーのドラッグ& ドロップについては、52 ページの「カテゴリーやサブカテゴリーの変更と削除」を参照してください。

名札のアイコンを変更するには：

1 名札パネルで名札を選択し、次のいずれかの方法で名札の編集ダイアログボックスを開きます。

- 編集ボタン をクリックします。
- 選択した名札を右クリックし、コンテクストメニューから「< **名札名** > 名札を編集」を選択します。

2 名札の編集ダイアログボックスで、「アイコンの編集」ボタンをクリックします。

3 他の写真をアイコンとして使用するには、「リスト」ボタンをクリックしてその名札が適用されているすべての写真を表示し、目的の写真を選択します。または「リスト」ボタンの左右の矢印をクリックして写真を切り替え、目的の写真を選択することもできます。

4 アイコンで使用する写真の範囲を変更するには、切り抜き領域（破線の四角形）を操作し、写真を切り抜く領域やサイズを変更します。切り抜き領域のサイズを変更するには、領域の角にポインタを置き、ポインタが両方向矢印に変わったらドラッグします。切り抜き領域を移動するには、領域の内側にポインタを置き、ポインタが手の形に変わったらドラッグします。

切り抜き領域（破線の四角形）のサイズ変更（左）と移動（右）

5 名札アイコンの編集ダイアログボックスで「OK」をクリックしてから、名札の編集ダイアログボックスで「OK」をクリックします。

名札を削除するには：

1 名札パネルで名札を選択します。連続した複数の名札を選択するには、Shift キーを押しながら、選択対象の最初と最後の名札をクリックします。連続していない名札を選択するには、Ctrl キーを押しながら名札を 1 つずつクリックします。

2 次のいずれかの操作を行います。

- 名札パネルで名札の削除ボタン をクリックします。
- 名札を 1 つだけ選択している場合は、その名札を右クリックし、「< **名札名** > 名札を削除します」を選択します。
- 複数の名札を選択している場合は、それらを右クリックし、「選択した名札を削除します」を選択します。

注意：キーボードの Delete キーは押さないでください。名札ではなく、選択したすべての写真が削除されてしまいます。

名札パネルでの名札の整理

名札の表示と管理は、名札パネルで行います。名札パネルには、Photoshop Album であらかじめ用意しているカテゴリーなどと、ユーザが新たに作成したサブカテゴリーや名札などが共に表示されます。名札は、どのカテゴリーまたはサブカテゴリーにも作成できますが、後で整理、検索しやすいように、どこに作成するかをあらかじめよく検討しておくとよいでしょう。

名札パネル
A.「名札」タブ **B.** 削除ボタン **C.** 編集ボタン **D.** 名札の説明を表示します。**E.**「新規」ボタン
F.「お気に入り」名札 **G.**「非表示」名札 **H.** カテゴリー **I.** サブカテゴリー **J.** ユーザが作成した名札
K. 選択した名札 **L.**「検索」チェックボックス **M.** この三角形をクリックすると下位の名札が表示されます。

名札を作成するたびに、名札の整理をする必要はありません。後からいつでも編集できます。例えば、名札が属すカテゴリーを簡単に変更または移動できます。もちろん、名札は削除しない限り、カテゴリーを変更しても、ずっと写真に適用されています。

名札の適用と削除について詳しくは、47 ページの「写真への名札の適用と削除」を参照してください。

カテゴリー別の名札の分類

名札パネルの最上位には、初期設定の「人物」、「場所」、「イベント」および「その他」という 4 つのカテゴリーがあります。これらのカテゴリーは、名前を変更したり、削除することができます。またこれらの既存のカテゴリーに加えて新たにカテゴリーを作成することもできます。名札をどのように整理するかに応じて、これらのカテゴリーに名札やサブカテゴリーを作成できます。

カテゴリーやサブカテゴリーは、名札として写真に適用することもできますが、カテゴリーの主な用途は、名札を分類、整理することです。通常、カテゴリーやサブカテゴリーは、名札のグループの見出しとして使用します。カテゴリーやサブカテゴリーは、便利な検索手段として使用できます。カテゴリーやサブカテゴリーを使用して検索を行うと、そこに属しているすべての名札に適用された写真をまとめて見つけることができます。

これら 4 つの初期設定のカテゴリーの基本的な使い方は、次のとおりです。

人物 人物カテゴリーには、さまざまな人物の写真に適用する名札を作成します。初期設定で、人物カテゴリーには、「家族」と「友達」というサブカテゴリーが作成されています。これら 2 つのサブカテゴリーは、いつでも編集または削除できます。

例えば、人物カテゴリーの家族サブカテゴリーに、「アマンダ」と「ビル」という名札を作成します。そして、これらの名札をアマンダとビルが写っているそれぞれの写真に適用します。2 人が一緒に写っている写真には、両方の名札が適用されます。後で写真を検索するときにこの 2 つの名札を使えば、2 人が一緒に移っている写真、どちらか一方しか写っていない写真のそれぞれを見つけることができます。

場所 場所カテゴリーには、写真の撮影場所を表す名札を作成します。例えば、「ハワイ」「サンフランシスコ」などの特定の地名を表す名札や、「海」「美術館」などの一般的な場所を表す名札を作成することができます。また、「おじの農園」など、個人的に関係のある場所を名札として作成することもできます。

イベント イベントカテゴリーの名札にはさまざまな用途があります。例えば、イベントカテゴリーには、「週末の予定」「家族の集まり」または「誕生日」などの名札を作成することができます。また、「休日」「パーティー」および「休暇」などのサブカテゴリーを作成することもできます。タイムグラフを使用すれば、特定の年と名札を選択して写真を検索できるので、イベントがあった年ごとに別の名札を作成する必要はありません。

その他 このカテゴリーには、他のカテゴリーに属さないさまざまな名札を作成できます。このカテゴリー内にさまざまな名札を直接作成することも、「動物」「趣味」または「自然」などのサブカテゴリーを作成し、その下に新たに名札を作成することもできます。

「お気に入り」名札と「非表示」名札の使用

カテゴリー、サブカテゴリーおよび名札に加えて、名札パネルの一番上に 2 つの特別な名札が表示されます。

お気に入り 「お気に入り」は、お気に入りの写真、ビデオクリップ、オーディオクリップまたは作品を簡単に検索できる便利な名札です。特に気に入っている写真に「お気に入り」名札を適用しておけば、その名札を検索条件として指定して検索できます。例えば、「マイケル」という名札を作成し、友人のマイケルが写っているすべての写真に適用します。そして、特に気に入っているマイケルの写真には「お気に入り」名札も適用します。これで、検索条件として「マイケル」と「お気に入り」の 2 つの名札を選択するだけで、お気に入りのマイケルの写真を検索できます。

「お気に入り」名札を使用した検索方法について詳しくは、91 ページの「「お気に入り」名札または「非表示」名札付きの写真の検索」を参照してください。

非表示 「非表示」という特別な名札を使用すれば、写真、ビデオクリップ、オーディオクリップまたは作品を削除しなくても、表示や並べ替えの対象から外すことができます。「非表示」名札が適用された写真は、検索条件としてこの名札を指定した場合にのみ表示されます。例えば、ある友人の多数の写真を整理するために「友人」という名札を作成したとします。その中には、撮影に失敗したが、削除したくない写真が含まれている場合があります。そのような場合は、撮影に失敗した写真に「友人」名札だけでなく、「非表示」名札も付けておきます。そうすれば、「友人」名札の付いた写真を検索したときには、撮影に失敗した写真が表示されません。これらの撮影に失敗した写真は、「友人」と「非表示」の 2 つの名札を指定して検索すれば表示されます。

写真に「非表示」名札を適用しても、サムネールエリアを更新しないと写真は非表示になりません。サムネールエリアを更新するには、「すべてを表示」ボタン をクリックするか、メニューバーから 表示／表示の更新 を選択するか、オプションバーで、サムネールエリアの写真の並べ替えを行います。ただし、コレクションで写真を検索したときは、「非表示」名札を適用した写真も表示されます（詳しくは、58 ページの「コレクションによる写真の検索」を参照してください）。また、名札のアイコンを編集する際に表示される写真の一覧にも、非表示の写真は表示されます。写真に名札が付けられていない場合は、名札のアイコンに非表示の写真を使用することもできます。

通常、写真を検索したり、「すべてを表示」ボタン をクリックしたりしたときには、「非表示」名札を適用したすべての写真が非表示になります。特定のカテゴリーに属す非表示の写真を表示する場合は、「非表示」名札と目的のカテゴリーまたはサブカテゴリーの名札の両方を検索条件として指定します。

「非表示」名札を使用した検索方法について詳しくは、91 ページの「「お気に入り」名札または「非表示」名札付きの写真の検索」を参照してください。

名札のカテゴリーとサブカテゴリーの作成

追加のカテゴリーを作成したり、カテゴリの下にサブカテゴリーを作成して、より効率的に名札を整理することができます。そのためには、「新規カテゴリー」コマンドと「新規サブカテゴリー」コマンドを使用します。

カテゴリーやサブカテゴリーを作成した後でも、その名前は変更できます。サブカテゴリーを作成した場合は、配置するカテゴリーも変更できます。詳しくは、48 ページの「名札の変更と削除」を参照してください。

注意：サブカテゴリーはいつでも編集または削除できますが、アイコンは常に単色の名札として表示され、アイコンに写真を適用することはできません。

新しいカテゴリーやサブカテゴリーを作成するには：

1 名札パネルで「新規」ボタン をクリックし、「新規カテゴリー」または「新規サブカテゴリー」を選択します。

注意：「新規名札」を選択し、名札を作成ダイアログボックスのカテゴリーのポップアップメニューから、「新規カテゴリー」または「新規サブカテゴリー」を選択することもできます。

2 新しいカテゴリーまたはサブカテゴリーを作成します。

- 新しいカテゴリーを作成するには、「カテゴリー名」テキストボックスに名前を入力します。次に、カテゴリーアイコンの一覧から、カテゴリーに使用するアイコンをクリックします。
- 新しいサブカテゴリーを作成するには、「サブカテゴリー名」テキストボックスに名前を入力します。このときにふりがなを入力しておくと、サブカテゴリーの整理に役立ちます。次に、カテゴリーメニューで、新しいサブカテゴリーを配置するカテゴリーを選択します。

3「OK」をクリックします。

作成したカテゴリーまたはサブカテゴリーが名札パネルに表示されます。

カテゴリーやサブカテゴリーの変更と削除

カテゴリーやサブカテゴリーを作成した後、その名前を変更したり、削除することができます。また、サブカテゴリーを配置するカテゴリーを変更することもできます。

カテゴリーやサブカテゴリーの名前または場所を変更するには：

1 名札パネルでカテゴリーまたはサブカテゴリーを選択し、次のいずれかの操作を行います。

- 編集ボタン をクリックします。
- 右クリックし、コンテクストメニューから「< **カテゴリー名** > カテゴリーを編集」を選択します。

- 右クリックし、コンテクストメニューから「< **サブカテゴリー名** > サブカテゴリーを編集」を選択します。

2 カテゴリーまたはサブカテゴリーを編集します。

- カテゴリーまたはサブカテゴリーの名前を変更するには、「カテゴリー名」または「サブカテゴリー名」テキストボックスに新しい名前を入力します。

注意：サブカテゴリー名のふりがなを変更するには、「ふりがな」テキストボックスに新しいふりがなを入力します。ふりがなは、名札の名前およびサブカテゴリー名にのみ付けることができ、カテゴリー名に付けることはできません。

- カテゴリーで使用するアイコンを変更するには、カテゴリーアイコンの一覧から目的のアイコンをクリックします。

独自のカテゴリーアイコンを一覧に追加するには、サイズが 20 x 20 ピクセルの画像を Photoshop Album フォルダの shared_assets¥caticons フォルダに追加します。

- サブカテゴリーを配置するカテゴリーを変更するには、カテゴリーメニューからカテゴリーを選択します。サブカテゴリーについて詳しくは、52 ページの「名札のカテゴリーとサブカテゴリーの作成」を参照してください。

3「OK」をクリックします。

ドラッグ & ドロップによってサブカテゴリーのカテゴリーを変更するには：

1 名札パネルでサブカテゴリーを選択します。サブカテゴリーを 1 つだけ選択するには、目的のサブカテゴリーをクリックします。連続した複数のサブカテゴリーを選択するには、Shift キーを押しながら、選択対象の最初と最後のサブカテゴリーをクリックします。連続していない複数のサブカテゴリーを選択するには、Ctrl キーを押しながらサブカテゴリーを 1 つずつクリックします。

2 配置するカテゴリーの上にサブカテゴリーをドラッグします。サブカテゴリーは、カテゴリー内のみにドラッグでき、名札や他のサブカテゴリーの上にドラッグすることはできません。

このとき移動したサブカテゴリー内にある名札も一緒に移動します。

カテゴリーやサブカテゴリーを削除するには：

1 名札パネルでカテゴリーまたはサブカテゴリーを選択します。

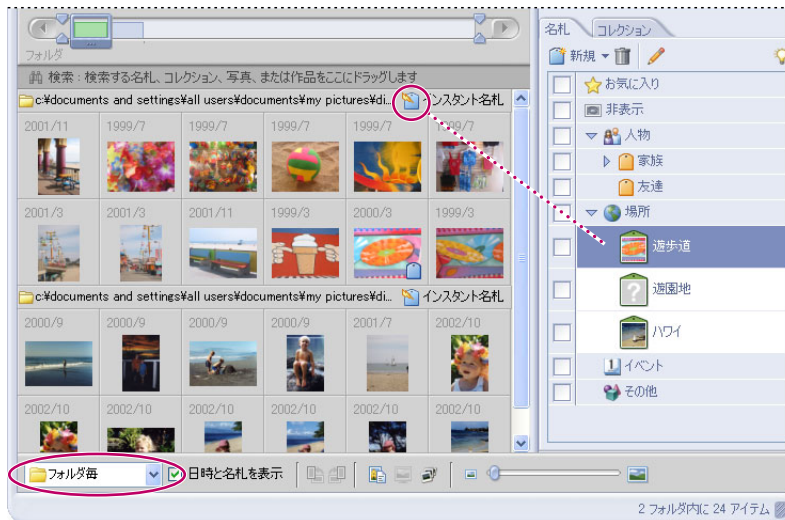
注意：複数のカテゴリーまたはサブカテゴリーを同時に削除することはできません。

2 次のいずれかの操作を行います。

- 名札パネル上でカテゴリーまたはサブカテゴリーを選択して削除ボタン をクリックします。
- 右クリックし、「< **カテゴリー名** > カテゴリーを削除します」を選択します。
- 右クリックし、「< **サブカテゴリー名** > サブカテゴリーを削除します」を選択します。

注意：キーボードの Delete キーは押さないでください。カテゴリーやサブカテゴリーではなく、選択されている写真が削除されます。

既存のフォルダ名に基づく名札の作成と適用

Photoshop Album を使用する以前から、写真をフォルダに分類して整理できている場合は、現在の構成をそのまま維持したいと思うことがあります。「インスタント名札」ボタンを使用すると、フォルダ名に基づいて名札を作成し、そのフォルダ内のすべてのアイテムに同時に名札を適用することができます。その後、フォルダ内のアイテムを表示するときは、いつでもその名札を使用できます。

「フォルダ毎」の表示では、フォルダのパス名とフォルダ内の写真がサムネールエリアに表示されます。そして、写真が保存されているフォルダごとに名札を適用することができます。

名札を作成して、特定のフォルダの写真に適用するには：

1 ツールバーの「サムネールエリア」ボタン をクリックします。

2 次のいずれかの操作を行います。

- 表示／並べ方／フォルダ毎 を選択します。
- サムネールエリアの下部にあるオプションバーの並べ方ポップアップメニューから「フォルダ毎」を選択します。

サムネールエリアの写真がフォルダ毎に並べられ、各フォルダ毎の写真の上に、フォルダの名前と場所を示すパス名が表示されます。

3 サムネールエリアを上下にスクロールして、目的のフォルダと写真を表示します。

4 フォルダのパス名が表示されている分割バーの右端にある「インスタント名札」ボタン をクリックします。

フォルダ内のすべてのアイテムが選択され、新規名札を作成し適用ダイアログボックスの「名前」テキストボックスにフォルダ名が挿入されます。

5 ダイアログボックスのカテゴリーのポップアップメニューから、名札を追加するカテゴリーまたはサブカテゴリーを選択します。

6「名前」テキストボックスに名札の名前を入力するか、初期設定で挿入されたフォルダ名をそのまま使用します。

注意：名札の名前のふりがなを変更するには、「名前 (ふりがな)」テキストボックスに新しいふりがなを入力します。ふりがなは、名札の名前およびサブカテゴリー名にのみ付けることができ、カテゴリー名に付けることはできません。

7「メモ」テキストボックスに、名札に関する情報を入力します（例えば、「お気に入りのレストランの写真」と入力します）。

8「OK」をクリックします。

9 インスタント名札を作成するフォルダごとに手順 3 ～ 8 を繰り返します。

手順 5 で選択したカテゴリーまたはサブカテゴリーの下に名札が表示され、そのフォルダ内のすべてのアイテムに適用されます。

フォルダ内にある先頭の写真が名札のアイコンとして使用されます。アイコンとして使用する写真は、後で変更することができます。詳しくは、48 ページの「名札の変更と削除」を参照してください。

注意：別のフォルダ内の写真に名札を適用する方法については、47 ページの「写真への名札の適用と削除」を参照してください。カテゴリーやサブカテゴリーを作成してフォルダ構成を表す方法については、52 ページの「名札のカテゴリーとサブカテゴリーの作成」を参照してください。

名札パネルでの名札の表示

名札パネルでの名札の表示方法と並べ方は、名札オプションダイアログボックスで変更できます。名札の使用方法について調べたいときは、その説明を表示できます。

名札パネルを表示するには：

次のいずれかの操作を行います。

- ツールバーの「名札とコレクション」ボタン をクリックし、その下の「名札」タブをクリックします。

「名札とコレクション」ボタンをクリックして、「名札」タブをクリックし名札パネルを表示

- 表示／名札とコレクション を選択した後で、表示／名札 を選択します。

名札を表示するには：

名札パネルで、次のいずれかまたは両方の操作を行います。

- スクロールバーが出ているときはそれを使用して、名札のリストを上下にスクロールします。
- カテゴリーまたはサブカテゴリーの横の三角形 をクリックし、各カテゴリー内の名札を展開します。

名札パネルで名札リストを展開または折りたたむには：

メニューバーから 表示／すべての名札を展開、または表示／すべての名札を折りたたむ を選択します。

名札の表示方法を変更するには：

1 表示／名札の表示オプション を選択します。

2 名札オプションダイアログボックスで、名札の表示サイズを選択します。

- 小さいサイズの名札を選択すると、カテゴリーまたはサブカテゴリーの下に名札が縦一列に表示され、名札の名前は表示されますがアイコンは表示されません。

- 中サイズの名札を選択すると、カテゴリーまたはサブカテゴリーの下に名札が縦一列に表示され、名札の名前とアイコンが表示されます。大きいサイズの名札よりも名前の表示領域が広いので長い名前でも表示できます。
- 大きいサイズの名札を選択すると、カテゴリーまたはサブカテゴリーの下に名札が名札が縦横、順番に並んで表示され、名札の名前とアイコンが中サイズより大きく表示されます。そのため表示される名札の名前は限られた長さになります。

3 小さいサイズまたは中サイズの名札を選択した場合、「五十音順」オプションを選択すると、カテゴリーまたはサブカテゴリーに関係なく、名札の名前に付けたふりがなを基にして、五十音順で表示されます。

4「OK」をクリックします。

「五十音順」を選択した場合の名札パネル。カテゴリーとサブカテゴリーが名札のリストの下に移動します。

名札に関する説明を表示または非表示にするには：

名札パネルの上部にある、名札の説明ボタン をクリックして説明を表示します。説明を参照したら、クリックして閉じます。

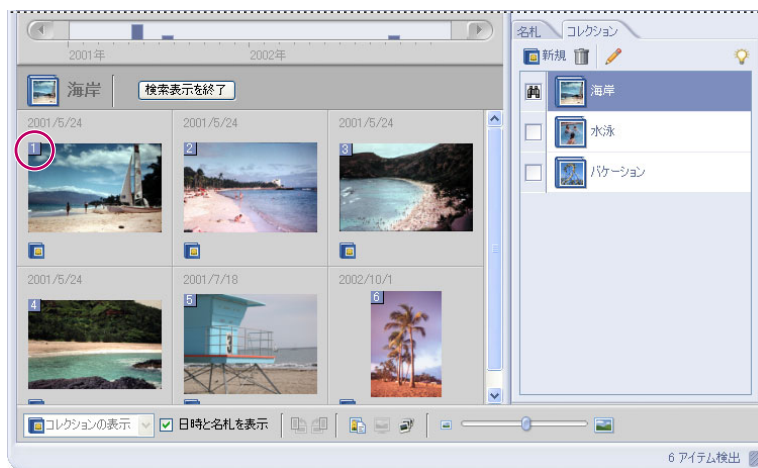
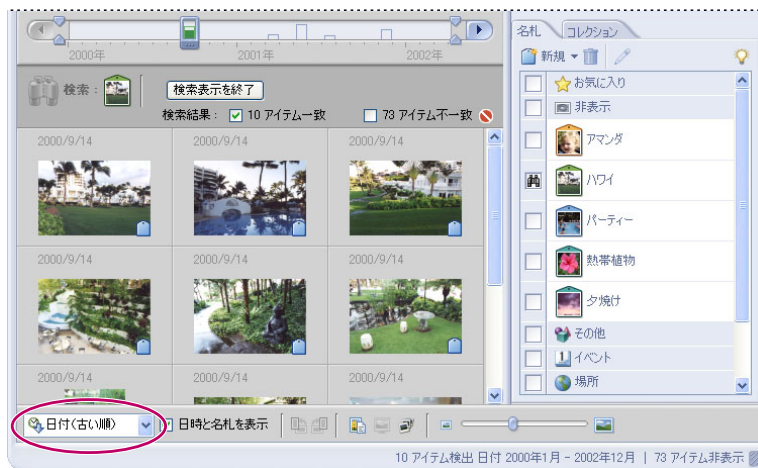
コレクションによる写真の整理

Photoshop Album では、写真、ビデオクリップ、オーディオクリップおよび作品がサムネールエリアで自動的に整理されます。通常、名札を使用してアイテムを整理した場合には、選択した表示方法（日付、取り込み順またはフォルダ毎）に応じて、アイテムが表示されます。コレクションでは、サムネールエリアの複数のアイテムを 1 つのカテゴリーとして作成して名前を付け、各アイテムを独自の順序で表示することができます。

すでに名札を使用している場合は、コレクションと名札の機能は類似しており、名札を使用する場合とほとんど同様に、コレクションを作成、編集および修正できることがわかるでしょう。名札について熟知していれば、アイテムは必ず何らかの設定が適用された状態で表示され、通常、何らかの「フィルタ」が適用されていることがわかります。例えば、特定のアイテムのみを表示するようにタイムグラフを設定したり、「非表示」名札を使用してアイテムを非表示にすることができます。ただし、コレクションの場合は、「非表示」名札が設定されたアイテムも含め、コレクション内のすべてのアイテムがサムネールエリアに表示されます。

コレクションの最大の利点は、アイテムをドラッグ＆ドロップして希望の順序に並べることで、アイテムの表示順序を独自に設定できる点です。コレクションを表示すると、各アイテムは設定された順序に従ってサムネールエリアに表示されます。アイテムの上部には、順序を示す番号が表示されます。

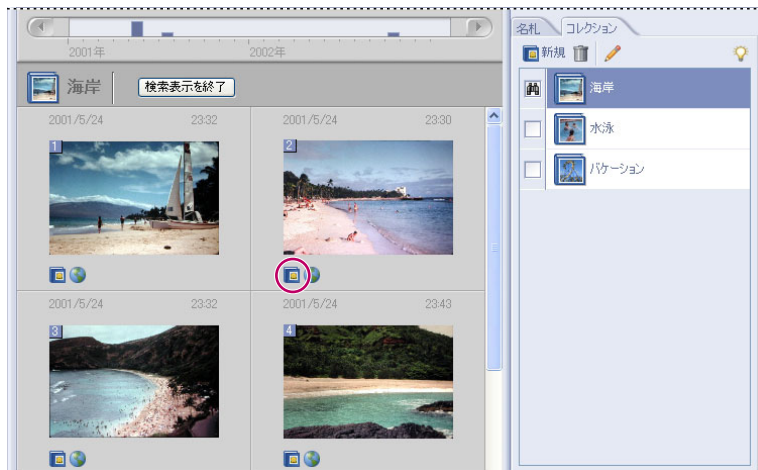
つまり、名札は写真の情報を識別するためのマーカのようなものであり、コレクションは自由に作業ができる入れ物のようなものと考えることができます。

作品を作成する際は、コレクションを使用して写真を整理することをお勧めします。

上の図：名札の場合、日付、取り込み順またはフォルダ毎により、アイテムが表示されます。
下の図：コレクションの場合、独自に設定した順序でアイテムが表示されます。

コレクションの目的と使用方法

コレクションは、写真を入れておく入れ物です。サムネールエリアでは、このコレクション内の写真を整理して、独自の順序で表示することができます。この点が名札とは異なります。名札の場合、選択した名札に関連付けられている写真が、日付、取り込み順またはフォルダ毎に表示されます。コレクション内の写真は自動的に並び替えられることはありません。コレクションを使用すると、写真の検索や整理をより簡単かつ柔軟に行うことができるようになります。

例えば、日本国内を旅行したときの写真があるとします。「日本の写真ベストテン」というコレクションを作成し、お気に入りの 10 枚の写真をそのコレクションに入れて、第 10 位から第 1 位まで写真を並べます。後で、このコレクションをインスタントスライドショーとして表示したり、このコレクションを基に作品を作成することができます。詳しくは、63 ページの「コレクション内の写真の整理」を参照してください。

さらに、複数のコレクションに写真を含めることもできます。例えば、「日本の写真ベストテン」コレクション内の写真を「お気に入りの観光地ベスト 20」コレクション内で使用することもできます。

コレクションパネルに表示される、写真に関連付けられたコレクション

コレクションは、コレクションパネルに五十音順に表示されます。Photoshop Album を初めて使用するときは、コレクションは設定されていません。コレクションは、必要に応じて追加、名前の変更または削除などを利用して、ご使用ください。

コレクションパネルの表示と非表示を切り替えるには：

1 次のいずれかの操作を行います。

- ツールバーの「名札とコレクション」ボタン をクリックし、その下の「コレクション」タブをクリックします。
- 表示／名札とコレクション を選択した後で、表示／コレクション を選択します。

2「すべてを表示」ボタン をクリックして、サムネールエリアにすべての写真を表示し、コレクション表示を解除します。

コレクションによる写真の検索

コレクションを選択すると、そのコレクション内のすべての写真を検索できます。ただし、一度に検索できるのは 1 つのコレクションのみです。同じアイテムでも、コレクションが異なれば、順序が異なることがあるからです。例えば、コレクション「ランスの愛車」では最初にある写真でも、コレクション「グレッグの愛車」では最後の写真である可能性もあり、この両方のコレクションで同時に検索すると、該当する写真をどの位置に表示するとよいかがわからなくなります。

コレクションを使用して写真を検索するには：

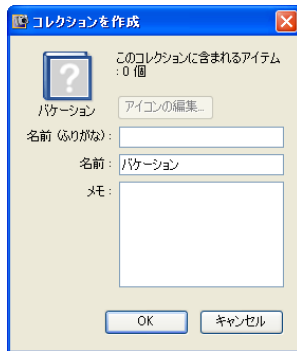
1 次のいずれかの操作を行います。

- コレクションパネルで、検索条件となるコレクションをダブルクリックします。
- コレクションの左横にあるチェックボックスをクリックします。

- コレクションをコレクションパネルからサムネールエリアのすぐ上の検索バーにドラッグします。

注意：サムネールエリアにコレクションを表示すると、「非表示」名札が適用されたアイテムも表示されます。

コレクションの作成

写真を整理する上で、わかりやすくて便利なコレクション名を付けることが重要です。例えば、花の写真を集めたコレクションには、「フラワーアレンジメント」という名前を付けます。コレクションは、コレクションを作成ダイアログボックスで作成します。

コレクションを作成ダイアログボックスでコレクションを作成します。

コレクションを作成するには：

1 コレクションパネルの「新規」ボタン をクリックします。

2「名前」テキストボックスに、コレクションの名前を入力します。

3「メモ」テキストボックスに、コレクションに関する追加情報を入力します。例えば、「1997 年以降のフラワーアレンジメント」と入力します。

4「OK」をクリックします。

コレクションパネルにコレクションが表示されます。

新規作成したコレクションには疑問符のアイコン が付いています。コレクションに最初に適用した写真が、そのコレクションのアイコンとして使用されます。アイコンとして使用する写真は後で変更することもできます。詳しくは、62 ページの「コレクションの変更と削除」を参照してください。

コレクションへの写真の追加と削除

サムネールエリアの写真をコレクションにドラッグするだけで、コレクションに写真を追加することができます。写真はコレクションの一部として取り込まれます。

写真を 1 枚だけコレクションに追加するには：

1 検索バーの「検索表示を終了」をクリックするか、ツールバーの「すべてを表示」ボタン をクリックして、サムネールエリアにすべての写真を表示します。

2 次のいずれかの操作を行います。

- サムネールエリアの写真をコレクションパネルのコレクション名に重なるようにドラッグします。
- 目的の写真を選択します。写真を右クリックして「アイテムをコレクションに追加」を選択し、コレクション名を選択します。

• コレクションパネルのコレクションをサムネールエリアの写真の上にドラッグします。

写真がコレクションの一部として取り込まれます。写真を初めてコレクションに追加した場合は、その写真がコレクションのアイコンとして使用されます。アイコンとして使用する写真を変更する方法については、62 ページの「コレクションの変更と削除」を参照してください。

サムネールエリアの写真をコレクションパネルのコレクション名に重なるようにドラッグすると、写真がコレクションの一部として取り込まれます。

1 枚もしくは複数枚の写真をコレクションに追加するには：

1 サムネールエリアで、コレクションに追加する写真を選択します。写真を 1 枚だけ選択するには、目的の写真をクリックします。連続した複数の写真を選択するには、Shift キーを押しながら、選択対象の最初と最後の写真をクリックします。連続していない複数の写真を選択するには、Ctrl キーを押しながら写真を 1 枚ずつクリックします。

選択した写真の外枠が黄色くなります。

2 コレクションパネルで、コレクションを 1 つだけ選択するには、目的のコレクションをクリックします。連続した複数のコレクションを選択するには、Shift キーを押しながら、選択対象の最初と最後のコレクションをクリックします。連続していない複数のコレクションを選択するには、Ctrl キーを押しながらコレクションを 1 つずつクリックします。

3 コレクションに写真を追加します。

• コレクションパネルで選択したコレクション名に重なるように写真をドラッグします。

• 選択したコレクションを右クリックをして「< **個数** > 個の選択アイテム を < **コレクション名** > コレクション に追加」または「< **個数** > 個の選択アイテム を 選択したコレクション に追加」を選択します。選択したコレクションの数によりメニューが異なります。

• コレクションパネルのコレクションを、選択した写真の上にドラッグします。

• 選択したいずれかの写真までコレクションをドラッグします。

選択したコレクションの一部として写真が取り込まれます。写真を初めてコレクションに追加した場合は、その写真がコレクションのアイコンとして使用されます。複数の写真をコレクションの上にドラッグした場合は、先頭にある写真がコレクションのアイコンとして使用されます。コレクションのアイコンを変更する方法については、62 ページの「コレクションの変更と削除」を参照してください。

写真がどのコレクション内にあるかを確認するには、サムネールエリアの写真の左下に表示される各コレクションアイコンの上にポインタを置くか、プロパティパレットを使用します。

ポインタをコレクションアイコンの上に置くと、写真が含まれているコレクションの一覧が表示されます。

1 つのコレクション内にある複数の写真に共通の名札を適用するには：

1 コレクションパネルでコレクションを選択して、そのコレクション内の写真を表示します。

2「名札」タブをクリックして、名札パネルを表示します。

3 編集／すべてを選択 を選択します。

4 目的の名札を選択して写真に適用します。

特定の名札が適用されたすべての写真をコレクションに追加するには：

1 コレクションパネルが表示されている場合は、サムネールエリアの上部にある「検索表示を終了」ボタンをクリックします。

2「名札」タブをクリックして、名札パネルを表示します。

3 名札を選択して、その名札が適用されている写真を表示します。

4「コレクション」タブをクリックして、コレクションパネルを表示します。

5 編集／すべてを選択 を選択します。

6 次のいずれかの操作を行います。

- 写真を選択して、コレクションアイコンの上にドラッグ＆ドロップします。
- 作成したコレクションアイコンを写真の上にドラッグ＆ドロップします。

コレクションから写真を削除するには：

サムネールエリアでの表示方法に応じて、次のいずれかの操作を行います。

- 写真を右クリックし、「アイテムをコレクションから削除」を選択して、コレクション名を選択します。
- サムネールを大きく表示している場合は、左下にコレクションアイコンが表示されるので右クリックし、「< **コレクション名** > コレクションから削除」を選択できます。

コレクションから複数の写真を削除するには：

1 サムネールエリアで、コレクションから削除する写真を選択します。連続した複数の写真を選択するには、Shift キーを押しながら、選択対象の最初と最後の写真をクリックします。連続していない複数の写真を選択するには、Ctrl キーを押しながら各写真をクリックします。

2 サムネールエリアでの表示方法に応じて、次のいずれかの操作を行います。

- 選択したいずれかの写真を右クリックし、「選択アイテムをコレクションから削除」を選択して、コレクション名を選択します。
- サムネールを大きく表示している場合は、左下にコレクションアイコンが表示されるので右クリックし、「< **コレクション名** > コレクションから削除」を選択できます。

コレクションの変更と削除

コレクションを作成した後、コレクションの名前やメモを変更できます。また、別の写真をコレクションアイコンとして使用したり、不要になった特定のコレクションを削除することもできます。コレクションの編集ダイアログボックスでは、このような操作をすべて行うことができます。

コレクションの編集ダイアログボックスで、コレクションの名前またはメモを変更するには：

1 コレクションパネルでコレクションを選択し、次のいずれかの方法でコレクションの編集ダイアログボックスを開きます。

- 編集ボタン をクリックします。
- 選択したコレクションを右クリックし、コンテクストメニューから「< **コレクション名** > コレクションを編集」を選択します。

2 コレクションの名前を変更するには、「名前」テキストボックスに新しい名前を入力します。

注意：コレクションの名前のふりがなを変更するには、「名前 (ふりがな)」テキストボックスに新しいふりがなを入力します。

3 コレクションのメモを変更するには、「メモ」テキストボックスでテキストを編集または追加します。

4 「OK」をクリックします。

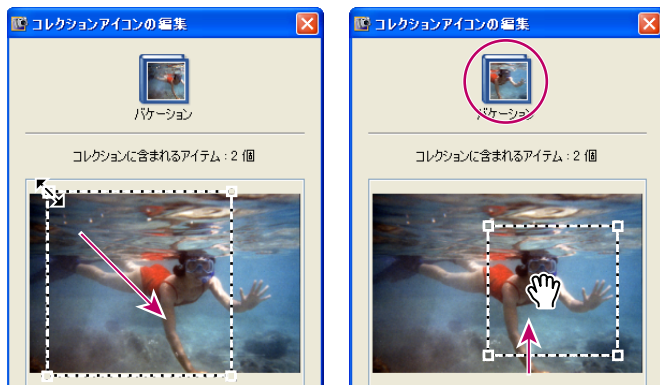
コレクションで使用する写真を変更するには：

1 コレクションパネルでコレクションを選択し、次のいずれかの方法でコレクションの編集ダイアログボックスを開きます。

- コレクションパネルの編集ボタン をクリックします。
- 選択したコレクションを右クリックし、コンテクストメニューから「< **コレクション名** > コレクションを編集」を選択します。

2 コレクションの編集ダイアログボックスで、「アイコンの編集」をクリックします。

3 他の写真をアイコンとして使用するには、「リスト」ボタンをクリックしてそのコレクションが付いているすべての写真を表示し、目的の写真を選択します。または「リスト」ボタンの左右の矢印をクリックして写真を切り替え、目的の写真を選択することもできます。

4 アイコンで使用する写真の範囲を変更するには、切り抜き領域（破線の四角形）を操作し、写真を切り抜く領域やサイズを変更します。切り抜き領域のサイズを変更するには、領域の角にポインタを置き、ポインタが両方向矢印に変わったらドラッグします。切り抜き領域を移動するには、領域の内側にポインタを置き、ポインタが手の形に変わったらドラッグします。

切り抜き領域（破線の四角形）のサイズ変更（左）と移動（右）

5 コレクションアイコンの編集ダイアログボックスで「OK」をクリックしてから、コレクションの編集ダイアログボックスで「OK」をクリックします。

コレクションを削除するには：

1 コレクションパネルでコレクションを選択します。連続した複数のコレクションを選択するには、Shift キーを押しながら、選択対象の最初と最後のコレクションをクリックします。連続していないコレクションを選択するには、Ctrl キーを押しながらコレクションを 1 つずつクリックします。

2 次のいずれかの操作を行います。

- コレクションパネルの削除ボタン をクリックします。
- コレクションを 1 つだけ選択している場合は、そのコレクションを右クリックし、「< **コレクション名** > コレクションを削除します」を選択します。
- 複数のコレクションを選択している場合は、右クリックして「選択したコレクションを削除します」を選択します。

注意：キーボードの Delete キーは押さないでください。コレクションではなく、選択したすべての写真が削除されます。

コレクション内の写真の整理

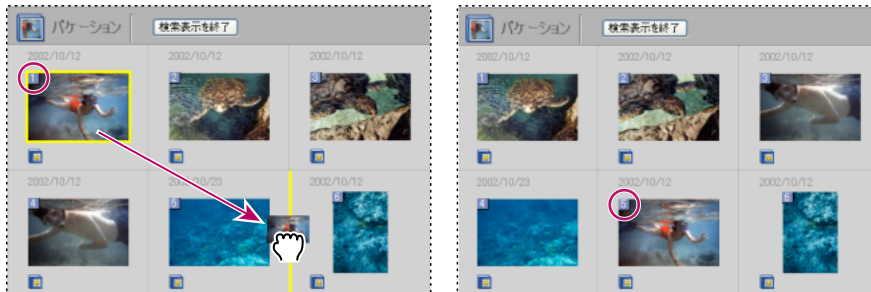
コレクションを作成するときに、最初にアイテムはコレクションに追加された順序で並べられます。作成したコレクションに写真、作品、ビデオクリップまたはオーディオクリップを追加した後、コレクション内のアイテムの表示順序を変更することができます。アイテムには番号が付けられ、左から右、上から下の順序に表示されます。また、コレクション内のすべてのアイテムを日付（古い順）に表示するよう設定することもできます。

作品を作成する際は、コレクションを使用して写真を整理します。

コレクション内のアイテムの順序を変更するには：

1 コレクションを選択します。

2 サムネールエリアで、目的のアイテムを新しい位置にドラッグします。

- 写真を 1 枚だけ移動する場合は、その写真を新しい位置にドラッグします。
- 連続した複数の写真を移動するには、Shift キーを押しながら、選択対象の最初と最後の写真をクリックして選択します。連続していない写真を移動するには、Ctrl キーを押しながら写真を 1 枚ずつクリックして選択します。次に、それらの写真をコレクション内の新しい位置にドラッグします。

サムネールエリア内でコレクションの写真をドラッグすると、写真が新しい位置に表示されます。

コレクション内のアイテムを古い日付順に並び替えるには：

1 コレクションを選択します。

2 コレクションを右クリックし、「< **コレクション名** > を日付順に並べ替える (古い順)」を選択します。

写真に関する情報の表示

プロパティパレットには、選択した写真ファイルまたはメディアファイルに関する詳細情報が表示されます。プロパティパレットには、ファイルの名前、ファイルに付けたキャプションやメモ、ファイル内のメタデータ、ファイルの取り込み日時、ファイルの修正日、その写真を使用した作品名、適用されている名札、そのファイルが含まれているコレクションおよびコンピュータ上でのファイルの保存場所が表示されます。写真に付いているオーディオキャプションを再生したり、録音することもできます。オーディオキャプションの再生について詳しくは、68 ページの「写真に追加したオーディオの再生」を参照してください。また、プロパティパレットでは、ファイル名の変更、キャプションやメモの追加および写真ファイルの日時の変更を行うこともできます。

プロパティパレット
A. プロパティパレットを閉じる **B.** 表示する情報を選択するボタン **C.** キャプション **D.** ファイル名 **E.** メモの入力エリア **F.** ファイルサイズ、縦横比（写真およびビデオの場合）および再生時間（オーディオなどの場合） **G.** 日時を変更 **H.** コンピュータ上のファイルの保存場所 **I.** オーディオキャプションの録音、再生または適用

写真に関する情報を表示するには：

写真のサムネールをダブルクリックして、サムネールエリアに単一表示します。オプションバーの「日時と名札を表示」オプションが選択されていることを確認します。このオプションを選択しておくと、ファイル名、キャプション、名札、コレクションおよび日時情報を表示したり、オーディオキャプションを再生したりできます。

アイテムに関する情報をプロパティパレットに表示するには：

1 サムネールエリアまたはカレンダーで、写真、ビデオクリップまたはオーディオクリップを選択します。

2 次のいずれかの操作を行って、プロパティパレットを表示します。

- 表示／プロパティ を選択します。
- サムネールエリアの下にあるオプションバーのプロパティの表示 / 非表示ボタン をクリックします。
- 写真、ビデオクリップまたはオーディオクリップを右クリックし、コンテクストメニューから「プロパティを表示」を選択します。

3 次のいずれかの操作を行って、表示または変更する情報の種類を選択します。

- 一般的な情報を表示または編集する場合は、「一般」ボタン をクリックします。キャプション、ファイルの名前と保存場所、メモ、ファイルサイズ、画像サイズ、再生時間（ビデオクリップとオーディオクリップの場合）およびオーディオキャプションが表示されます。

アイテムが保存されているフォルダを表示するウィンドウを開くには、プロパティパレットの下部にあるフォルダボタン をクリックします。

- アイテムに適用されている名札やコレクションをすべて表示する場合は、「名札」ボタン をクリックします。
- アイテムの修正日、取り込み日、取り込み元を表示する場合は、「履歴」ボタン をクリックします。その写真を使用した作品の一覧、いつ配信や印刷したかなどのさまざまな詳細情報（その写真に対して行った操作情報のみ）が履歴として表示されます。
- カメラのメーカーとモデル、撮影で使用したカメラの設定、ファイルの種類など、アイテムに関連するメタデータの一覧を表示する場合は、「メタデータ」ボタン をクリックします。基本的なカメラ情報を表示するには、プロパティパレットの下部にある「概要」を選択します。すべての Exchangeable Image File（EXIF）情報を表示するには、「詳細」を選択します。

プロパティパレットの「一般」ボタンをクリックし、写真にキャプションやメモを追加できます。また、「ファイル名」テキストボックスに名前を入力すれば、写真ファイルの名前を変更できます。ファイルメニューの「ファイル名変更」を使用すれば、一度に複数の写真の名前を変更できます。キャプションおよびメモの追加について詳しくは、66 ページの「写真へのキャプション、メモおよびオーディオキャプションの追加」を参照してください。写真のファイル名の変更について詳しくは、68 ページの「写真ファイルの名前の変更」を参照してください。

サムネールエリアで、写真に関する情報を表示または非表示にするには：

次のいずれかの操作を行います。

- 写真情報を表示するには、オプションバーの「日時と名札を表示」を選択します。写真情報を非表示にするには、「日時と名札を表示」の選択を解除します。
- 表示／日時と名札を表示 を選択して、写真情報を表示または非表示にします。

写真へのキャプション、メモおよびオーディオキャプションの追加

通常のアルバムでは、写真を識別し、撮影時の状況を思い出せるようにキャプションやメモを記入しているものです。Photoshop Album でも、写真、ビデオクリップおよびオーディオクリップにキャプションやメモを追加したり、写真およびビデオクリップにオーディオキャプションを追加することができます。キャプションとメモは、写真の識別や検索に役立ちます。キャプションは、作品への追加、コンタクトシートへの印刷および Web フォトギャラリーまたは Adobe Atmosphere 3D ギャラリーへの表示が可能です。キャプションやメモを使用した写真の検索について詳しくは、92 ページの「ファイル名、キャプションまたはメモでの写真の検索」を参照してください。

キャプションは、写真を Photoshop Album に取り込んだ後、いつでも追加できます。ただし、アルバム、スライドショー、ビデオ CD、カレンダー、Web フォトギャラリー、Atmosphere 3D ギャラリーなど、Photoshop Album の**作品**でキャプションを使用する場合は、作品を作成する前にキャプションを追加する必要があります。先に追加しておかないと、キャプションが写真に表示されません。作品の作成について詳しくは、117 ページの「Photoshop Album で写真から作成した作品の共有」を参照してください。

キャプションやメモを使用してカタログ内を検索することもできます。詳しくは、92 ページの「ファイル名、キャプションまたはメモでの写真の検索」を参照してください。

写真へのキャプションの追加

キャプションは、写真、ビデオクリップまたはオーディオクリップの内容を表すタイトルのようなものです。キャプションの追加または表示は、サムネールエリアのサムネール単一表示、プロパティパレットまたは「キャプションを追加」コマンドを使用して行うことができます。サムネール単一表示について詳しくは、78 ページの「表示サイズの選択」を参照してください。プロパティパレットについて詳しくは、23 ページの「プロパティパレット」を参照してください。

1 枚の写真にキャプションを追加するには：

次のいずれかの操作を行います。

- サムネールエリアの写真をダブルクリックするか、またはサムネールスライダを右端までドラッグして、写真をサムネールエリアに単一表示します。写真の下に表示されるキャプションをクリックします。既存のキャプションがない場合は、「ここをクリックするとキャプションを追加できます」をクリックします。次に、キャプションを入力し、サムネールエリア上の他の場所をクリックします。
- サムネールエリアまたはカレンダーで写真を選択します。編集／キャプションを追加 を選択します。「キャプション」テキストボックスにキャプションを入力し、「OK」をクリックします。
- サムネールエリアまたはカレンダーで写真を選択します。プロパティパレットが開いていることを確認し、ダイアログボックスの「一般」ボタン をクリックします。プロパティパレットが開いていない場合は、表示／プロパティ を選択します。「キャプション」テキストボックスにキャプションを入力します。
- 写真を選択してから、カレンダーを日表示に切り替えます。画面右下の「キャプション」テキストボックスにキャプションを入力します。

注意：キャプションは、63 文字（日本語および英語）まで入力できます。

複数の写真にキャプションを追加するには：

次のいずれかの操作を行います。

1 サムネールエリアで複数の写真を選択します。

2 編集／選択したアイテムにキャプションを追加 を選択します。

3 アイテムの既存のキャプションを置き換える場合は、「既存のキャプションを上書き」チェックボックスを選択します。

4 「キャプション」テキストボックスにキャプションを入力し、「OK」をクリックします。

注意：キャプションは、63 文字（日本語および英語）まで入力できます。

キャプションを削除するには、「キャプションを追加」コマンドを使用して、「キャプション」テキストボックスを空白にします。

写真へのメモの追加

メモを使用すると、写真を簡単に識別したり、写真に関する大切な情報を記録したりできます。写真についての個人的な思い出やエピソードを入力または表示するには、プロパティパレットの「メモ」テキストボックスを使用します。メモは、Photoshop Album の画面にのみ表示されます。

注意：メモは、1,023 文字まで入力できます。

写真にメモを追加するには：

1 サムネールエリアまたはカレンダーで写真を選択します。

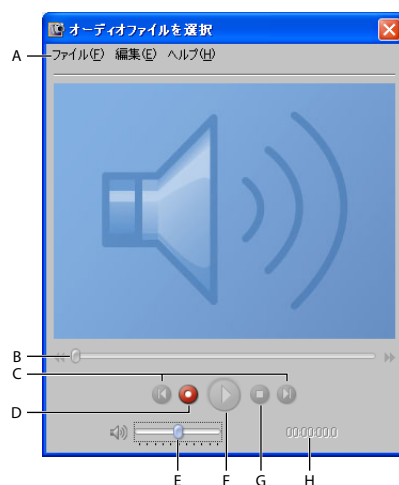
2 プロパティパレットが開いていることを確認します。開いていない場合は、表示／プロパティ を選択します。

3 「一般」ボタン をクリックします。

4 「メモ」テキストボックスにメモを入力します。

写真へのオーディオキャプションの追加

写真には、簡単に識別できるようにするための説明をキャプションやメモとして追加できるだけでなく、オーディオクリップを追加したり、オーディオキャプションを録音したりすることもできます。

注意：オーディオキャプションを録音するには、コンピュータにマイクなどの音声入力機器を接続する必要があります。

オーディオウィンドウ
A. メニュー **B.** スライダをドラッグしてオーディオの特定の部分を再生 **C.** 開始点、終点ボタン
D. 録音ボタン **E.** 音量調節 **F.** 「再生」ボタン **G.** 「停止」ボタン **H.** 経過時間

オーディオキャプションを追加するには：

1 キャプションを録音する場合は、コンピュータにマイクが接続されているかどうかなど、コンピュータがオーディオを録音できるように設定されていることを確認します。詳しくは、コンピュータのマニュアルを参照してください。

2 サムネールエリアまたはカレンダーで写真を選択します。

3 プロパティパレットが開いていることを確認します。開いていない場合は、表示／プロパティ を選択します。

4「一般」ボタン をクリックします。

5 オーディオキャプションボタン をクリックします。

6 キャプションを録音するか、オーディオクリップを追加します。

- キャプションを録音するには、オーディオウィンドウの録音ボタン をクリックし、コンピュータに設定したマイクに向かって発声します。オーディオキャプションの録音が終了したら、停止ボタンをクリックして停止します。再生ボタン をクリックすると、録音したキャプションを聞くことができます。うまく録音できなかった場合は、録音ボタンをもう一度クリックしてオーディオキャプションを録音し直します。
- 写真に追加するオーディオクリップがすでにある場合は、オーディオウィンドウのメニューからファイル／参照 を選択します。次に、目的のオーディオクリップを選択し、「開く」をクリックしてオーディオウィンドウに戻ります。

7 オーディオウィンドウのメニューから ファイル／閉じる を選択すると、オーディオキャプションの保存を確認するメッセージが表示されるので、「はい」をクリックします。

8 新しいオーディオキャプションが自動的に保存され、写真に追加されます。

写真に追加したオーディオの再生

Photoshop Album では、写真についてのメモや説明を表示できるだけでなく、オーディオキャプションを再生することもできます。

オーディオキャプションを再生するには：

1 写真をダブルクリックして、サムネール単一表示に切り替えます。

2 写真右下にあるオーディオキャプションを設定ボタン をクリックします。

3 オーディオウィンドウの再生ボタン をクリックします。オーディオの再生が終了したら、オーディオウィンドウを閉じます。

オーディオキャプションは、プロパティパレットの「一般」を開き、オーディオキャプションボタン をクリックして再生することもできます。

写真ファイルの名前の変更

Photoshop Album でファイルを検索しやすいように、ファイル名を変更しておく必要はありません。ただし、写真をデジタルカメラから取り込み、ファイル名がアルファベットと数字で構成されている場合などは、わかりやすい名前に変更しておくと便利です。Photoshop Album では、ファイル名を 1 つずつ変更することも、複数のファイルの名前を一度に変更することも簡単に行えます。新しいファイル名は、コンピュータのハードディスクに書き込まれ、ファイルシステムで検索できます。

選択した複数の写真ファイルの名前を一度に変更する場合は、ファイル名は指定した新しい名前に連続番号が付いた形に変更されます。例えば、複数の写真ファイルを「ホノルル」という名前に変更するよう指定した場合、選択した最初のファイルは「ホノルル -1」、その次のファイルは「ホノルル -2」、というように名前が変更されます。ファイル名が重複する場合は、名前の末尾にさらに別の番号が追加されます。例えば、「ホノルル -2」という名前のファイルがすでに存在する場合は、「ホノルル -2-1」という名前に変更されます。

ファイル名を変更するには：

サムネールエリアまたはカレンダーでアイテムを選択し、次のいずれかの操作を行います。

- メニューバーから ファイル／ファイル名変更 を選択します。ファイル名の変更ダイアログボックスの「新規ファイル名」テキストボックスに名前を入力し、「OK」をクリックします。
- プロパティパレットが開いている場合は、「ファイル名」テキストボックスに新しい名前を入力します。

名前を変更した直後に Ctrl+Z キーを押すと、変更したファイル名を元に戻すことができます。

複数のファイルの名前を一度に変更するには：

1 サムネールエリアでアイテムを選択します。連続した複数のアイテムを選択するには、Shift キーを押しながら、選択対象の最初と最後のアイテムをクリックします。連続していない複数のアイテムを選択するには、Ctrl キーを押しながらアイテムを 1 つずつクリックします。

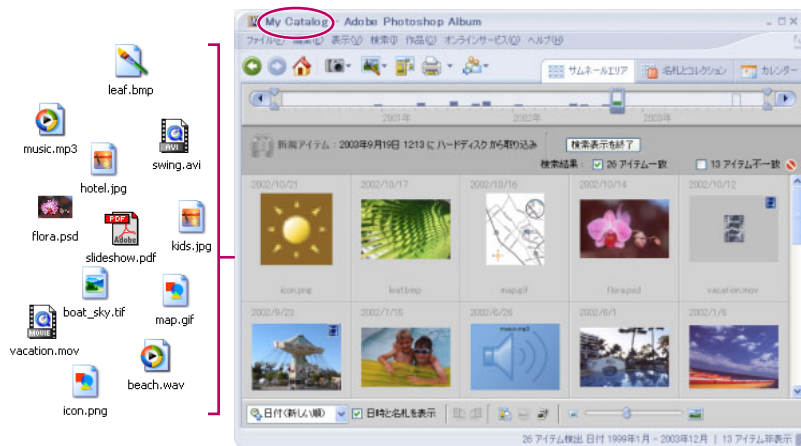
2 メニューバーから ファイル／ファイル名変更 を選択します。

3「基本名」テキストボックスに名前を入力して、「OK」をクリックします。

注意：編集した写真または複製した写真の名前を一括変更する場合、名前の最後の「_edit」または「_copy」が削除され、指定したとおりの名前になります。写真を編集するときに、複製されたファイルの名前を変更する場合、オリジナルファイルの名前は変更されません。

カタログでの写真の整理

Adobe Photoshop Album では、写真にリンク情報を加えることで、写真の保管場所やファイル形式、適用されている名札などがわかるようになっています。Photoshop Album は、**カタログ**と呼ばれる情報のデータベースの中に、写真やビデオクリップおよびオーディオクリップに関する管理情報を保存します。

Photoshop Album を起動して写真を取り込むと、カタログが自動的に作成されます。手動で作成する必要はありませんが、必要に応じて新しいカタログを作成することもできます。カタログでは、データの管理情報のみが保存されますので、コンピュータやディスクなどのメディアに保存している写真、ビデオクリップおよびオーディオクリップを簡単に管理することができます。

カタログでは、コンピュータに保存した写真ファイル、ビデオファイルおよびオーディオファイルを参照して、各ファイルのサムネールをサムネールエリアに表示します。

カタログには、写真の持つ撮影日時などの情報や Photoshop Album で追加した情報（例えば、写真に適用した名札）など、写真に関するさまざまな情報が保存されます。そのため、写真を柔軟に管理、識別および整理できます。

Photoshop Album では、カタログ内の写真、ビデオクリップおよびオーディオクリップに関する次のような情報が表示されます。

- 写真ファイル、ビデオクリップファイルまたはオーディオクリップファイルのパス（保存場所）とファイル名
- オーディオキャプションで使用されているオーディオファイルのパス（保存場所）とファイル名
- フル解像度（写真のオリジナルの解像度）のオリジナルファイルのパス（保存場所）、ファイル名およびボリューム名（リンクしているオリジナルファイルが、CD または DVD などの**オフラインディスク**に保存されている場合）
- 編集前のオリジナルファイルのパス（保存場所）とファイル名（ファイルを編集した場合）
- 取り込んだ写真で使用されたカメラまたはスキャナの名前
- 写真に追加したキャプション
- 写真に追加したメモ
- メディアの種類（写真、ビデオクリップ、オーディオクリップまたは作品）
- 写真の撮影日時と修正日時
- 写真に適用された名札
- 写真が含まれるコレクション
- ローカルプリンタでの印刷、書き出し、電子メールまたはオンラインでの配信、オンラインプリント注文、作品やフォトギャラリーなどに写真を使用した場合の履歴
- 写真に対して行った編集操作（回転、切り抜きおよび赤目の修正など）

- 写真およびビデオクリップの画像サイズ
- 作品の設定（作品の種類、キャプションやページ番号の表示など）

他のユーザのための新規カタログの作成

Photoshop Album を最初に起動して写真を取り込むと、自動的にカタログが作成されますが、別の新しいカタログを作成することもできます。1 台のコンピュータで友人や他の家族と一緒に Photoshop Album を利用し、それぞれ異なる写真や名札構成を使用したい場合などに、複数のカタログを作成します。

注意：複数のカタログを同時に開くことはできません。また、カタログ間で写真や名札を移動したり、複数のカタログを対象に写真を検索したりすることはできません。

新しいカタログを作成するには：

1 ファイル／カタログ を選択します。

2 カタログオプションダイアログボックスで「新規」ボタンをクリックします。Photoshop Album に付属している無料の音楽ファイルを取り込みたい場合は、カタログオプションダイアログボックス上で「新規カタログに無料の音楽を取り込む」チェックボックスを選択しておく必要があります。

3 カタログを保存する場所として、新規カタログダイアログボックスに表示される初期設定の場所、または別の場所を選択します。

4「ファイル名」テキストボックスにカタログの名前を入力します。

5「保存」ボタンをクリックします。

カタログの初期設定フォルダの指定

一般的に必要な操作ではありませんが、作成したカタログの保存場所として初期設定以外の場所を指定することもできます。非常に大きなカタログを作成する場合などには、そのカタログを別のディスクドライブに保存できるので便利です。

初期設定のカタログフォルダを変更するには：

1 編集／環境設定 を選択し、左側のリストから「ファイル」を選択します。

2 カタログまたはファイルの保存場所を変更するには、次のいずれか、または両方の操作を行います。

- ファイルオプションの「カタログ保存先」にある「参照」ボタンをクリックして、カタログの別の保存場所を指定します。カタログを保存するフォルダを指定し、「OK」をクリックします。
- ファイルオプションの「ファイル保存先」にある「参照」ボタンをクリックして、ファイルの別の保存場所を指定します。ファイルを保存するフォルダを指定し、「OK」をクリックします。

注意：カタログ保存先のフォルダパス名を初期設定の場所に戻すには、「初期設定値に戻す」をクリックします。

3「OK」をクリックします。

既存のカタログを開く

Adobe Photoshop Album では、必要に応じて複数のカタログを使い分けることができます。例えば、家族で異なる写真と名札を使用する場合は、それぞれ別のカタログを作成できます（詳しくは、71 ページの「他のユーザのための新規カタログの作成」を参照してください）。

複数のカタログを作成し、各カタログで異なる名札と写真を使用できます。

別のカタログを開くには：

1 ファイル／カタログ を選択します。

2 カタログオプションダイアログボックスで、「開く」ボタンをクリックします。

3 必要に応じて、カタログを開くダイアログボックスの「ファイルの場所」を変更し、目的のカタログが保存されている場所に移動します。

4 目的のカタログを選択し、「開く」ボタンをクリックします。

カタログのコピー

カタログオプションダイアログボックスの「別名で保存」オプションを使用すると、現在のカタログがコピーされて、新しいカタログとして開かれ、オリジナルのカタログはそのまま保持されます。このオプションは、カタログ名を変更するときなどに使用します。また、他のユーザが、オリジナルのカタログを基にして、写真と名札を新しく構成する場合などにも使用できます（詳しくは、71 ページの「他のユーザのための新規カタログの作成」を参照してください）。

既存のカタログをコピーして新しいカタログを作成するには：

1 ファイル／カタログ を選択します。

2 カタログオプションダイアログボックスで、「別名で保存」ボタンをクリックします。

3 カタログを保存する場所に、カタログを別名で保存ダイアログボックスに表示される初期設定の場所、または別の場所を選択します。

4「ファイル名」テキストボックスにカタログの名前を入力します。

5「保存」ボタンをクリックします。

注意：この手順を実行するとカタログのコピーは作成されますが、カタログ内のアイテムも複製されたわけではありません。新しいカタログ内のアイテムは、コピー元のカタログと、まったく同じファイルにリンクされているだけです。

写真カタログの保護

カタログを編集した後は、編集した内容が損なわれないようにカタログを保護する必要があります。Photoshop Album では、カタログと編集内容をすべて保護する機能があります。また、コンピュータのハードディスクの空き容量が少ない場合などは、普段あまり使用しない写真のフル解像度（写真のオリジナル解像度）のマスターファイルを CD に保存しておきましょう。Photoshop Album のバックアップ機能または書き込み機能を使用すれば、他のソフトウェアを使用する必要はありません。

バックアップを実行すると、カタログ、写真（オリジナルと編集後の写真）、ビデオクリップおよびオーディオクリップなどを CD、DVD ディスクまたはハードディスクにコピーすることができます。トラブルや障害が発生し、カタログやアイテムを復元する必要がある場合などに備えて、予備としてこれらのコピーを作成しておくと便利です。

書き込みを実行すると、写真、ビデオクリップおよびオーディオクリップが CD または DVD にコピーまたは移動されますが、カタログはコピーされたり、移動されることがありません。友人にファイルのコピーを渡す場合などには、書き込みを使用すると便利です。

カタログとその内容のバックアップ

「バックアップを作成」コマンドを使用すると、Photoshop Album に取り込んだカタログと写真、ビデオクリップ、オーディオクリップおよびそれらの保存先のフォルダ構成などの情報がコピーされます。カタログのバックアップは、ハードディスクやその他のメディア（書き込み可能な CD や DVD など）に作成されます。

カタログ、写真、ビデオクリップおよびオーディオクリップのバックアップを作成するには：

1 CD または DVD にバックアップを作成する場合は、書き込み可能な CD または DVD ドライブがコンピュータに接続されている必要があります。差分バックアップを作成する場合は、前回の完全バックアップを保存したメディアを用意する必要があります。

2 メニューバーから ファイル／バックアップを作成 を選択します。

注意：バックアップの作成は現在開いているカタログに対してのみ行われます。カタログが複数ある場合には、1 つずつ開いてバックアップを作成してください。

書き込み / バックアップウィザード上で、「カタログのバックアップを作成」が選択されていることを確認します。

3「次へ」ボタンをクリックします。

場合によっては、ダイアログボックスが表示されます。このダイアログボックスには、カタログ内にリンク先の見つからないファイルがあった場合に、バックアップを作成する前にそれらのファイルを再リンクするかを確認するメッセージが表示されます。

4 処理を続行する場合は「続行」をクリックし、見つからないファイルを確認する場合は「再リンク」をクリックします。

5「再リンク」をクリックすると、検出できないファイルがあった場合に、「見つからないファイルを再リンク」ダイアログボックスが表示され、見つからないファイルを再リンクするよう指示されます。環境設定によっては自動的に再リンクが実行され、ダイアログが表示されない場合もあります。詳しくは、112 ページの「見つからないファイルの再リンク」を参照してください。

6 書き込み / バックアップウィザードのステップ 2 でオプションを選択し、「次へ」をクリックします。

- 「完全バックアップ」を選択すると、カタログ全体と、写真ファイル、ビデオクリップ、オーディオクリップおよびその他の関連ファイルのすべてがコピーされます。ファイルのバックアップを初めて行う場合は、このオプションを選択してください。
- 「差分バックアップ」を選択すると、現在のカタログと、前回の完全バックアップまたは差分バックアップを作成した時のカタログの差分となる、新規作成または変更された写真ファイル、ビデオクリップ、オーディオクリップおよびその他の関連ファイルだけがコピーされます。

7 書き込み / バックアップウィザードのステップ 3 で、保存先を設定します。

- アイテムの書き込み先として、CD または DVD ドライブか、ハードディスクのフォルダを選択します（必要であれば、バックアップファイルを保存する新しいフォルダを作成します）。保存先ドライブの一覧に目的のドライブが表示されない場合は、「参照」をクリックしてドライブを探します。

注意：コンピュータの内蔵ハードディスクのフォルダにバックアップを作成すると、英数字コードを使用したファイル名に自動的に変更されます。これは、同じバックアップフォルダ内に、同じ名前を持つ複数のファイルが作成されることを防止するために行われる処理です。ただし、ファイルを復元すると、ファイル名は元に戻ります。CD、DVD または外付けハードディスクにバックアップを作成することをお勧めします。

- バックアップを CD または DVD ディスクに作成する場合はアイテムの書き込み速度を選択します。初期設定では、使用するドライブと CD/DVD メディアの最速の速度が選択されています。ご使用のドライブとメディアに適した書き込み速度を選択してください。
- 「バックアップ先パス名」とは、バックアップファイルの保存先です。保存先を変更する場合は、「参照」をクリックして別の場所を選択します。
- 「以前に作成したバックアップファイル」とは、差分バックアップを実行する場合に、変更されたファイル数を判断するための基準になるファイルです。バックアップファイルを変更するには、「参照」をクリックしてファイルを選択します。

8 バックアップに必要なディスクの枚数が計算されます。その結果を確認した後、バックアップを実行します。必要に応じて、書き込み可能な CD または DVD を挿入するよう指示されます。

9 差分バックアップを作成する場合は、前回の完全バックアップを保存したメディアを挿入するか、ハードディスク上の場所を指定します。次に、画面の指示に従って、差分バックアップを保存するメディアをコンピュータのドライブに挿入します。挿入したメディアにすべてのバックアップデータを保存できない場合は、別のメディアを挿入するよう指示されます。

注意：Photoshop Album では、書き込みディスクを検証することができます。ディスクの検証には時間がかかりますが、正常にディスクの作成が行われたかを確認するために、実行することをお勧めします。

CD などのリムーバブルメディアへのバックアップが完了したら、今後のバックアップに備えて、行ったバックアップの内容と日付を記入しておくと便利です。

CD または DVD への写真の書き込み

写真を CD または DVD にコピーするには、「書き込み」コマンドを使用します。例えば、スライドショー形式または PDF ファイルの写真を配信用として CD に保存するのではなく、写真自体を CD に保存する場合にこのコマンドを使用します。また、コンピュータのハードディスクの空き容量が少ない場合などは、普段あまり使用しない写真のフル解像度（写真のオリジナル解像度）のマスターファイルを CD に保存しておきます。

「書き込み」コマンドには「移動」オプションがあります。このオプションを使用すると、選択した写真のすべてのマスターファイルが CD または DVD に書き込まれた後、コンピュータのハードディスクに代用ファイル（低解像度のコピー）だけが残され、ハードディスク上のマスターファイルが削除されます。このオプションを使用することで、以前と同じようにカタログの写真を画面に表示して見ることができ（オフラインのアイテムには CD アイコン が表示されます）、ディスクの空き容量を増やすこともできます。ただし、マスターファイルをオフラインに保存している写真を印刷する場合や、フル解像度のファイルを必要とするその他の操作を行う場合は、作成したディスクをコンピュータのドライブに挿入する必要があります。

写真、ビデオクリップおよびオーディオクリップを書き込むには：

1 書き込み可能な CD または DVD ドライブがコンピュータに接続されている必要があります。

2 コピーするアイテムを選択します。

3 ファイル／書き込み を選択します。

書き込み / バックアップウィザード上で「ファイルをコピー / 移動」が選択されていることを確認します。ファイルを選択していない場合は、カタログ内のすべての写真を書き込むかどうかを確認するメッセージが表示されます。

4「次へ」ボタンをクリックします。

5 書き込み / バックアップウィザードのステップ 2 でオプションを選択し、「次へ」をクリックします。

- 「オフラインメディア」セクションの「ファイルを移動」を選択すると、CD または DVD にコピーが作成された後、選択したフル解像度の写真がコンピュータから削除されます。アイテムのサムネールは削除されません。

注意：ビデオクリップとオーディオクリップの場合は「ファイルを移動」オプションを使用できません。

- 「編集したファイルがある場合」セクションで「編集したファイルのみコピー / 移動」を選択すると、オリジナルファイルが存在する場合は、編集されたファイルのみが書き込まれ、編集されたファイルがない場合は、オリジナルファイルが書き込まれます。
- 「編集したファイルがある場合」セクションで「編集したファイルとオリジナルファイルをコピー / 移動」を選択すると、オリジナルファイルと編集されたファイルの両方が書き込まれます。

6 書き込み / バックアップウィザードのステップ 3 で、保存先を設定します。

- 保存先ドライブの一覧から、アイテムの書き込み先として CD または DVD ドライブを選択します。
- 「保存名」テキストボックスで初期設定の名前をそのまま使用するか、新しく保存名を入力します。
- アイテムの書き込み速度を選択します。初期設定では、使用するドライブと CD/DVD メディアの最速の速度が選択されています。ご使用のドライブとメディアに適した書き込み速度を選択してください。

7 アイテムの保存に必要なディスクの枚数が計算されます。その結果を確認した後、書き込みを実行します。必要に応じて、書き込み可能な CD または DVD を挿入するよう指示されます。

注意：Photoshop Album では、書き込みディスクを検証することができます。ディスクの検証には時間がかかりますが、正常にディスクの作成が行われたかを確認するために、実行することをお勧めします。

CD などのリムーバブルメディアへのバックアップが完了したら、今後のバックアップに備えて、行ったバックアップの内容と日付を記入しておくと便利です。

注意：カタログを削除するときには注意が必要です。カタログを削除すると、同じ名前を使用して新しいカタログを作成することができません。カタログを削除する場合には次の作業を行います。

＜ Windows Me の場合＞

C:¥Windows¥All Users¥Application Data¥Adobe¥Photoshop Album¥Catalogs フォルダにあるカタログファイル（.psa）を削除します。C:¥Windows¥All Users¥Application Data¥Adobe¥Photoshop Album¥Catalog Folders フォルダ内にある削除したい名前のカタログのフォルダを削除します。

＜ Windows XP/Windows 2000 の場合＞

C:¥Documents and Settings¥All Users¥Application Data¥Adobe¥Photoshop Album¥Catalogs フォルダにあるカタログファイル（.psa）を削除します。C:¥Documents and Settings¥All Users¥Application Data¥Adobe¥Photoshop Album¥Catalog Folders フォルダ内にある削除したい名前のカタログのフォルダを削除します。

注意：Photoshop Album の初期設定の保存先を使用していない場合は、カタログファイルおよびフォルダのパスが異なる場合があります。フォルダが見つからない場合には、Windows のエキスプローラの ツール／フォルダ オプション の「表示」タブをクリックして、詳細設定の「ファイルとフォルダの表示」項目の「すべてのファイルとフォルダを表示する」を選択してください。

カタログの修復と復元

Photoshop Album では、カタログが破損した場合に、カタログ、写真（オリジナルと編集後の写真）、ビデオクリップおよびオーディオクリップの修復と復元を行うことができます。

「修復」コマンドを使用したカタログの修復

停電やコンピュータの故障によってカタログが破損した場合は、カタログに問題があることを知らせるメッセージが表示されます。このようなときは、「修復」コマンドを使用してカタログを修復します。「修復」コマンドでは、未使用領域を削除してカタログを最適化することもできます。

「修復」コマンドを使用するには：

1 ファイル／カタログ を選択します。

2 カタログオプションダイアログボックスで「修復」ボタンをクリックします。

3 確認メッセージが表示されたら、「OK」をクリックしてカタログの修復を開始します。

以前に保存したカタログの復元

例えば、現在のカタログから誤って写真を削除してしまった場合など、その写真を復元して、カタログを以前の保存状態に戻したいことがあります。「バックアップを復元」コマンドを実行すると、カタログ、写真、ビデオクリップおよびオーディオクリップのバックアップコピーが Photoshop Album に読み込まれます。このコマンドを使用して、カタログや写真などを他のコンピュータに移動することもできます。その場合は、「バックアップを作成」コマンドを使用してすべてのファイルを書き込み可能な CD または DVD にコピーしてから、「バックアップを復元」コマンドを使用して別のコンピュータに書き込みます。

カタログ、写真および関連メディアを復元するには：

1 バックアップデータを保存している CD や DVD などのメディアをコンピュータのドライブに挿入します。

外部ハードディスクにバックアップした場合は、そのハードディスクとコンピュータが接続されていることを確認してください。バックアップデータを複数の CD または DVD に保存している場合は、それらのディスクを挿入するよう要求されます。1 つのバックアップセットのみを復元する場合と、1 つのバックアップセットと差分バックアップを復元する場合とでは手順が異なります。画面の指示に従ってください。

2 メニューバーから ファイル／バックアップを復元 を選択します。

3 どの場所から復元するかを選択します。

- バックアップファイルが CD または DVD に保存されている場合は、「CD または DVD から復元」を選択します。
- バックアップファイルがハードディスク、またはフラッシュメディアなどの他のメディアに保存されている場合は、「ハードディスクまたはその他の記憶ボリュームから復元」を選択します。

4 一覧からドライブを選択し、「復元」をクリックします。復元するバックアップファイルがハードディスクにある場合は、ダイアログが開きます。ファイル名を選択し、「開く」をクリックしてください。

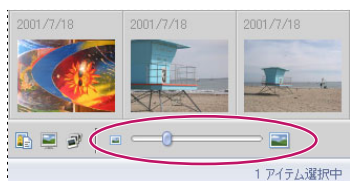
写真の表示と検索

サムネールエリアでの写真の表示

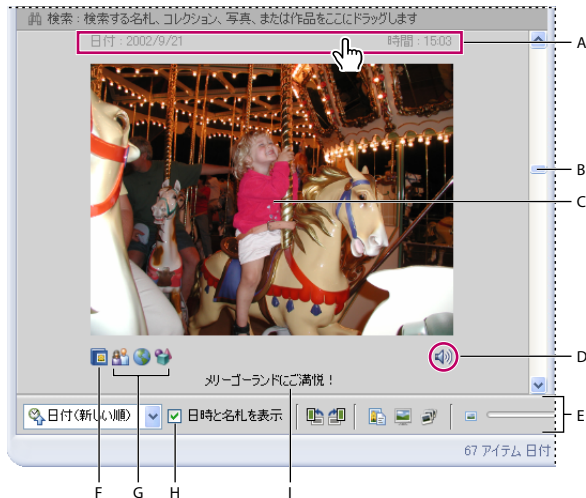
写真、ビデオクリップ、オーディオクリップおよび作品などのアイテムは、サムネールエリアにサイズ変更可能なサムネール（ファイルのプレビュー）として並べて表示されます。オプションバーのボタンを使用すると、サムネールエリアの並べ替えを簡単に行えます（20 ページの「サムネールエリア」を参照してください）。

カレンダーを使用して、写真をカレンダー上で表示することもできます。詳しくは、82 ページの「カレンダーの使用」を参照してください。

表示サイズの選択

オプションバーのサムネールスライダを使用して、サムネールエリアのアイテムのレイアウトを調整できます。スライダを移動すると、サムネールエリアのアイテムのサイズが変更されます。サイズを小さくすると、一度に多数の写真を表示できます。一方、サイズを大きくすると、写真の細部が表示され、個々の写真を識別しやすくなります。

サムネールスライダを使用して、写真の表示サイズを変更します。

オプションバーの「日時と名札を表示」オプションが選択されている場合、それぞれの写真に日時や名札などの情報が表示されます。写真に割り当てられている日時を変更するには、サムネールの日時をクリックします（43 ページの「写真の日付の変更」を参照してください）。環境設定〈一般〉で「日時と名札を表示が選択されている場合にファイル名を表示」オプションが選択されている場合は、写真のファイル名も表示されます（80 ページの「表示の環境設定」を参照してください）。サムネールエリアに表示される情報は、アイテムの表示サイズによって異なります。

サムネールスライダの右側にあるボタンをクリックすると、サムネールエリアに写真が 1 枚ずつ表示されます。オプションバーの「日時と名札を表示」が選択されている場合、サムネール単一表示で写真のキャプションやオーディオキャプションを表示したり編集したりできます。

サムネール単一表示
A. クリックして、日時を変更します。**B.** スクロールすると、前または次の写真が表示されます。**C.** ダブルクリックすると、写真を補正ウィンドウが表示されます。**D.** クリックして、オーディオキャプションを追加または再生します。**E.** オプションバー　**F.** 写真がコレクションで使用されることを示します。**G.** 写真に適用された名札
H. 選択すると、日時、キャプションおよびオーディオキャプションが表示されます。**I.** クリックして、キャプションを追加または変更します。

表示サイズを選択するには：

次のいずれかの操作を行います。

- オプションバーのサムネールスライダを移動します。
- サムネールスライダの左側にあるボタンをクリックすると、最小サイズのサムネールが表示されます。
- サムネールスライダの右側にあるボタンをクリックすると、写真が 1 枚だけ表示されます。

複数のサムネールが表示されている状態でも目的の写真をダブルクリックしてサムネール単一表示にすることができます。

写真を全画面表示にするには：

1　サムネールエリアで写真を 1 枚または複数選択し、次のいずれかの操作を行います。

- 表示／全画面表示 を選択します。
- オプションバーの全画面プレビューボタン をクリックします。

2　キーボードの左または右矢印キーを使用して、サムネールエリアの前または次の写真を表示します。複数の写真を選択した場合、選択された写真が順次表示されます。

3　元の表示に戻すには、マウスのボタンをクリックするか、Esc キーを押します。全面表示していた写真が選択された状態でサムネールエリアに表示されます。

サムネール表示を更新するには：

表示／表示の更新 を選択します。写真に「非表示」名札を適用した後で、その写真を実際に非表示にする場合などには、表示を更新する必要があります。

サムネールエリアでのアイテムの並べ替え

Photoshop Album のサムネールエリアでは、カタログ内のアイテムをさまざまな方法で並べ替えることができます。サムネールエリアに表示するアイテムの種類も指定できます。

オプションバーのサムネールエリアでの写真の並べ方ポップアップメニュー

次のいずれかの並べ方オプションを選択できます。

- 「日付（新しい順）」を選択すると、撮影日付または取り込み日付の新しい順に写真が表示されます（同じ日であれば、撮影時刻の古い順に表示されます）。最近取り込んだ写真に名札を付けるときなどに、このオプションを選択します。
- 「日付（古い順）」を選択すると、日付の古い順に写真が表示されます。
- 「取り込み順」を選択すると、取り込まれた順序で写真が表示されます。同時に取り込まれた写真ごとに、写真の取り込み方法に関する情報が表示されたバーで区切られます。
- 「フォルダ毎」を選択すると、保存先のフォルダごとに写真が表示されます。
- 「類似色」は、配色が似ているアイテムを検索したときにだけ表示されます（詳しくは、95 ページの「色による写真の検索」を参照してください）。
- 「コレクションの表示」は、コレクションを表示しているときにだけ表示されます（58 ページの「コレクションによる写真の検索」を参照してください）。

サムネールエリアのアイテムを並べ替えるには：

次のいずれかの操作を行います。

- オプションバーのサムネールエリアでの写真の並べ方ポップアップメニューから、並べ方オプションを選択します。
- 表示／並べ方 を選択し、ポップアップメニューから並べ方オプションを選択します。

表示するアイテムの種類を選択するには：

1 表示／表示アイテム を選択します。

2 ダイアログボックスで、表示するアイテムの種類を選択します。

表示の環境設定

サムネールエリアで写真および写真の日時と名札を表示する方法を指定できます。

表示の環境設定を行うには：

1 編集／環境設定 を選択し、「一般」をクリックします。

2「写真のサイズ変更を許可」を選択すると、サムネールエリアのスペースに合わせて、写真のサイズが調整されます。このとき、写真が実際のサイズの 100 %以上に拡大される場合もあります。このオプションを選択解除すると、利用可能なスペースが残っている場合でも、写真が実際のサイズで表示されます。

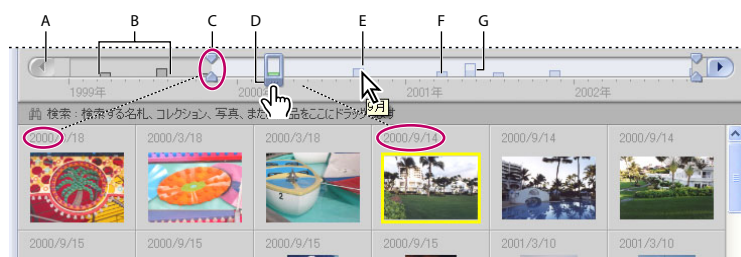
3「日時と名札を表示が選択されている場合にファイル名を表示」を選択すると、サムネールエリアで写真のファイル名が表示されます。ただし、オプションバーの「日時と名札を表示」オプションが選択されている場合に限ります。

タイムグラフによる写真の検索

Photoshop Album のタイムグラフでは写真が自動的に整理されるので、名札を付けなくても写真の表示と検索が可能です。タイムグラフは、年と月に分かれています。タイムグラフで特定の年の特定の月をクリックすると、その月に移動できます。サムネールエリアにはその月の写真が表示されます。タイムグラフのバーにマウスポインタを重ねると、月の名前が表示されます。また、タイムグラフで特定の期間を選択すると、その期間に撮影した写真のみがサムネールエリアに表示されます。

タイムグラフでは、オプションバーで選択した、日付順、取り込み順またはフォルダごとのいずれかの順番で写真を表示および検索できます（80 ページの「サムネールエリアでのアイテムの並べ替え」を参照してください）。写真が日付順で表示されているときは、バーの高さは月ごとの写真の枚数に比例しています。写真が取り込み順で表示されているときは、バーの高さは同時に取り込んだ写真の枚数に比例しています。写真がフォルダ毎に表示されているときは、バーの高さは各フォルダに保存されている写真の枚数に比例しています。

タイムグラフのバーの一部が空白の場合は、その月に撮影した写真、そのときに取り込んだ写真またはそのフォルダに保存されている写真が、検索結果でサムネールエリアに表示されていない写真であることを示しています。非表示の写真を表示するには、検索条件として「非表示」名札を選択します（91 ページの「「お気に入り」名札または「非表示」名札付きの写真の検索」を参照してください）。

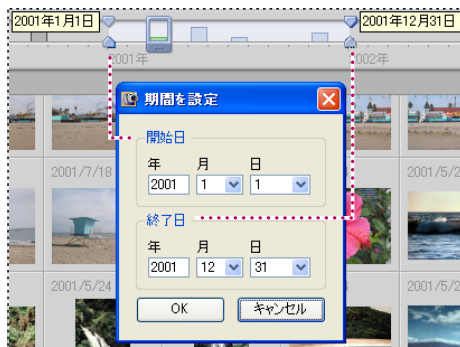
タイムグラフと名札を共に利用すれば、目的の写真を簡単に検索することができます。例えば、過去数年間に開かれた友人のリチャードの誕生日パーティで撮影した写真を探しているとします。リチャードが写っている写真には、すべて「リチャード」という名札を適用しています。リチャードの誕生日パーティは毎年 12 月に行われるので、最初に「リチャード」名札で検索し、次にタイムグラフで各年の「12 月」のバーをクリックすれば、これまでにリチャードの誕生日パーティで撮影した写真を表示できます。

タイムグラフの使用
A. クリックすると、タイムグラフの表示範囲がスクロールします。**B.** 灰色の領域は、指定された範囲外の写真を示しています。**C.** 設定点をドラッグすると、サムネールエリアに表示される写真を月単位で絞り込むことができます。**D.** バーをクリックしたり、マーカをバーに重ねると、その月の最初の写真が表示され、日時が点滅します。**E.** ポインタをバーに重ねると、選択している並べ方に応じて、月、取り込み方法と日時、およびファイルの保存場所が表示されます。**F.** バーの高さは、写真の枚数に比例します。**G.** 空白の領域は、非表示の写真を示しています。

タイムグラフを使用して写真を表示および検索するには：

1 タイムグラフが表示されていない場合は、表示／タイムグラフ を選択します。

2 サムネールエリアでの写真の並べ方ポップアップメニューから、オプションを選択します（80 ページの「サムネールエリアでのアイテムの並べ替え」を参照してください）。

3 次のいずれかの操作を行います。

- タイムグラフの設定点を左右にドラッグして表示範囲を指定します。
- 検索／期間を設定 を選択します。開始日と終了日の両方で、「年」テキストボックスに年を入力した後、月と日を選択して期間を設定します。「OK」をクリックします。

期間の設定
タイムグラフの設定点は、指定した期間の開始日と終了日に対応しています。

選択した期間に合わせてタイムグラフが調整され、その期間の写真がサムネールエリアに表示されます。

4 必要であれば、設定点をドラッグして期間をさらに絞り込みます。

タイムグラフを使用して名札付きの写真を検索するには：

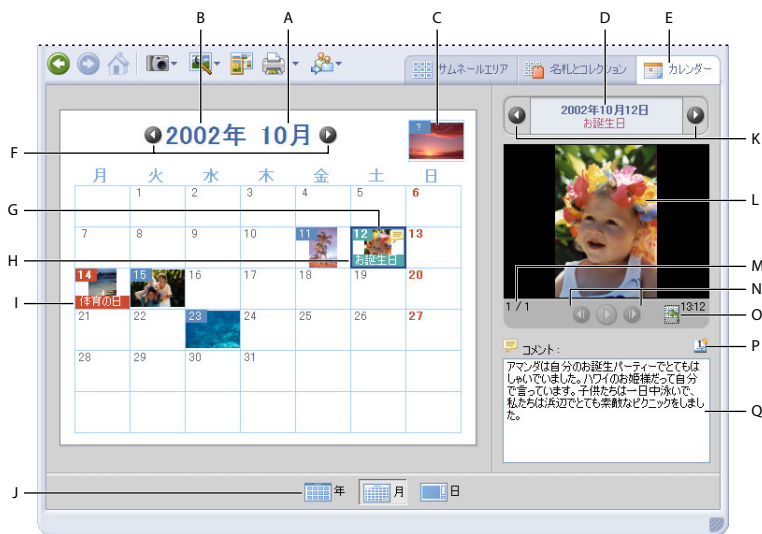
1 検索バーに名札をドラッグ＆ドロップします（91 ページの「検索バーの使用」を参照してください）。

2 タイムグラフの設定点を左右にドラッグして、検索範囲を指定します。

3 指定した期間に撮影され、選択した名札が付いた写真がサムネールエリアに表示されます。

カレンダーの使用

カレンダーを使用して、写真を日付によって表示したり、特定の年、月または日の写真を検索したりできます。検索する日を指定して、その日の写真をミニスライドショーで表示することができます。休日や誕生日などの繰り返し発生するイベントを管理し、カレンダーで任意の日にコメントを追加することもできます。サムネールエリアで行う写真操作の多くは、カレンダーでも行えます。

カレンダー表示に切り替えるには、ツールバーの「カレンダー」ボタン をクリックします。サムネールエリアに切り替えるには、ツールバーの「サムネールエリア」ボタン をクリックします。

カレンダーの使用
A. クリックして、月を選択します。**B.** クリックして、年を選択します。**C.** クリックすると、日付の不明な写真が表示されます。**D.** クリックして、日付を選択します。**E.** クリックすると、カレンダー表示が選択されます。
F. クリックすると、前または次の月が表示されます。**G.** ユーザ定義イベント **H.** 現在選択されている日付 **I.** 休日
J. クリックして、年、月または日付の表示を選択します。**K.** クリックすると、前または次の日付が表示されます。
L. 写真を右クリックすると、コマンドが表示されます。**M.** 選択した日付の写真の枚数 **N.** スライドショーを表示するための矢印ボタン **O.** 表示されているアイテムが選択された状態でサムネールエリアに表示されます。
P. イベントを追加します。**Q.** コメントを入力します。

カレンダーでの写真の表示と検索

カレンダーでは、年、月または日付に基づいてカタログ内を移動したり、特定の日付を選択して写真を表示することができます。

カレンダーで写真を表示および検索するには：

1 次のいずれかの操作を行います。

- ツールバーの「カレンダー」ボタン をクリックします。
- 表示／カレンダー を選択します。

2 次のいずれかの操作を行って、目的の月および日に移動します。

- 左矢印ボタン および右矢印ボタン を使用して、前または次の月に移動します。矢印ボタンを押したままにすると、前または次の月へ素早く移動できます。
- 月の名前をクリックすると、1 月から 12 月までのリストが表示され、表示する月を選択できます。

• 年の名前をクリックすると、年のリストが表示され、表示する年を選択できます。

カレンダーでの月の選択
A. 月の名前をクリックして、月のリストを表示 B. リストでは、どの月に写真が含まれているかも表示されます。

3 目的の日をクリックします。

4 その日に複数の写真がある場合、自動再生の開始ボタン をクリックすると、カレンダーでミニスライドショーが表示されます。

5 写真をサムネールエリア上に表示するには、をクリックします。

サムネールエリアで使用できるコマンドの多くは、カレンダーでも使用できます。写真を右クリックすると、利用可能なコマンドのメニューが表示されます。

年、月または日付に基づいて写真を表示するには：

次のいずれかの操作を行います。

• カレンダーの下部にある「年」、「月」または「日」ボタンをクリックします。

• 年または月表示で、日付をダブルクリックします。カレンダーが日表示に切り替わり、選択した日の最初の写真が表示されます。

カレンダーで特定の日へジャンプするには：

右上に表示されている日付をクリックし、ジャンプしたい日付を設定します。

カレンダーで特定の日へジャンプ

日表示で写真を表示するには：

1 表示する日付を選択し、「日」ボタン をクリックします。

2 次のいずれかの操作を行います。

- 写真を表示するには、右側の列でそのサムネールをクリックします。
- 選択した日付の写真すべてをカレンダーでスライドショーとして表示するには、自動再生の開始ボタン をクリックします。
- 現在選択されている写真を全画面表示にするには、全画面プレビューボタン をクリックします。元の表示に戻すには、マウスのボタンをクリックするか、Esc キーを押します。
- 選択した日の写真の全画面スライドショーを表示するには、スライドショーボタン をクリックします。93 ページの「インスタントスライドショーの表示」を参照してください。

日付が不明な写真を表示するには：

日付不明アイコン をクリックします。写真の年および月がわかっていても日にちが不明な場合、月表示の右上にその写真と日付不明アイコンが表示されます。写真の年だけがわかっている場合は、年表示の右上に日付不明アイコンが表示されます。年が不明な写真はカレンダーでは表示できません。

日付の不明な写真が複数あることがあります。その場合、日付がわかっている写真と同じように、それらの写真をスライドショーとして表示することができます。

カレンダーでのコメント、イベントおよびキャプションの追加

カレンダーでは、コメント、イベントおよびキャプションを使用して日付と写真を管理することができます。コメントとイベントはカレンダーの日付に関連付けられ、キャプションは写真自体に適用されます。

カレンダーにコメントを追加するには：

カレンダーで日付を選択し、「コメント」テキストボックスにコメントを入力します。コメントは、写真のない日付も含め、カレンダー内の任意の日付に追加できます。月表示で、コメントがある日付にコメントアイコン が表示されます。

注意：コメントはキャプションとは異なります。コメントは、特定の写真ではなく、カレンダーの日付に関連付けられます。コメントはカレンダーでのみ表示されます。プロパティパレットでは表示されません。

カレンダーにイベント追加するには：

1 次のいずれかの操作を行います。

- イベントアイコン をクリックします。
- 年または月表示で、日付を右クリックし、コンテクストメニューから「ユーザ定義イベントを追加」を選択します。

2 イベントの名前を「イベント名」テキストボックスに入力します。

3 必要に応じて、ポップアップメニューに表示される日付を変更します。

4 毎年繰り返されるイベントの場合、「定期イベント」チェックボックスを選択します。必要に応じて、定期イベントの終了年を入力します。入力が終了したら、「OK」をクリックします。

カレンダーの年および月表示では、休日やイベントが特別な色で表示されます。

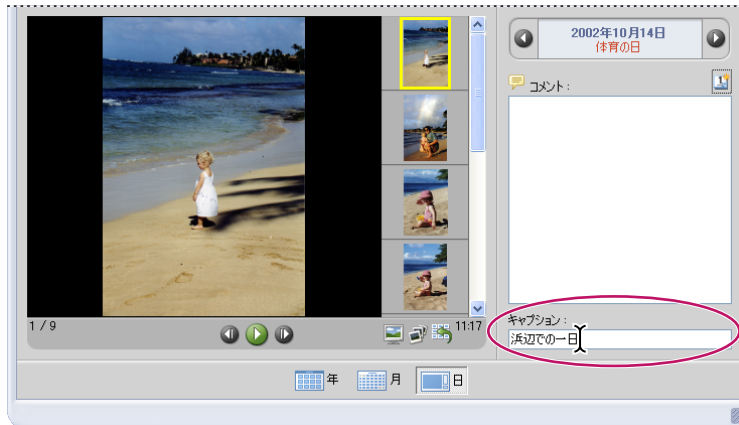
カレンダーで表示される休日およびイベント
A. 休日の例 B. ユーザ定義イベントの例

環境設定ダイアログボックスで、イベントの追加、削除および編集を行うことができます。詳しくは、87 ページの「カレンダーの環境設定」を参照してください。

カレンダーでキャプションを追加または変更するには：

1 キャプションを追加または変更する写真を表示します。

2 必要に応じて、「日」ボタン をクリックして日付表示に切り替えます。

3 右下にある「キャプション」テキストボックスにキャプションを入力します。キャプションは、63 文字まで入力できます。

日付表示でのキャプションの編集

Photoshop Album での和暦の表示

日付の表示形式は Windows のコントロールパネルで設定できます（標準で、和暦、西暦（英語）、西暦（日本語）の 3 つの選択肢があります）。和暦を選択している場合、日時を設定ダイアログボックスや、新規イベントを作成ダイアログボックスでは、西暦の年の横に和暦の年が表示されます。和暦の年から西暦の年を参照できる和暦早見表を表示することもできます。

和暦早見表を表示するには：

ヘルプ／和暦早見表を表示 を選択します。

カレンダーの環境設定

カレンダーの環境設定を行って、カレンダーをカスタマイズすることができます。

カレンダーの環境設定を行うには：

1 編集／環境設定 を選択し、「カレンダー」をクリックします。

2「週の開始を月曜日にする」を選択すると、カレンダーの週が月曜日から始まります。このオプションを選択しない場合、週の開始は日曜日になります。

3「日曜日を赤文字で表示」を選択すると、日曜日の日付を赤文字で表示します。

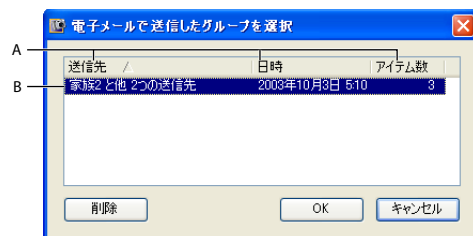
4 カレンダーに赤文字で表示する休日を選択します。すべての休日を表示する場合は「すべてを選択」を選択し、どの休日も表示しない場合は「選択を解除」をクリックします。

5 必要に応じてイベントを追加、編集または削除します。

- イベントを追加するには、「新規」をクリックし、新規イベントを作成ダイアログボックスに情報を入力します。
- イベントを編集するには、イベントを選択して「編集」をクリックします。イベントを編集ダイアログボックスで情報を変更します。
- イベントを削除するには、リスト内のイベントを選択して「削除」をクリックします。

6「OK」をクリックして、環境設定ダイアログボックスを閉じます。

履歴による写真の検索

Photoshop Album では、写真の取り込み元、利用目的、配信方法または書き出し方法を履歴として管理できます。

電子メールに添付したアイテムの検索
A. 列見出しをクリックすると、そのカテゴリーに基づいて並べ替えられます。**B.** 探している写真を使った電子メール送信の情報を表示した行をダブルクリックして、写真を表示します。

注意：検索メニューのコマンドは、サムネールエリアか、名札とコレクション表示でのみ機能します。カレンダーでは機能しません。

取り込んだ日付で写真を検索するには：

1 検索／履歴／取り込んだアイテム を選択します。

2 取り込み元の周辺機器、取り込んだ日時およびアイテム数のリストが表示されます。探している写真を取り込んだときの情報を表示した行をダブルクリックして、サムネールエリアに写真を表示します。

受信した写真を検索するには：

1 検索／履歴／受信したアイテム を選択します。

2 受信したアイテムのリストが表示されます。探している写真を受信したときの情報を表示した行をダブルクリックして、サムネールエリアに写真を表示します。

電子メールで配信した日付で写真を検索するには：

1 検索／履歴／電子メールに添付したアイテム を選択します。

2 電子メールで配信した履歴が表示されます。探している写真を電子メールで配信したときの情報を表示した行をダブルクリックして、サムネールエリアに写真を表示します。電子メールによる写真の配信について詳しくは、141 ページの「電子メールでの写真の配信」を参照してください。

プリントした日付で写真を検索するには：

1 検索／履歴／プリントしたアイテム を選択します。

2 これまでにプリントした履歴が表示されます。探している写真をプリントしたときの情報を表示した行をダブルクリックして、写真を表示します。写真のプリントについて詳しくは、148 ページの「ご家庭での写真のプリント」を参照してください。

書き出された日付で写真を検索するには：

1 検索／履歴／書き出したアイテム を選択します。

2 これまでに行った書き出しの日時とそのときのアイテム数が表示されます。探している写真を書き出したときの情報を表示した行をダブルクリックして、サムネールエリアに写真を表示します。写真の書き出しについて詳しくは、146 ページの「写真の書き出し」を参照してください。

オンラインで注文した日付で写真を検索するには：

1 検索／履歴／オンライン注文したアイテム を選択します。

2 オンラインサービスを使用して注文したサービスのリストが表示されます。探している写真をオンライン注文したときの情報を表示した行をダブルクリックして、写真を表示します。オンラインサービスの使用について詳しくは、154 ページの「オンラインサービスの使用」を参照してください。

オンラインで配信した日付で写真を検索するには：

1 検索／履歴／オンラインで配信したアイテム を選択します。

2 オンラインサービスを使用して配信した配信先リストが表示されます。探している写真をオンラインで配信したときの情報を表示した行をダブルクリックして、写真を表示します。オンラインサービスの使用について詳しくは、154 ページの「オンラインサービスの使用」を参照してください。携帯電話に送信したアイテムも、この「オンラインで配信したアイテム」で表示することができます。

日時が不明な写真を検索するには：

1 検索／日付または時間が不明なアイテム を選択します。

2 日時が不明なアイテムがサムネールエリアに表示されます。写真の日時の修正方法については、43 ページの「写真の日付の変更」を参照してください。

メディアの種類でのファイルの検索

アイテムの種類を 1 つだけ指定してサムネールエリアに表示できます。メディアの種類を選択すると、写真、オーディオおよび作品など、特定のアイテムの種類を対象に検索を実行できます。

メディアの種類でファイルを検索するには：

1 サムネールエリアが表示されていることを確認します。カレンダーが表示されている場合は、「サムネールエリア」ボタンまたは「名札とコレクション」ボタンをクリックします。

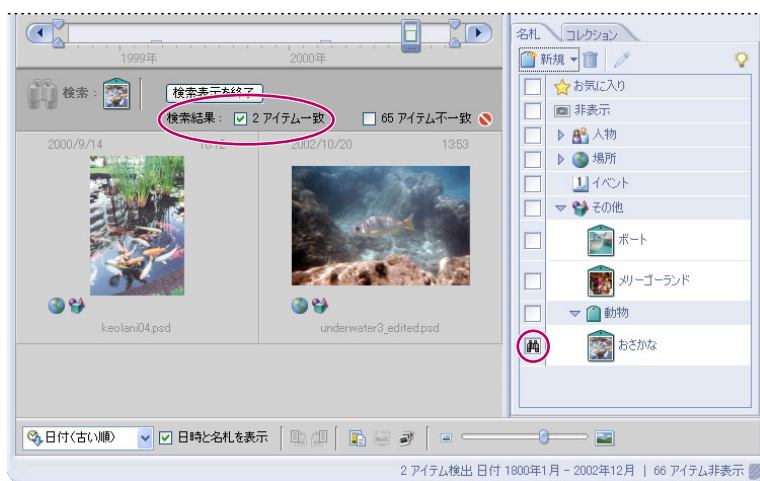
2 検索／メディアの種類 を選択し、サブメニューから次のいずれかのオプションを選択します。

- 「写真」を選択すると、写真のみが表示されます。
- 「ビデオ」を選択すると、ビデオクリップのサムネール（ビデオクリップの最初のフレーム）のみが表示されます。
- 「オーディオ」を選択すると、オーディオクリップのみが表示されます。
- 「作品」を選択すると、作成した作品のみが表示されます。
- 「オーディオキャプション付きのアイテム」を選択すると、オーディオキャプションを追加した写真と作品が表示されます。

3 選択した種類のファイルがサムネールエリアに表示されます。

名札を使用した写真の検索

Photoshop Album で、さまざまなツールを使用すれば写真を簡単に検索できます。写真やその他のアイテムに名札を適用すると（47 ページの「写真への名札の適用と削除」を参照してください）、その情報に基づいて目的のアイテムを素早く検索できます。名札を使用して写真を検索すると、検索バーが拡張され、選択した名札が表示されます。名札の選択後、すぐに検索が開始されます。名札の作成および名札による写真の整理方法については、45 ページの「名札による写真の整理」を参照してください。

注意：コレクションを使用して写真を検索することもできます。詳しくは、58 ページの「コレクションによる写真の検索」を参照してください。

名札の横のボックスをクリックすると検索が開始されます。

通常、「非表示」名札を適用した写真は検索対象から除外されます。非表示の写真を表示する場合は、「非表示」名札と目的のカテゴリーまたはサブカテゴリーの名札を検索条件として指定します（91 ページの「「お気に入り」名札または「非表示」名札付きの写真の検索」を参照してください）。

名札を使用して写真を検索するには：

次のいずれかの操作を行います。

- 名札の名前の横にあるボックスをクリックします。双眼鏡アイコン が表示されて、検索を開始します。検索を中止する場合は、このボックスを再度クリックします。

注意：複数の名札の横のボックスをクリックすると、それらの名札がすべて適用されている写真を見つけることができます（ただし「場所」のカテゴリーで検索した場合には、場所カテゴリーの下に作られている、すべての名札やサブカテゴリーが付けられた写真が検索されます）。名札をダブルクリックすると、今までの検索条件がクリアされ、その名札を適用したすべての写真が表示されます。

- 名札を検索バーにドラッグします（91 ページの「検索バーの使用」を参照してください）。検索で使用していることがわかるように、名札が検索バーに表示されます。
- 検索／名札付きアイテム を選択し、メニューから検索する名札を選択します。

検索を中止してカタログ内のすべてのアイテムを表示するには、「すべてを表示」ボタン をクリックします。

名札なしの写真を検索するには：

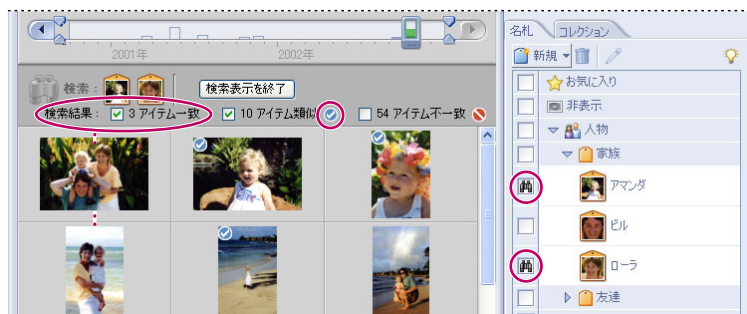
検索／名札なしアイテム を選択すると、カタログ内で名札の付いていないすべてのアイテムが表示されます。

一致する写真、類似する写真および不一致の写真

名札を使用して検索を実行すると、検索結果が次の 3 つのグループに分類されます。

一致する写真 検索条件として選択した名札がすべて適用された写真です。検索に使用する名札を増やして検索条件を絞るほど、一致する写真は少なくなります。

類似する写真 検索条件として選択した名札のうち、（すべてではなく）一部の名札が適用された写真です。類似する写真がある場合は、青い円に白いチェックマークの付いたアイコンが表示されます。ただし場所カテゴリーで検索した場合は、名札の組み合わせなどにより、「アイテム一致」として表示される場合もあります。

アイテム不一致 検索条件として選択した名札が 1 つも適用されていない写真です。不一致の写真のサムネールには、赤い円に白い「x」マークの付いたアイコンが表示されます。

一致する写真と類似する写真

類似する写真または不一致の写真を表示するには：

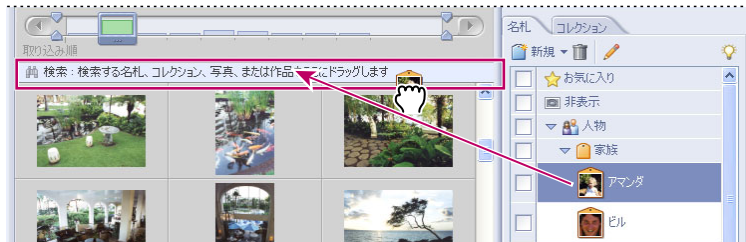
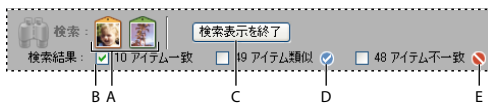
検索バーで、「アイテム類似」または「アイテム不一致」の横のチェックボックスをクリックして選択します。一度に複数のチェックボックスを選択することができます。「アイテム一致」チェックボックスのチェックを解除して、条件に一致する写真を非表示にすることもできます。

類似する写真が自動的に表示されるようにするには：

1 編集／環境設定 を選択し、「一般」をクリックします。

2「検索で類似するアイテムを表示」を選択して、「OK」をクリックします。

検索バーの使用

名札を検索バーにドラッグして素早くアイテムを検索することができます。検索バーは、使用していないときには、サムネールエリアのすぐ上に横長のバーの状態で表示されています。検索バーの上に名札をドラッグすると、検索バーは自動的に拡張し、検索条件として選択した名札が表示されます。検索バーを使用すると、選択した名札が適用されたすべてのアイテムがすぐに検索され、サムネールエリアに表示されます。新しい名札を検索バーにドラッグして検索条件をさらに絞り込むこともできます。

検索バーへの名札のドラッグ＆ドロップ

検索条件が表示された検索バー
A. 検索条件 **B.** チェックボックスをクリックすると、検索結果が表示されます。**C.** 検索がクリアされ、検索バーが閉じます。**D.** アイテム類似 **E.** アイテム不一致

通常、写真を検索するときは、「非表示」名札が適用された写真はすべて非表示になっています。特定のカテゴリーに属す非表示の写真を表示する場合は、「非表示」名札と目的のカテゴリーまたはサブカテゴリーの名札を検索バーにドラッグします（91 ページの「「お気に入り」名札または「非表示」名札付きの写真の検索」を参照してください）。

検索バーを使用するには：

1 名札パネルが表示されていることを確認します（45 ページの「名札による写真の整理」を参照してください）。

2 検索で使用する名札を選択し、その名札を検索バーにドラッグします。すぐに検索が開始され、検索で使用した名札が検索バーに表示されます。

3 必要に応じて、別の名札を検索バーにドラッグして検索条件を絞り込みます。

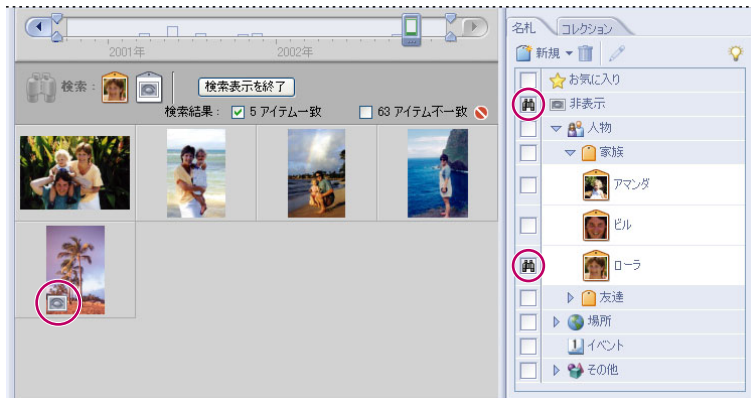
4 新しい検索を開始したり、検索バーを閉じたりするには、次のいずれかを実行します。

- 「検索表示を終了」ボタンをクリックします。
- 「すべてを表示」ボタン をクリックします。

検索バーで、コレクションまたは作品に含まれている写真を表示することもできます。表示するには、コレクションパネルのコレクションのアイコンまたはサムネールエリアの作品を検索バーにドラッグします。

「お気に入り」名札または「非表示」名札付きの写真の検索

「お気に入り」名札を使用すると、お気に入りの写真、ビデオクリップ、オーディオクリップまたは作品を簡単に検索できます。特に気に入っている写真に「お気に入り」の名札を適用しておけば、その名札を検索条件として指定して検索できます。

表示や並べ替えの対象外にしたい写真、ビデオクリップ、オーディオクリップまたは作品に「非表示」名札を適用します。通常、写真を検索するときには、「非表示」名札が適用された写真はすべて非表示になっています。特定のカテゴリーに属す非表示の写真を表示する場合は、「非表示」名札と目的のカテゴリーまたはサブカテゴリーの名札の両方を検索条件として指定します。「お気に入り」名札または「非表示」名札の適用について詳しくは、51 ページの「「お気に入り」名札と「非表示」名札の使用」を参照してください。

非表示の写真の検索

「お気に入り」名札付きの写真を検索するには：

次のいずれかの操作を行います。

- 「お気に入り」名札の横のボックスをクリックします。
- 検索／名札付きアイテム／お気に入り を選択します。
- 「お気に入り」名札を検索バーにドラッグします（91 ページの「検索バーの使用」を参照してください）。

「非表示」名札付きの写真を検索するには：

次のいずれかの操作を行います。

- 「非表示」名札の横のボックスをクリックします。他の名札も適用された写真を検索するには、その名札の横のボックスをクリックします。
- 「非表示」名札を検索バーにドラッグします（91 ページの「検索バーの使用」を参照してください）。他の名札も適用された写真を検索するには、その名札の横のボックスをクリックします。
- 検索／名札付きアイテム／非表示 を選択します。

写真を検索するときには、「非表示」名札が適用された写真はすべて非表示になっています。特定のカテゴリーに属す非表示の写真を表示する場合は、「非表示」名札と目的のカテゴリーまたはサブカテゴリーの名札の両方を検索条件として指定します。

ファイル名、キャプションまたはメモでの写真の検索

写真のファイル名、キャプションまたはメモに含まれる語句を入力して写真を検索できます。

注意：検索メニューのコマンドは、サムネールエリアか、名札とコレクション表示でのみ機能します。カレンダーでは機能しません。

キャプションまたはメモで写真を検索するには：

1 検索／キャプションまたはメモ を選択します。

2「キャプションまたはメモで検索」ダイアログボックスで、検索するファイルのキャプションやメモに含まれる語句を入力して「OK」をクリックします。

3 指定した語句をキャプションまたはメモに含む写真がサムネールエリアに表示されます。

ファイル名で写真を検索するには：

1 検索／ファイル名 を選択します。

2 ファイル名で検索ダイアログボックスに検索する文字を入力して「OK」をクリックすると、入力した文字がファイル名に含まれる写真が検索されます。

オーディオキャプション付きの写真を検索するには：

検索／メディアの種類／オーディオキャプション付きのアイテム を選択します。

インスタントスライドショーの表示

カタログ内の選択した写真をインスタントスライドショーとして表示できます。スライドショーでは、選択した写真が画面に 1 枚ずつ表示され、数秒間隔で次の写真へ自動的に切り替わります。すべての写真を表示すると、スライドショーが自動的に閉じます。画面上の再生コントローラを使用して、スライドショーの進行を制御することもできます。再生コントローラが表示されていない場合は、マウスを移動すると表示されます。

表示間隔、切り替え方法および BGM は、スライドショーの環境設定で指定します（93 ページの「インスタントスライドショーの環境設定」を参照してください）。

スライドショーを作成し、PDF ファイルとして保存することもできます（125 ページの「スライドショーの作成」を参照してください）。

写真をスライドショーとして表示するには：

1 次のいずれかの操作を実行し、使用する写真を選択します。

- サムネールエリアで、使用する写真を選択します（98 ページの「写真、ビデオクリップ、オーディオクリップおよび作品の選択」を参照してください）。
- カレンダーで日付を選択し、日表示を選択します。詳しくは、83 ページの「カレンダーでの写真の表示と検索」を参照してください。選択した日付内のすべての写真がスライドショーに表示されます。

2 次のいずれかの方法でスライドショーを開始します。

- スライドショーボタン をクリックします。
- 表示／スライドショー を選択します。

3 スライドショーを途中で終了するには、マウスのボタンをクリックするか、Esc キーを押します。

インスタントスライドショーの環境設定

インスタントスライドショーの設定は、環境設定〈スライドショー〉でカスタマイズできます。

スライドショーの環境設定を行うには：

1 編集／環境設定 を選択し、環境設定ダイアログボックスの左側のリストから「スライドショー」を選択します。

2 次のオプションを選択します。

「BGM」：スライドショーで使用するオーディオクリップを選択します。

「オーディオキャプションを再生」：写真に添付されているオーディオキャプションを再生します。

「切り替え方法」：スライドショーでの写真の切り替え方法を選択します。

「スライド間隔」：各写真の表示時間を選択します。

「再生コントローラを含める」：このオプションを選択すると、スライドショーの再生時に画面に再生コントローラが表示されます。

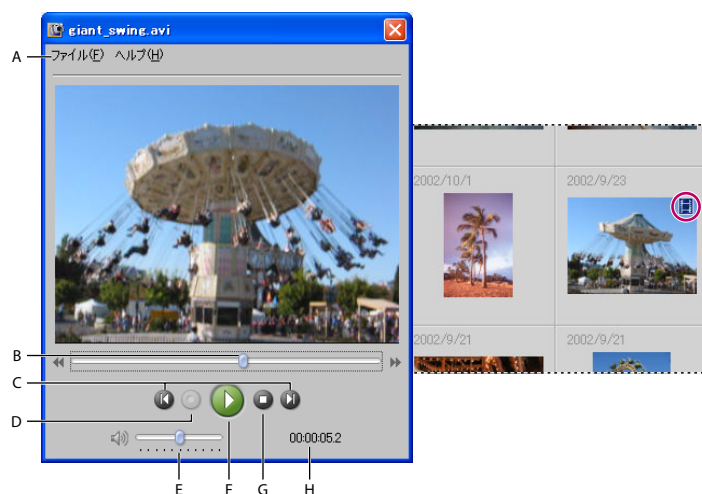
「自動再生しない」：スライドショーの開始時に一時停止します。画面上の再生コントローラを使用して、スライドショーを手動で制御できます。

「ビデオのサイズ変更を許可」：ビデオクリップが全画面表示になります。

「スライドショーを繰り返し再生」：スライドショーが繰り返し再生されます。

「キャプションを含める」：スライドショーの再生時に各アイテムに付いているキャプションが表示されます。

ビデオクリップの表示

カタログには、ビデオクリップの最初のフレームが表示されます。ビデオクリップはビデオウィンドウで再生できます。

Photoshop Album でのビデオクリップの表示
A. メニュー **B.** スライダをドラッグして、ビデオクリップの再生箇所を指定します。**C.** 前へボタンと次へボタン **D.** 録音ボタン **E.** 音量調節 **F.** 再生ボタン **G.** 停止ボタン **H.** ビデオクリップの再生経過時間

Photoshop Elements も併用されている場合、ビデオクリップから静止画像を取り込むことができます。他の写真編集アプリケーションにもこの機能が備わっている場合があります。詳しくは、各写真編集アプリケーションの説明書を参照してください。

ビデオクリップを表示するには：

1 サムネールエリアで、ビデオクリップをダブルクリックします。

2 ビデオウィンドウが表示されたら、再生ボタンをクリックしてビデオを再生します。ビデオを一時停止したり、途中で終了したりするには、一時停止ボタンまたは停止ボタンをクリックします。

3 ビデオの再生が終了したら、クローズボックス をクリックしてビデオウィンドウを閉じます。

ビデオクリップのスライダをドラッグすると、再生箇所をフレーム単位で選択できます。ビデオクリップが長い場合は、数フレーム先に移動する場合もあります。

色による写真の検索

類似色で検索をするコマンドを使用すると、配色が似ている写真を検索できます。このオプションを使用するには、最初に検索条件として使用する写真を選択する必要があります。写真を検索バーにドラッグして、配色が似ている画像を検索することもできます（91 ページの「検索バーの使用」を参照してください）。

配色が似ている写真を検索するには：

探したい配色の写真を選択してから、次のいずれかの操作を行います。

- 写真を検索バーにドラッグします。
- 検索／選択した写真と色が類似するアイテム を選択します。

配色の似ている写真がサムネールエリアに表示されます。写真は、類似の度合いが高いものから順に表示されます。

作品で使用されている写真の検索

作品で使用されている写真、ビデオクリップおよびオーディオクリップを簡単に検索できます（作品について詳しくは、117 ページの「Photoshop Album で写真から作成した作品の共有」を参照してください）。

作品で使用されている写真を検索するには：

次のいずれかの操作を行います。

- サムネールエリアまたはカレンダーで、作品を右クリックして、コンテクストメニューから「写真を表示」を選択します。作品ウィザードが起動し、写真が表示されます。
- サムネールエリアで、作品を右クリックして、「作品で使用されているアイテムを表示」を選択します。サムネールエリアに写真が表示されます。作品に含まれている写真のキャプションを編集したり、他の変更を行う場合に、このオプションを選択します。
- 作品を検索バーにドラッグすると（91 ページの「検索バーの使用」を参照してください）、写真がサムネールエリアに表示されます。

作品で使用されている写真が作品ウィザードまたはサムネールエリアに表示されます。

特定の写真を選んで、その写真がどの作品で使用されたかをプロパティパレットの「履歴」を参照して確認することもできます（23 ページの「プロパティパレット」を参照してください）。

Web フォトギャラリーで使用されている写真を検索するには：

1 検索／履歴／ Web フォトギャラリーで使用したアイテム を選択します。

2 Web フォトギャラリーのリストが表示されます。フォトギャラリーを選択すると、使用されている写真が表示されます。

Adobe Atmosphere 3D ギャラリーで使用されている写真を検索するには：

1 検索／履歴／ Adobe Atmosphere 3D ギャラリーで使用したアイテム を選択します。

2 Atmosphere 3D ギャラリーのリストが表示されます。ギャラリーを選択すると、使用されている写真が表示されます。

写真の補正

写真の補正

写真撮影はいつもベストな状態で行えるわけではありません。写真の向き、露出、カラーバランス、構図などに問題があることは珍しくありません。しかし、Photoshop Album のツールを使用すれば、写真撮影時によく起こる問題を補正したり加工することができます。例えば、写真の全体的なカラー、コントラスト、明るさおよびシャープを補正できます。また、写真の回転、切り抜き、赤目修正などもできます。すべての補正作業は写真を調整するのに便利な、写真を補正ダイアログボックスで行います。より高度な編集ツールが必要な場合は、コンピュータにインストールされている別の画像編集アプリケーションを Photoshop Album から起動して使用できます。写真の補正について詳しくは、98 ページの「Photoshop Album での写真の補正」および 107 ページの「複数の写真の自動補正」を参照してください。

1 つの例外を除き、Photoshop Album では、写真をどのような方法で編集しても、元のフォルダにオリジナルの写真が保持されます。すべての変更は写真ファイルのコピーに対して実行されます。コピーファイルはオリジナルの写真と同じフォルダに「ファイル名 _edited」という名前で保存されます。

写真を編集した後は、編集した写真のみがサムネールエリアに表示されます。変更を取りやめたい場合は、いつでもオリジナルの写真に戻すことができます。オリジナルの写真に戻すと、編集した写真ではなく、オリジナルの写真が表示されます。オリジナルの写真が上書きされるのは、編集した写真に対して「編集画像をオリジナル画像にする」コマンドを選択した場合のみです。詳しくは、110 ページの「写真のバージョンの管理」を参照してください。

編集したファイルの命名規則

写真を編集すると、編集したファイルに新しい名前が付けられます。基本的な命名規則は、次の 2 つです。

- ファイルが Photoshop Album で処理できる形式（JPEG、PNG、TIFF または PSD）の場合、編集したファイルは「_edited」という文字が追加された名前で保存されます。例えば、オリジナルファイルの名前が「デイジー .jpg」の場合、編集したファイルの名前は「デイジー _edited.jpg」になります。
- オリジナルファイルが Photoshop Album で処理できない形式の場合は、編集したファイルを JPEG、PNG、TIFF または PSD のいずれかの形式で、ファイル名に「edited」を追加して保存できます。例えば、オリジナルファイルが BMP 形式で「スマイル .bmp」という名前の場合、編集したファイルを JPEG 形式で保存すると、「スマイル _edited.jpg」という名前になります。

モニタのキャリブレーションの調整

写真を編集するためには、モニタのキャリブレーションを調整し、カラーを正しく表示する必要があります。キャリブレーションとは、モニタの色かぶりをなくし、できるだけ自然な階調で表示できるようにすることです。その結果、画面に表示された写真により近いプリントができるようになります。モニタのキャリブレーションの調整は、写真を編集する場合に重要です。キャリブレーションを調整しないと、画面上で編集したとおりに写真をプリントできない場合があります。

モニタのキャリブレーションの調整について

モニタのキャリブレーションを調整する場合は、ビデオ信号に関する次の設定を調整し、モニタのカラーの再現方法を正確に設定します。

明るさとコントラスト それぞれ、表示輝度と明暗の対比のことです。テレビの場合と同じように調整します。

ガンマ 中間調の明るさのことです。モニタで表示される黒から白への階調はグラフで表すと直線ではなく曲線になります。ガンマ値は、その曲線における黒と白の中間の傾きを定義します。ガンマは、CRT モニタ（ブラウン管を使用したコンピュータ用のモニタ）のような出力機器で表示される階調を補正します。

蛍光体 モニタの発色に使用される物質です。蛍光体が異なると、カラー特性も異なります。

白色点 最高輝度の赤、緑および青の蛍光体から白が作り出される座標のことです。

Adobe Gamma によるモニタのキャリブレーションの調整

Photoshop Album と共にインストールされる Adobe Gamma ソフトウェアユーティリティを使用すると、アシスタントの手順に従ってモニタのキャリブレーションを調整できます。

注意：LCD モニタ（薄型のフラットスクリーンやノートブックコンピュータなどの液晶モニタ）は、表示角度などによってカラーが大きく異なる可能性があるので、キャリブレーションを簡単には調整できません。そのようなタイプのモニタを使用している場合は、キャリブレーションの調整を行っても効果が得られません。

Adobe Gamma を使用するには：

1 モニタが 16 ビットカラー以上の表示が可能なことを確認します。詳しくは、オペレーティングシステムのヘルプを参照してください。

2 RGB 値を 128 にして、中間階調のみが画面に表示されるように設定します。詳しくは、オペレーティングシステムのヘルプを参照してください。

3 モニタの電源が 30 分以上オンになっていることを確認します。モニタが温まっていないと、カラーが正確に表示されない場合があります。

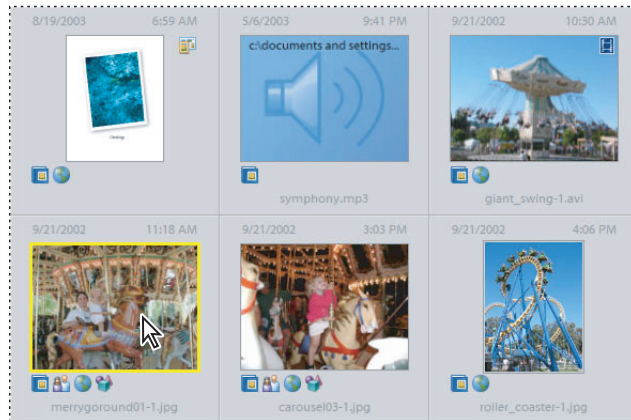
4 コントロールパネルまたは Program Files\Common Files\Adobe\Calibration フォルダにある Adobe Gamma（.cpl）を起動します。

5 Adobe Gamma のダイアログボックス上でどちらか 1 つのオプションを選択します。

- アシスタントの手順に従ってキャリブレーションを調整するには、「ステップごと（ウィザード）」を選択し、「OK」をクリックします。モニタのキャリブレーションを初めて調整する場合は、この方法をお勧めします。このオプションを選択した場合は、画面の指示に従ってください。モニタの初期設定のプロファイルがある場合は、そのプロファイルを読み込んでキャリブレーションを開始し、固有の名前を入力します。Adobe Gamma での設定が完了したら、指定した名前でプロファイルを保存します（初期設定のプロファイルが存在しない場合は、各モニタメーカーにモニタの仕様を問い合わせてください）。
- すべての設定を 1 箇所で行うには、「コントロールパネル」を選択して「OK」をクリックします。この方法は、カラープロファイルの作成経験がある場合にのみお勧めします。

Adobe Gamma コントロールパネルでの設定中は、「ウィザード」ボタンをクリックするとアシスタントに切り替わり、コントロールパネルと同じ設定を 1 つずつステップごとに行えます。

写真、ビデオクリップ、オーディオクリップおよび作品の選択

Photoshop Album では、写真、ビデオクリップ、オーディオクリップおよび作品をサムネールエリアに表示できます。これらのアイテムに関する操作を行うには、最初に対象のアイテムを選択する必要があります。アイテムは、1 つのみ選択することも、複数を同時に選択することもできます。アイテムを選択すると、サムネールの周りに黄色い枠がつきます。

選択された写真、ビデオクリップ、オーディオクリップおよび作品

アイテムを 1 つ選択するには：

サムネールエリアでアイテムをクリックします。

複数のアイテムを選択するには：

1 選択する最初のアイテムをクリックします。

2 次のいずれかの方法で、残りのアイテムを選択します。

- Shift キーを押しながら、最後に選択するアイテムをクリックします。間にあるすべてのアイテムが選択されます。
- Ctrl キーを押しながら、アイテムを 1 つずつ選択します。クリックしたアイテムのみが選択されます。

サムネールエリアのすべてのアイテムを選択または選択解除するには：

編集／すべてを選択 または 編集／選択を解除 を選択します。

Photoshop Album での写真の補正

Photoshop Album に取り込んだ写真が、満足のできるものでない場合もあります。そのような写真には、回転、切り抜き、明るさ、シャープなどの調整が必要な場合もあります。Photoshop Album では、さまざまな方法で写真を補正できます。

オフラインのメディア（CD など）に保存されている写真を編集する場合は、写真が保存されているメディアをコンピュータのドライブに挿入するか、編集をキャンセルするか、サムネールエリアの低解像度のプレビュー写真を使用して編集するかの選択を求められます。ただし、最後の方法を選択すると、編集対象のプレビュー写真は実際の写真を編集した場合ほど鮮明に表示されません。オフライン写真を編集するときにオフラインメディアを挿入すると、写真はハードディスクにコピーされ、オフライン状態でなくなります。CD からの写真の取り込みについて詳しくは、30 ページの「CD および DVD からの写真の取り込み」を参照してください。

写真の回転

写真の回転は、Photoshop Album で最もよく行われる編集でしょう。例えば、縦横を変えてデジタルカメラを構えて人物を撮影した場合は、その人がまっすぐになるように写真を回転させる必要があります。

写真の回転は、サムネールエリアで直接実行することも、写真を補正ダイアログボックスで実行することもできます。サムネールエリアでは、複数の写真を同時に回転できます。また、サムネールエリアで写真を回転すると、ほとんどの場合、新しいファイルは作成されません。写真を補正ダイアログボックスで写真を回転すると、編集した写真のファイルが新たに作成されます。

サムネールエリアで写真を回転するには：

1 回転する写真を選択します。

2 次のいずれかの方法で、写真を回転します。

- オプションバーの左に回転ボタン または右に回転ボタン をクリックします。
- 写真を 1 枚選択した場合は、編集／右に回転 または 編集／左に回転 を選択します。また、右クリックして、コンテクストメニューから「右に回転」または「左に回転」を選択することもできます。
- 複数の写真を選択した場合は、編集／選択した写真を右に回転 または 編集／選択した写真を左に回転 を選択します。また、右クリックして、コンテクストメニューから「選択した写真を右に回転」または「選択した写真を左に回転」を選択することもできます。

写真を補正ダイアログボックスで写真を回転するには：

1 サムネールエリアまたはカレンダーで写真を選択します。

2 次のいずれかの方法で、写真を補正ダイアログボックスを表示します。

- ツールバーの「補正」ボタン をクリックし、「写真を補正」を選択します。
- 編集／写真を補正 を選択します。
- サムネール単一表示で表示された写真をダブルクリックします。表示がサムネール単一でないときには、補正する写真をダブルクリックしてサムネール単一表示にして、もう一度ダブルクリックします。

3 写真を補正ダイアログボックスの下部にある左に回転ボタン または右に回転ボタン をクリックします。

4「OK」をクリックします。写真が回転され、編集した写真のファイルが新たに作成されます。

写真を補正ダイアログボックスの使用

写真を補正ダイアログボックスでは、写真に対するさまざまな調整を行うことができます。このダイアログボックスでは、写真の「補正前」と「補正後」のプレビューを表示できるだけでなく、プレビューのズームインとズームアウト、変更の取り消しなどの操作もできます。

写真を補正ダイアログボックスの上部にあるタブでは、いくつかの編集過程の状態を比較できます。

「補正前」このタブには、写真を補正ダイアログボックスを開いたときの状態で写真が表示されます。

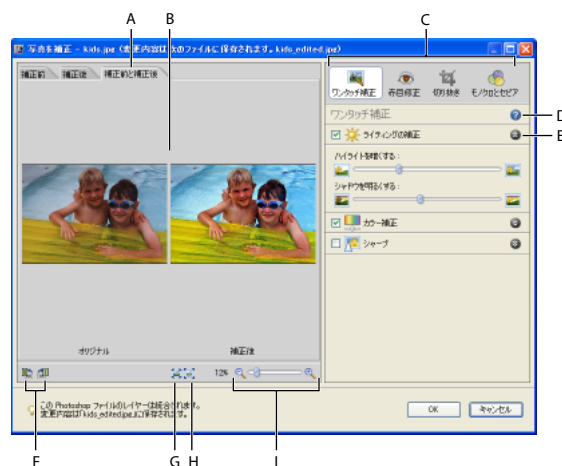
編集したことのある写真を再度編集する場合、「補正前」タブでは写真の下に 2 つのオプションが表示されます。「オリジナル」を選択すると、Photoshop Album に初めて取り込んだときの状態で写真が表示されます。「補正前」を選択すると、写真を補正ダイアログボックスを開いたときの、変更を適用する前の状態で写真が表示されます。

注意：編集後は、加えた編集を元に戻さない限り、オリジナルの写真はこのタブでしか見ることができません。オリジナルの写真は、コンピュータに保持されていますが、編集するとサムネールエリアやカレンダーに表示されなくなります。

「補正後」このタブには、写真を補正ダイアログボックスを開いてから行ったすべての変更が適用された状態で写真が表示されます。

「補正前と補正後」このタブの一方にはオリジナルまたは補正前の写真、もう一方には補正後の写真が、比較できるように表示されます。

注意：写真を補正するときには、オリジナルの写真に対する編集は写真のコピーに対して適用されることを伝えるメッセージが表示されます。オリジナルの写真は変更されません。また、複数レイヤーの Photoshop の写真を編集する場合は、写真の編集後のコピーファイルではレイヤーが統合されることを伝えるメッセージが表示されます。

写真を補正ダイアログボックスの左下には、編集作業の進行状況と作業に関するメッセージが表示されます。メッセージの横のヒントアイコンをクリックすると、メッセージについての情報が表示されます。

写真を補正ダイアログボックス
A. プレビューの表示切り替えタブ **B.** プレビュー画像 **C.** 編集オプション **D.** ヘルプボタン **E.** クリックすると、各補正の調整スライダが表示されます。**F.** 回転オプション **G.** クリックすると、プレビューがウィンドウサイズに合わせて表示されます。**H.** クリックすると、等倍のプレビューが表示されます。**I.** ズームオプション

写真を補正ダイアログボックスを開くには：

1 サムネールエリアで写真を 1 枚または複数選択するか、カレンダーで写真を 1 枚選択します。

2 次のいずれかの方法で、写真を補正ダイアログボックスを開きます。

- ツールバーの「補正」ボタンをクリックして、「写真を補正」を選択します。
- 編集／写真を補正 を選択します。
- 写真の上でマウスを右クリックして、「写真を補正」を選択します。
- サムネール単一表示で表示された写真をダブルクリックします。表示がサムネール単一でないときには、補正する写真をダブルクリックしてサムネール単一表示にして、もう一度ダブルクリックします。

3 複数の写真を選択した場合は、進むボタン または戻るボタン をクリックして、前または次の写真に進みます。

写真を補正ダイアログボックスのサイズは変更できます。編集する写真をできるだけ大きく表示できるように、ダイアログボックスのサイズを最大にすることをお勧めします。

写真を補正ダイアログボックスでプレビューする編集過程を選択するには：

1 プレビュー画像の上部の「補正前」、「補正後」または「補正前と補正後」のいずれかのタブをクリックします。

2 編集したことのある写真を再度編集する場合には、「補正前」タブに 2 つのオプションが表示されます。

- 「オリジナル」を選択すると、Photoshop Album に初めて取り込んだときの状態で写真が表示されます。
- 「補正前」を選択すると、写真を補正ダイアログボックスを開いたときの、変更を適用する前の状態で写真が表示されます。

プレビュー画像をズームインまたはズームアウトするには：

写真を補正ダイアログボックスで、次のいずれかの操作を行います。

- ウィンドウに合わせるボタン をクリックし、写真を補正ダイアログボックスのウィンドウサイズに対して合わせて表示します。
- ピクセル等倍ボタン をクリックし、写真をモニタの解像度に対して等倍（100 %）で補正ダイアログボックス上に表示します。
- 写真を補正ダイアログボックスの下部にあるズームインボタン またはズームアウトボタン をクリックします。ワンタッチ補正パネルおよびモノクロとセピアパネルで、カーソルがズームイン拡大鏡 またはズームアウト拡大鏡 に変わります。写真をクリックすると、写真がズームインします。Alt キーを押しながらクリックすると、ズームアウトします。
- ダイアログボックスの下部にあるズームスライダをドラッグします。

ズームスライダの横に、現在の拡大率が表示されます。6 %～ 1600 %の間の拡大率を選択できます。

プレビュー画像の表示領域を変更するには：

プレビュー画像の下部および右側にあるスクロールバーをドラッグします。

注意：プレビュー画像全体が表示されている場合は、スクロールバーは表示されません。

写真を補正ダイアログボックスで行った変更を取り消しまたはキャンセルするには：

次のいずれかの操作を実行します。

- オプションの選択を解除します。
- 赤目修正または切り抜きパネルで最後に行った変更を取り消すには、「取り消し」をクリックします。
- 変更を何も適用しないで写真を補正ダイアログボックスを閉じるには、「キャンセル」をクリックします。

変更を適用して写真を補正ダイアログボックスを閉じるには：

写真を補正ダイアログボックスの下部にある「OK」をクリックします。

Photoshop Album に取り込んだときのオリジナルの写真に戻すには：

メニューバーから 編集／オリジナルに戻す を選択します。

写真を補正ダイアログボックスでヘルプを表示するには：

ヘルプボタン をクリックします。

写真のカラー、明るさおよびシャープの調整

Photoshop Album では、写真を補正ダイアログボックスのワンタッチ補正パネルにある 3 つのオプションを使用して、写真の画質を自動的に調整できます。「ワンタッチ補正」オプションを適用すれば、写真を簡単に補正できます。

例えば、「ライティングの補正」を選択すると、Photoshop Album で写真が解析され、ハイライトとシャドウが自動的に最良の値に調整されます。

「ワンタッチ補正」オプションを選択して写真を補正するときにも、正しく補正されたかどうかを実際に確認して判断することが大切です。Photoshop Album では、写真のピクセルを解析し、数学的な公式に基づいてそれらのピクセルを調整しますが、最終的には実際に目で確認しないと補正が的確かどうかを判断できません。必ず補正後の写真を補正前の写真と比較してください。希望どおりに変更されていなかった場合は、変更を取り消すか、スライダを手動で調整してください。

重要：カラーに関する変更を適用する場合は、モニタのキャリブレーションが調整済みで正確なカラーが表示されていることを必ず事前に確認してください。モニタのキャリブレーションを行っていないと、画面に表示したカラーとプリントしたカラーが一致しない場合があります。モニタのキャリブレーションは、付属の Adobe Gamma ユーティリティを使用して調整できます（96 ページの「モニタのキャリブレーションの調整」を参照してください）。

写真の明るさの調整

「ライティングの補正」オプションを使用して、写真の過度に明るい部分と暗い部分を調整できます。

写真を撮影するときに、被写体の形を強調するために、逆光を利用することがあります。しかし、逆光で撮影すると、被写体の周囲の領域の露出が過剰になる場合があります。このようなときに、ハイライトを暗くするスライダで、露出が過剰な領域を暗くするよう補正できます。また、ハイライトを暗くするスライダは、露出が過剰な空などの背景を補正するときに特に便利です。

写真のハイライトを暗くする前（左）と暗くした後（右）

明るい光の下で撮影した写真は、顔など写真の構図上で重要な部分に影がかかり、細部がよく見えないことがあります。そのような影になっている部分は、シャドウを明るくするスライダで明るくできます。

写真のシャドウを明るくする前（左）と明るくした後（右）

写真の明るさを調整するには：

1 サムネールエリアで写真を選択します。

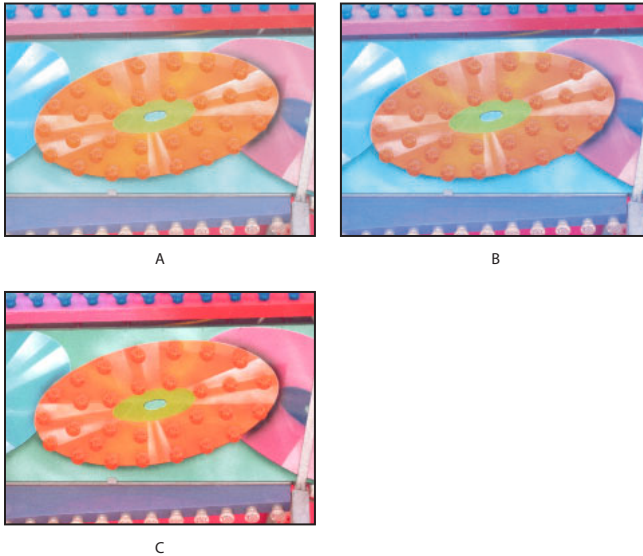
2 写真を補正ダイアログボックスを開いて「ワンタッチ補正」オプションを選択します（99 ページの「写真を補正ダイアログボックスの使用」を参照してください）。

3「ライティングの補正」を選択します。写真の調子を解析してライティングが自動的に調整されます。

4 ライティングを手動で調整するには、右側に表示されている ボタンをクリックし、次の操作のいずれか、または両方を行います。

- ハイライトを暗くするスライダを右にドラッグし、写真の明るい部分を暗くします。スライダを左端に配置すると、効果は適用されません。
- シャドウを明るくするスライダを右にドラッグし、写真の暗い部分を明るくします。スライダを左端に配置すると、効果は適用されません。

写真のカラーの調整

「カラー補正」オプションを使用すると、写真のカラーを調整できます。色の補正スライダはカラー補正の適用量を制御し、色温度の調整スライダは写真の色調を寒色から暖色の方向に調整します。これらの一方または両方を調整すると、写真の雰囲気を変えることができます。例えば、カラー補正の適用量を上げてカラーの暖色を強くすると、写真の赤や黄色の色調が強調されます。

同じ写真で色温度を変更した例
A. オリジナル **B.** 寒色を強くした場合 **C.** 暖色を強くした場合

写真のカラーを調整するには：

1 サムネールエリアまたはカレンダーで写真を選択します。

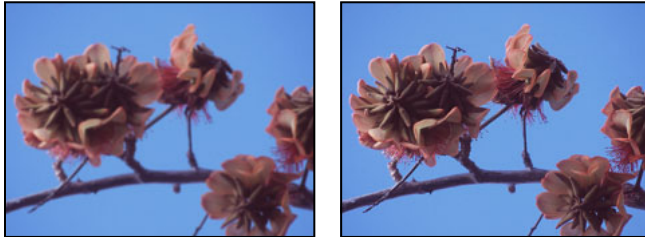
2 写真を補正ダイアログボックスを開いて「ワンタッチ補正」オプションを選択します（99 ページの「写真を補正ダイアログボックスの使用」を参照してください）。

3「カラー補正」を選択します。写真の色調を解析してカラーが自動的に調整されます。

4 カラーを手動で調整するには、右側に表示されている ボタンをクリックし、次の操作のいずれか、または両方を行います。

- 色の補正スライダを右にドラッグし、効果の適用量を上げます。スライダを左端に配置すると、効果は適用されません。
- 色温度の調整スライダを右にドラッグし、写真の赤や黄色の色調を強めて暖色を強調します。または、左にドラッグし、写真の青色の色調を強めて寒色を強調します。

写真のシャープの調整

「シャープ」オプションは、輪郭のかすみをなくして写真がくっきりと見えるようにします。ただし、この機能は輪郭をシャープに補正するだけであり、フォーカスのずれた写真からフォーカスが合った写真にすることはできません。

シャープの実行前（左）と実行後（右）

輪郭をシャープにするには：

1 サムネールエリアまたはカレンダーで写真を選択します。

2 写真を補正ダイアログボックスを開いて「ワンタッチ補正」オプションを選択します（99 ページの「写真を補正ダイアログボックスの使用」を参照してください）。

3「シャープ」を選択します。写真の輪郭を解析してシャープが自動的に調整されます。

4 シャープを手動で調整するには、右側に表示されているボタンをクリックし、スライダを右にドラッグしてシャープの適用量を上げます。スライダを左端に配置すると、効果は適用されません。

写真からの赤目の除去

カメラのフラッシュの光が目の奥で反射すると、瞳が赤く写ることがあります。これを赤目と呼びます。赤目は、写真を補正ダイアログボックスで簡単に修正できます。

赤目修正の実行前（左）と実行後（右）

写真の赤目を修正するには：

1 サムネールエリアまたはカレンダーで写真を選択します。

2 写真を補正ダイアログボックスを開いて「赤目修正」オプションを選択します（99 ページの「写真を補正ダイアログボックスの使用」を参照してください）。

3 必要に応じて、写真を補正ダイアログボックスのズームオプションを使用して、プレビュー画像を拡大します。

4 スクロールバーを使用して、写真の赤目の部分に移動します。プレビュー画像のズームとスクロールについて詳しくは、99 ページの「写真を補正ダイアログボックスの使用」を参照してください。

5 ドラッグして赤目の周りを四角形の枠で囲み、赤目の修正領域を定義します。赤い部分だけでなく目全体を囲むようにします。

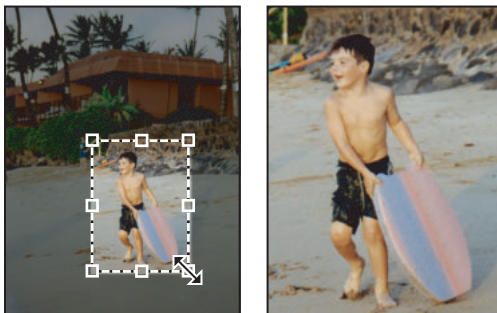
6 必要に応じて、プレビュー画像で四角形の枠を移動またはサイズ変更して、赤目が枠の中心に位置するようにします。四角形の枠を移動するには、ポインタを枠内に移動してドラッグします。枠をサイズ変更するには、サイズ変更ハンドルをドラッグします。

7「適用」をクリックします。

8 写真の赤目ごとに、手順 4 ～ 8 を繰り返します。

赤い部分だけでなく目全体を囲むようにドラッグして選択

写真の切り抜き

切り抜きとは、写真の意図を明確にしたり、構図をよりしっかりとしたものにするために、写真の必要な部分を選択して抜き出し、余分な部分を削除する作業です。環境設定でインチまたはセンチメートル / ミリメートルのいずれが選択されているかに応じて、切り抜き時に表示される標準の縦横比が異なります。あらかじめ設定されている縦横比は、一般的な写真サイズおよび選択されるテンプレートに合わせて最適化されています。

写真の切り抜きの実行前（左）と実行後（右）

単位を指定して切り抜きの縦横比を決定するには：

1 編集／環境設定 を選択します。

2 左側のリストから「一般」を選択します。

3「単位」セクションで、使用する単位に「インチ」または「センチメートル / ミリメートル」のいずれかを選択します。この設定により、写真をプリントしたり、切り抜くときに選択できるサイズまたは縦横比が決まります。

写真を切り抜くには：

1 サムネールエリアまたはカレンダーで写真を選択します。

2 写真を補正ダイアログボックスを開きます（99 ページの「写真を補正ダイアログボックスの使用」を参照してください）。

3 写真を補正ダイアログボックスの右上にある「切り抜き」オプション をクリックします。

4 切り抜いた写真の高さと幅の比率が保たれるようにするには、縦横比を選択ポップアップメニューからオプションを選択します。例えば、環境設定で単位をインチにしていた場合に、「縦横比を選択」ポップアップメニューから「4 x 6」を選択すると、高さと幅の比率が 4 対 6 になります。

注意：写真の縦横比と写真のサイズは同じではありません。縦横比とは、写真の高さと幅の比率を表しており、センチ単位またはピクセル単位での写真のサイズを表すものではありません。

5 プレビュー画像で切り抜く領域を示す四角形の枠を移動またはサイズ変更し、切り抜く部分が枠内に納まるようにします。四角形の枠を移動するには、ポインタを枠内に移動してドラッグします。枠をサイズ変更するには、サイズ変更ハンドルをドラッグします。

6「適用」をクリックします。

モノクロまたはセピア色の写真の作成

「モノクロとセピア」オプションを使用すると、カラー写真をモノクロ写真にできます。カラー写真をセピア色の写真に変えて、古い写真のように見せることもできます。

モノクロまたはセピア色の写真に変換するには：

1 サムネールエリアまたはカレンダーで写真を選択します。

2 写真を補正ダイアログボックスを開きます（99 ページの「写真を補正ダイアログボックスの使用」を参照してください）。

3 写真を補正ダイアログボックスの右上にある「モノクロとセピア」オプション をクリックします。

4 次のいずれかの操作を行います。

- 「モノクロ」ボタンを選択すると、写真がモノクロになります。
- 「セピア」ボタンを選択すると、写真がセピア色になります。
- 「フィルタなし」を選択すると、フィルタが選択解除されます。

複数の写真の自動補正

写真を補正ダイアログボックスまたは外部編集ソフトを使用して、明るさやカラーの補正を個別の写真に適用できますが、「写真を自動補正」コマンドではこうした補正が複数の写真に自動的に適用されます（99 ページの「写真を補正ダイアログボックスの使用」、102 ページの「写真の明るさの調整」、104 ページの「写真のカラーの調整」および 108 ページの「他のアプリケーションでの写真の補正」を参照してください）。

次の点に注意してください。

- 「写真を自動補正」コマンドで使用される設定は、写真を補正ダイアログボックスで最後に使用した設定に基づくものではありません。また、写真を補正ダイアログボックスで明るさやカラーの補正を選択したときの自動設定値に対応しているとも限りません。
- 新しい自動設定値により、Photoshop Album で以前に行った編集の設定値は上書きされます。
- 選択した写真がこれまでに編集されていない場合、新しいファイルが作成されます。オリジナルのファイルが「写真を自動補正」コマンドで上書きされることはありません。
- 実行した明るさやカラーの補正は、写真を補正ダイアログボックスで調整できます。
- Photoshop Album 以外のアプリケーション（Adobe Photoshop Elements など）で作成された編集画像がすでに存在する場合、その写真に対する自動補正は、写真を補正ダイアログボックスで元に戻すことはできません。
- 「取り消し」コマンドで元に戻せるのは、現在の Photoshop Album 作業中に行った自動補正のみです。

明るさやカラーの自動補正を複数の写真に適用するには：

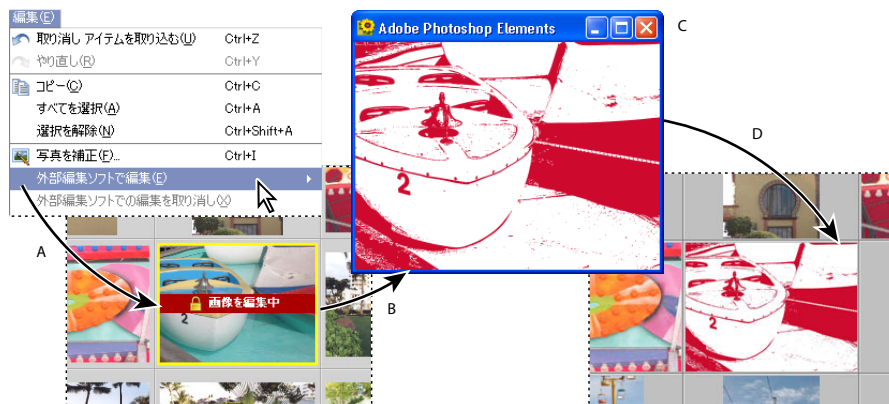
1 サムネールエリアで写真を選択します。

2 次のいずれかの操作を行います。

- 編集／写真を自動補正 を選択します。
- 「補正」ボタン をクリックし、表示されるポップアップメニューから「写真を自動補正」を選択します。
- 写真を右クリックし、表示されるコンテクストメニューから「写真を自動補正」を選択します。

他のアプリケーションでの写真の補正

コンピュータに Photoshop Album 以外の画像編集アプリケーションをインストールしている場合は、そのアプリケーションを起動して写真を補正できます。Photoshop Album と連携して画像を編集するアプリケーションとして、Adobe Photoshop Elements または Adobe Photoshop をご使用になることをお勧めします。これらのアプリケーションを使用する場合は、Photoshop Album により作業全体を管理することができるので、編集した写真が見つからなくなったりする心配がなくなります。

オフラインのメディア（CD など）に保存されている写真を編集する場合は、写真が保存されているメディアをコンピュータのドライブに挿入するか、編集をキャンセルするか、サムネールエリアの低解像度のプレビュー写真を使用して編集するかの選択を求められます。ただし、最後の方法を選択すると、編集対象のプレビュー写真は実際の写真を編集した場合ほど鮮明に表示されません。CD からの写真の取り込みについて詳しくは、30 ページの「CD および DVD からの写真の取り込み」を参照してください。

Photoshop Elements での写真の補正
A. 写真を選択し、編集用アプリケーションとして Photoshop Elements を選択します。**B.** Photoshop Elements が Photoshop Album により起動され、写真を編集している間、サムネールには錠のマークが表示されます。**C.** Photoshop Elements で写真を補正します。**D.** Photoshop Elements で写真を保存して閉じます。Photoshop Album の写真が更新されます。

起動する編集用アプリケーションを指定するには：

1 編集／環境設定 を選択します。

2 ダイアログボックスの左側のリストから「編集」を選択します。

3 「外部編集アプリケーション」セクションから「アプリケーションを選択」を選択して、「参照」ボタンから外部編集アプリケーションを指定します。

Photoshop Elements または Photoshop で写真を補正するには：

1 補正する写真をサムネールエリアで選択します。

2 次の方法で Photoshop Elements または Photoshop を起動します。

- ツールバーの「補正」ボタン をクリックし、「外部編集ソフト Photoshop Elements で編集」（インストールされている場合）または「外部編集ソフト Photoshop で編集」（インストールされている場合）を選択します。
- 編集／外部編集ソフトで編集 を選択し、表示されるメニューからアプリケーション名を選択します。
- 写真を右クリックして表示されるコンテクストメニューで「外部編集ソフトで編集」を選択し、アプリケーション名を選択します。

選択したアプリケーションで写真が開かれます。編集処理中に Photoshop Album に戻ってしまった場合は、写真がロックされ、「画像を編集中」と表示されます。写真は、Photoshop Elements または Photoshop で写真を閉じるまでロックされます。

3 Photoshop Elements または Photoshop で写真を編集します。

注意：Photoshop Album から Photoshop を呼び出して編集している場合は、Photoshop から Image Ready を同時に起動して編集する機能は使用できません。

4 編集した写真を、次の方法で保存または名前を変更して保存します。

- Photoshop Elements または Photoshop で、編集した写真を保存します。
- Photoshop Elements または Photoshop で「別名で保存」コマンドを選択し、編集した写真を保存します。

5 Photoshop Elements または Photoshop で写真を閉じます（写真を閉じたら、アプリケーションを終了しても構いません）。

6 Photoshop Album に戻ります。Photoshop Album で、編集したファイルを保存するためのオプションが表示されます。いずれかのオプションを選択して、「OK」をクリックします。

注意：ファイルを Photoshop の形式（例えば「ファイル名 .psd」）に変換した場合、Photoshop Album に戻ったときファイルはその新しい形式になります。

編集結果が反映された写真が Photoshop Album に表示されます。編集を取り消す場合は、編集／取り消し 外部編集 を選択します。

Photoshop Elements または Photoshop 以外の外部アプリケーションで写真を補正するには：

1 補正する写真をサムネールエリアで選択します。

2 次のいずれかの方法で、編集用アプリケーションを起動します。

- ツールバーの「補正」ボタン をクリックし、「初期設定の編集ソフトで編集」を選択します。
- 編集／外部編集ソフトで編集／初期設定の編集ソフトで編集 を選択します。
- 写真を右クリックして、「外部編集ソフトで編集」を選択し、表示されるメニューから「初期設定の編集ソフトで編集」を選択します。

「初期設定の編集ソフトで編集」を選択すると、写真のファイルに関連付けられたアプリケーションで写真が開かれます。写真に関連付けられたアプリケーションを確認するには、ファイルのプロパティのプログラムを確認してください。

3 選択したアプリケーションで写真を編集します。

4 選択したアプリケーションで、編集した写真をファイル名を変更しないで保存します。例えば、編集した写真の名前を「ファイル名 _edited」などと変更しないようにします。

注意：Photoshop Elements または Photoshop 以外の外部アプリケーションを使用して別の名前で保存されたファイルは、Photoshop Album で自動検出されません。その場合は、「取り込み」コマンドを使用して写真を探す必要があります。Photoshop Album の写真を Photoshop Elements または Photoshop で編集すれば、アプリケーションが密接に統合されているので、そのような不便はありません。詳しくは、32 ページの「コンピュータからの写真の取り込み」を参照してください。

5 Photoshop Album に戻ります。

6 次のいずれかの方法で、外部編集を終了し、変更結果が反映された写真を Photoshop Album で表示します。

- 編集／外部編集を終了 を選択します。
- サムネールエリアで外部編集した写真を選択します。右クリックして、「外部編集を終了」を選択します。

編集を取り消す場合は、編集／取り消し 外部編集 を選択します。

Photoshop Elements、Photoshop またはその他の画像編集アプリケーションでの編集をキャンセルするには：

1 他の編集用アプリケーションを使用して写真を開いている場合は、Photoshop Album に戻ります。

2 編集／外部編集ソフトでの編集を取り消し を選択します。

写真のバージョンの管理

編集した写真の変更はファイルのコピーに適用されます。そのため、いつでもオリジナルのファイルに戻すことができます。ここでは、さまざまなバージョンの写真（オリジナルの写真、編集して作成されたコピー、複製した写真）の使用方法と、ファイル管理に関する一般的な問題の解決方法について説明します。

Photoshop Album では、オリジナルの写真への復帰、オリジナルの写真から編集した写真への置き換え、写真の複製、Photoshop Album 以外のアプリケーションで写真を編集した場合のサムネールの更新、見つからないファイルの再リンク、写真の移動などの操作ができるほか、写真自体を削除することなくカタログから写真を削除することもできます。

オリジナルの写真への復帰

写真の編集を取り消す場合には、オリジナルのバージョンに戻すことができます。

写真をオリジナルのバージョンに戻すには：

1 サムネールエリアで写真を選択します。

2 次のいずれかの方法で、写真をオリジナルのバージョンに戻します。

- 写真を 1 枚選択した場合は、編集／オリジナルに戻す を選択します。または、右クリックして表示されるコンテクストメニューから「オリジナルに戻す」を選択します。
- 写真を複数選択した場合は、編集／選択した写真をオリジナルに戻す を選択します。または、右クリックして表示されるコンテクストメニューから「選択した写真をオリジナルに戻す」を選択します。

オリジナルの写真から編集した写真への置き換え

オリジナルの写真を残しておく必要がない場合は、編集した写真に置き換えることができます。

ただし、オリジナルの写真を置き換えるのは、そのオリジナル写真を今後二度と使用しないことが明らかであり、ハードディスクの使用量を節約する必要がある場合のみにしてください。オリジナルの写真を置き換えた後は、変更される前のオリジナルの情報やこれまでその写真に対して行ってきた編集の情報がすべて失われます（写真の回転の情報は残ります。）

オリジナルの写真を編集した写真に置き換えるには：

1 サムネールエリアで写真を選択します。

2 次のいずれかの方法で、オリジナルの写真を編集した写真に置き換えます。

- 写真を 1 枚選択した場合は、編集／編集画像をオリジナル画像にする を選択します。または、右クリックして表示されるコンテクストメニューから「編集画像をオリジナル画像にする」を選択します。
- 写真を複数選択した場合は、メニューバーから 編集／選択した編集画像をオリジナル画像にする を選択します。または、右クリックして表示されるコンテクストメニューから「選択した編集画像をオリジナル画像にする」を選択します。

写真の複製

同じ写真に対していくつかの別々な編集を行う場合は、「アイテムを複製」コマンドを使用して写真のコピーを作成します。写真のコピーは、新しいファイルとして扱われ、カタログに新しいアイテムとして追加されます。また、コピーは、サムネールエリアでオリジナルの写真の横に表示されますが、オリジナルの写真にリンクしていません。使用する複製ファイルがすぐわかるように、複製ファイルの名前の末尾には「_copy」という文字が追加されます。

写真を複製すると、その写真に関連している名札、キャプションおよびメモも複製されます。そのため、写真を複製する前に名札、キャプションおよびメモを追加しておけば新たに追加する手間が省けます。

写真を複製するには：

1 複製する写真をサムネールエリアで選択します。

2 編集／アイテムを複製 を選択します。または、右クリックして表示されるコンテクストメニューから「アイテムを複製」を選択します。

注意：複数のアイテムを同時に複製することはできません。また、編集した写真（名前に _edited が付くファイル）を複製した場合には、編集した写真とオリジナルの写真の両方が複製されます。

サムネールの更新

Photoshop Album に取り込んだ後の写真の編集は、基本的に Photoshop Album を使用してください。別のアプリケーションを使用して写真を編集する場合は、そのアプリケーションを Photoshop Album から起動します（107 ページの「複数の写真の自動補正」を参照してください）。そうすれば、Photoshop Album により写真やその変更が管理されるので、カタログ内で簡単に編集後の写真を見つけることができます。

別のアプリケーションを使用して写真、ビデオクリップまたはオーディオクリップを編集する場合、Photoshop Album から起動しないと、Photoshop Album のサムネールおよびファイル情報が、編集した写真を反映して更新されません。しかし、「（選択アイテムの）サムネールを更新」コマンドを使用すれば、そのような状況にも簡単に対処できます。

アイテムのサムネールとファイル情報を更新するには：

1 Photoshop Album 以外、または Photoshop Album から起動したアプリケーション以外で編集された可能性があるアイテムをサムネールエリアで選択します。

2 次のいずれかの方法で、選択したアイテムを更新します。

- アイテムを 1 つ選択した場合は、メニューバーから 編集／サムネールを更新 を選択します。または、右クリックして表示されるコンテクストメニューから「サムネールを更新」を選択します。
- アイテムを複数選択した場合は、メニューバーから 編集／選択アイテムのサムネールを更新 を選択します。または、右クリックして表示されるコンテクストメニューから「選択アイテムのサムネールを更新」を選択します。

見つからないファイルの再リンク

写真、ビデオクリップまたはオーディオクリップのファイルは、Photoshop Album を使用せずにコンピュータ上の元の場所から移動すると、後でそのファイルを必要とする操作を実行するときに見つけられなくなります。ファイルはカタログで示される場所にないため、どこに移動されたか Photoshop Album ではわかりません。そのような場合は、ファイルが見つからないことを示すアイコンが、サムネールエリアの写真の上に表示されます。

Photoshop Album で写真が見つからない場合の一般的な理由は、次のとおりです。

- Photoshop Album の「移動」コマンドを使わずに、写真が別のフォルダまたはドライブに移動された。この問題を防ぐには、「移動」コマンドを使用して、カタログ内のファイルを別のフォルダまたはドライブに移動します（115 ページの「ファイルの移動」を参照してください）。
- Photoshop Album の「ファイル名変更」コマンドを使わずに写真の名前が変更された。この問題を防ぐには、「ファイル名変更」コマンドを使用して、カタログ内のファイルの名前を変更します（68 ページの「写真ファイルの名前の変更」を参照してください）。
- Photoshop Album の「カタログから削除」コマンドを使わずに写真が削除された。ファイルが削除されている場合、そのアイテムをカタログから削除して、サムネールエリアに表示されないようにできます。ファイルをカタログから削除するには、「見つからないファイルを再リンク」ダイアログボックスおよび「カタログから削除」コマンドを使用します（115 ページの「カタログからのアイテムの削除」を参照してください）。
- Photoshop Album を使用せずにオリジナルファイルを編集した場合に、画像編集アプリケーションでファイル形式が BMP から JPEG に変換された。この問題を防ぐには、編集アプリケーションを「初期設定の編集ソフトで編集」コマンドで起動します（107 ページの「複数の写真の自動補正」を参照してください）。編集が終了したら、必要に応じてサムネールを更新します（111 ページの「サムネールの更新」を参照してください）。

初期設定では、見つからないファイルがあった場合、Photoshop Album は自動的にそのファイルの再リンクを試みます。見つからないファイルと同じ名前、更新日およびサイズのファイルを検索して、カタログに再リンクします。見つからないファイルを自動的に検索する機能を使用しない場合には、この機能を解除できます。自動再リンクを途中で中止し、「見つからないファイルを再リンク」ダイアログボックスを使用して、ファイルを手動で検索することもできます。自動再リンクの方がずっと簡単ですが、ファイル名が変更されている場合や特定のフォルダを検索する場合は、このダイアログボックスを使用します。

「見つからないファイルを再リンク」ダイアログボックスでは、「1 つまたは複数の見つからないファイルを選択」セクションのリストからアイテムを選択し、「ファイルまたはフォルダを参照」セクションから、その移動先と思われるファイルやフォルダを選択します。それぞれのフォルダを選択すると、サムネールが表示されるので、その中から目的のファイルを見つけて「再リンク」ボタンをクリックします。フォルダを選択して「再リンク」を行うと、そのフォルダ内で見つかったすべてのアイテムが再リンクされます。このとき自動的に行われる「再リンク」は、名前が変更されたファイルや削除されたファイルに対しては機能しません。名前が変更されたファイルに対しては、サイズおよびファイル形式が同じの「類似ファイル」として手動でリンクを指定することができます。

見つからないファイルを自動的に再リンクしないように設定するには：

1 編集／環境設定 を選択し、左側のリストから「ファイル」を選択します。

2 ファイルオプションの「見つからないファイルを自動的に検索して再リンク」の選択を解除します。

3「OK」をクリックします。

「見つからないファイルを再リンク」ダイアログボックスを使用して、ファイルを再リンクするには：

1 見つからないファイルに対して次のいずれかの操作を行います。

- カタログで指定された場所にオリジナルファイルがないアイテムに対して、それらのファイルを必要とする操作（プリント、電子メールの配信、書き出しなど）を実行します。
- 見つからないファイルの自動検索中に表示されるダイアログボックスで、「参照」ボタンをクリックします。
- ファイルが見つからないことを示すアイコン が表示されているアイテムをサムネールエリアで選択します。次に、メニューバーから 編集／見つからないファイルを再リンク を選択します。または、右クリックして、コンテクストメニューから「見つからないファイルを再リンク」を選択します。
- メニューバーから ファイル／見つからないファイルを再リンク を選択します（見つからないアイテムをサムネールエリアで選択する必要はありません）。カタログ内のすべてのアイテムの検証が開始されます。

オリジナルファイルが見つからないアイテムが検出されると、「見つからないファイルを再リンク」ダイアログボックスが開き、見つからないファイルが選択された状態で左側に表示されます。ダイアログボックスの左側には、見つからないファイルのプレビューと概要も表示されます。ダイアログボックスの右側には、Photoshop Album でファイルが最後に保存されていたフォルダが表示されます。

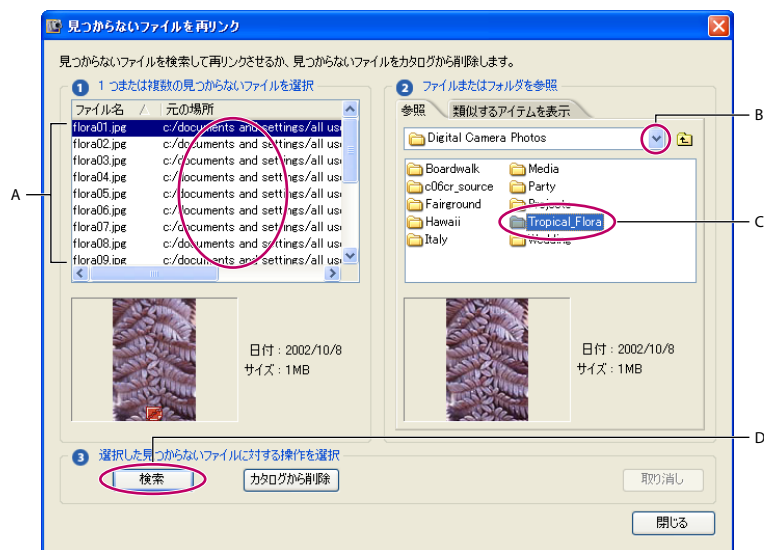
2 ダイアログボックスの左側で、見つからないファイルを選択します。連続している複数のファイルを選択するには、Shift キーを押しながら、選択対象の最初と最後のファイルをクリックします。連続していない複数のファイルを選択するには、Ctrl キーを押しながら各ファイルをクリックします。
ファイルを選択すると、プレビューと概要が表示されます。複数のファイルを選択した場合、最初のファイルのプレビューと概要が表示されます。

3 次のいずれかの操作を行います。

- ダイアログボックスの右側で、「参照」タブをクリックします（選択されていない場合）。見つからないファイルの移動先と思われるファイルまたはフォルダに移動して選択します。ファイルを選択すると、一致している可能性のあるファイルのプレビューが表示されます。
- ダイアログボックスの右側で、「類似するアイテムを表示」タブをクリックします。見つからないファイルを検索している場合、ダイアログボックスの左側で選択したアイテムに類似するアイテムが表示されます。検索を実行した結果、類似するアイテムがない場合は、そのことを伝えるメッセージがリストに表示されます。検索を実行していない場合、このリストは空白です。ファイルの検索は、ダイアログボックスの左側で見つからないファイルを選択し、右側の「参照」タブで検索したいドライブを指定した後でダイアログ下部に表示される「検索」ボタンをクリックします。

4 次のいずれかの操作を行います。

- 「参照」タブで特定のファイルを選択した場合、「再リンク」ボタンをクリックします。そのファイルだけが再リンクされます。

- 「参照」タブでボリュームまたはボリューム内のフォルダを選択した場合、「再リンク」ボタンをクリックします。選択した場所と、それより下の階層レベルの場所が検索されます。例えば、ドライブ D を選択すると、ドライブ D のすべてのフォルダとサブフォルダが検索されます。自動再リンクの場合と同様に、検索した各ファイルの類似アイテムが Photoshop Album で管理されるので、「類似するアイテムを表示」タブをクリックして類似アイテムを表示し、正しいファイルを選択して「再リンク」ボタンで再リンクできます。
- 「カタログから削除」ボタンをクリックすると、選択したアイテムのサムネールがカタログから削除されます。オリジナルファイルが削除されていて、再リンクするファイルがない場合は、この「カタログから削除」ボタンを使用します。このオプションは、アイテムをハードディスクからは削除せずにサムネールエリアから削除する操作と同じ機能を実行します。

複数の見つからないファイルの再リンク
A. 見つからないアイテムを表示します。**B.** 検索したいコンピュータのドライブやフォルダに移動します。
C. 検索するフォルダまたは再リンクするファイルを選択します。**D.** 「検索 / 再リンク」をクリックします。

注意：「1 つまたは複数の見つからないファイルを選択」セクションのリストには、再リンクできなかったファイルが残ります。

5 「閉じる」ボタンをクリックします。

6 再リンクできなかったファイルが残っている場合は、次のいずれかの操作を行います。

- 「見つからないファイルを再リンク」コマンドを選択しなかった場合、再リンクできなかったファイルなしで元の操作が続行されることを伝えるダイアログボックスが表示されます。「OK」をクリックして操作を続行するか、「キャンセル」をクリックして元の操作を中止します。
- 「見つからないファイルを再リンク」コマンドを選択した場合、再リンクできなかったファイルが残っていることを伝えるダイアログボックスが表示されます。「OK」をクリックして操作を続行します。

見つからないファイルを再リンクするときに、リンクするファイルを間違えた場合は、「見つからないファイルを再リンク」ダイアログボックスで「取り消し」ボタンをクリックするか、ファイル名を変更したり、ファイルを削除したりしてファイルのリンクを無効にします。

ファイルの移動

Photoshop Album を使用して、写真、ビデオクリップおよびオーディオクリップを別のフォルダに移動し、ファイル名を変更できます。この操作を Photoshop Album で実行することにより、ファイルの移動先が Photoshop Album で管理されるので、後で「ファイルが見つからない」という通知を受け取ることはありません。

ファイル名の変更について詳しくは、68 ページの「写真ファイルの名前の変更」を参照してください。

ファイルを移動するには：

1 サムネールエリアで、移動するアイテムを選択します。

2 ファイル／移動 を選択します。

3 表示される選択アイテムを移動ダイアログボックスで、「参照」ボタンをクリックします。そして、移動させるアイテムの新しい保存先フォルダを選択します。

4 CD などのオフラインメディアに移動するよう選択した場合は、メディアを挿入するように指示するダイアログボックスが表示されます。次のいずれかの操作を行います。

- 「OK」をクリックして続行します。
- 「マスターなしで続行」ボタンをクリックすると、メディアに入っているオリジナルのファイルは使用されずに、代用ファイルが参照した場所に移動されます。挿入する CD が見つからず、それでもアイテムの参照を新しい場所に移動する場合に、このオプションを選択します。
- 「このディスクを使用しない」ボタンをクリックすると、挿入するように指示されたディスクに保存されているすべてのファイルに対しての操作が制限され、制限される作業についてはダイアログが表示されるようになります。

5「OK」をクリックして、フォルダの参照ダイアログボックスを閉じます。

カタログからのアイテムの削除

写真、ビデオクリップ、オーディオクリップまたは作品は、オリジナルファイルを削除せずに Photoshop Album のカタログから削除できます。

カタログからアイテムを削除するには：

1 サムネールエリアでアイテムを 1 つまたは複数選択するか、カレンダーでアイテムを 1 つ選択します。

2 次のいずれかの方法で、カタログからアイテムを削除します。

- キーボードの Delete キーを押します。
- アイテムを 1 つ選択した場合は、メニューバーから 編集／カタログから削除 を選択します。または、右クリックで表示されるコンテクストメニューから「カタログから削除」を選択します。
- アイテムを複数選択した場合は、メニューバーから 編集／選択アイテムをカタログから削除 を選択します。または、右クリックで表示されるコンテクストメニューから「選択アイテムをカタログから削除」を選択します。

3 オリジナルファイルを削除するには、「ハードディスクからも選択したアイテムを削除」を選択します。

4「OK」をクリックします。

処理の取り消しとやり直し

「取り消し」コマンドを使用すると、誤った操作を取り消すことができます。「やり直し」コマンドを使用すると、最後に実行した操作を素早く簡単に再実行できます。

操作の取り消しまたはやり直しを実行するには：

メニューバーから、編集／取り消し < **操作名** > を選択するか、編集／やり直し < **操作名** > を選択します。

他のアプリケーションへの写真のコピー

写真およびビデオクリップは、ドラッグするか、「コピー」および「ペースト」コマンドを使用して、Photoshop Album のカタログから他のアプリケーションにコピーできます。ただし、他のアプリケーションで写真を変更しても、Photoshop Album に再度取り込まない限り変更は管理されません。他のアプリケーションでの写真の編集については、107 ページの「複数の写真の自動補正」を参照してください。

他のアプリケーションに写真およびビデオクリップをコピーするには：

1 サムネールエリアで、コピーするアイテムを選択します。

2 次のいずれかの方法で、アイテムを他のアプリケーションにコピーします。

- Photoshop Album のサムネールエリアから、他のアプリケーションのウィンドウ、または開かれているファイルにアイテムをドラッグします。
- Photoshop Album でメニューバーから 編集／コピー を選択した後、他のアプリケーションで 編集／ペースト を選択します。

Adobe® Photoshop® Album 2.0 *Mini*

写真からの作品の作成

Photoshop Album で写真から作成した作品の共有

写真の一番の楽しみは、友達や家族との共有です。アルバム、スライドショー、テレビまたは Web ページなどで写真を見た人たちが、笑顔になるのは嬉しいことです。

Photoshop Album では、写真やビデオクリップを使用して、アルバム、スライドショー、ビデオ CD、挨拶状、カレンダー、電子カード、写真集、写真用ラベルおよび Web サイトを簡単に作成できます。Photoshop Album では、これらのアイテムを**作品**と呼びます。

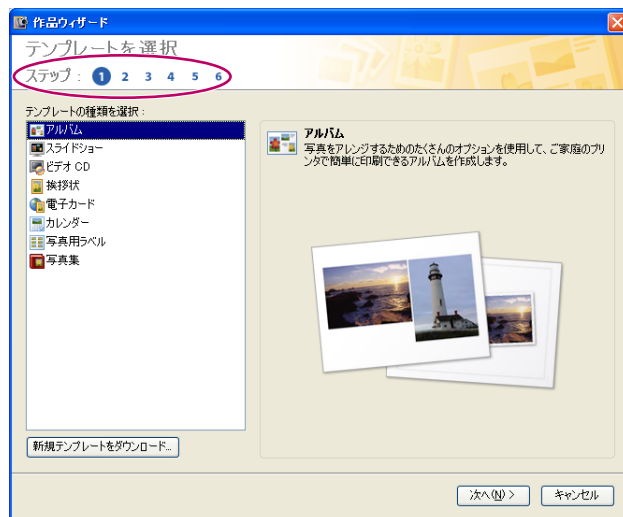
作品の作成

作品を作成するには、**作品ウィザード**を使用します。作品ウィザードでは、テンプレートの選択、写真やビデオクリップの配置、レイアウトのカスタマイズおよび作品の発行を簡単な手順で行えます。この作品ウィザードでは、作成する作品の種類に応じてテンプレートを選択できます。インターネット接続が可能な場合は、作品ウィザードの「新規テンプレートをダウンロード」ボタンをクリックして、新しいテンプレートを追加できます。

作品の最大の特長は、さまざまな方法で配信できる点です。例えば、挨拶状やカレンダーをプリントしたり、電子カードを友達にメールで配信したりすることができます。また、CD や DVD にスライドショーを書き込んだり、スライドショーを PDF ファイルに保存したりすることもできます。

作品ウィザードによる作品の作成

作品ウィザードを使用すると、アルバム、スライドショー、ビデオ CD、挨拶状、電子カード、カレンダー、写真用ラベルおよび写真集を簡単な手順で作成できます。まず、アルバムやビデオ CD などのテンプレートの種類を選択し、テンプレートのスタイルを選択します。次に、作品のタイトルなどの設定を行い、作品に使用する写真やビデオクリップの追加や削除、並べ替えなどを行います。最後に、作品をプレビューして、必要であれば表示場所の移動や拡大縮小、表示数の設定などのカスタマイズを行い、発行します。作業が終了すると、完成した作品はサムネールエリアに保存されるので、作品を変更したり再発行するときには、いつでもサムネールエリアから開くことができます。作品ウィザードは、ツールバーの「作品」ボタン をクリックすることで開くことができます。

作品ウィザードでは、さまざまなテンプレートスタイルから目的のスタイルを選択できます。アドビシステムズ社以外から提供されるテンプレートをダウンロードして、さらに多様な作品を作成することもできます。

作品ウィザードを使用すると、6 つの簡単なステップを実行するだけで作品を作成できます。

作品ウィザードで作成できる各種の作品について詳しくは、124 ページの「アルバムの作成」、125 ページの「スライドショーの作成」、127 ページの「ビデオ CD の作成」、128 ページの「挨拶状の作成」、129 ページの「電子カードの作成」、131 ページの「カレンダーの作成」、132 ページの「写真集の作成」および 133 ページの「写真用ラベルの作成」を参照してください。

注意：Web フォトギャラリーと Adobe Atmosphere 3D ギャラリーは、作品ウィザードで作成できません。これらのギャラリーを作成するためのオプションについて詳しくは、135 ページの「Web 用フォトギャラリーの作成」を参照してください。

作品ウィザードを使用して作品を作成するには：

1 次のいずれかの操作を実行して、作品ウィザードを起動します。

- ツールバーの「作品」ボタン をクリックします。
- メニューバーから 作品／新規 を選択します。

2 ウィザードの指示に従って、テンプレートの種類およびスタイルを選択し、作品を設定します。別の画面に移動するには、ウィザード上部のステップ番号をクリックするか、「戻る」または「次へ」ボタンを使用します。

各種の作品を作成するための設定オプションについて詳しくは、124 ページの「アルバムの作成」、125 ページの「スライドショーの作成」、127 ページの「ビデオ CD の作成」、128 ページの「挨拶状の作成」、129 ページの「電子カードの作成」、131 ページの「カレンダーの作成」、132 ページの「写真集の作成」および 133 ページの「写真用ラベルの作成」を参照してください。

注意：新しいテンプレートが定期的に追加され、それをダウンロードして利用することもできます。インターネット接続が可能な場合は、作品ウィザードのステップ 1 で「新規テンプレートをダウンロード」ボタンをクリックして、画面の指示に従ってテンプレートをダウンロードしてください。

3 作品ウィザードのステップ 4 で、作品で使用する写真やビデオクリップの追加や削除を行います。写真を追加した後、好きな順序で並べることができます。アイテムの追加や削除、並べ替えについて詳しくは、119 ページの「作品へのアイテムの追加と並べ替え」を参照してください。

4 作品ウィザードのステップ 5 で、作品をプレビューできます。また、各ページのレイアウトの調整や、写真やビデオクリップの位置またはサイズの変更などを行って作品をカスタマイズします。詳しくは、122 ページの「作品のプレビューおよびカスタマイズ」を参照してください。

5 作品ウィザードのステップ 6 で、「作品名」テキストボックスに作品名を入力します。ステップ 3 で入力したタイトルを作品名として使用する場合は、「タイトルを作品名として使用」オプションを選択します。

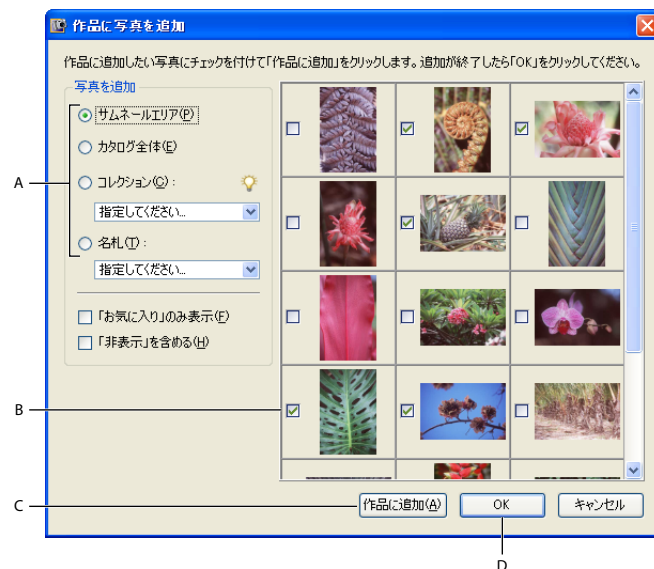
6「出力オプション」のいずれかのオプションを選択して、作品を発行します。各オプションについて詳しくは、148 ページの「ご家庭での写真のプリント」、141 ページの「電子メールでの写真の配信」、133 ページの「CD または DVD への作品の書き込み」および 154 ページの「オンラインサービスの使用」を参照してください。発行が終了したら「完了」をクリックします。また、後で使用できるように作品を保存しておくだけの場合も、「完了」をクリックします。

作品がカタログに自動的に保存され、サムネールエリアに作品のサムネールが追加されます。サムネールエリアから作品を開けば、いつでも PDF ファイルやその他の形式で作品の発行ができます。詳しくは、134 ページの「保存された作品を開く」を参照してください。

注意：サムネールエリアに保存された作品には、最新の写真が参照されます。作品を保存した後で写真を変更または削除した場合は、作品が更新されます。

PDF は、Adobe Reader をインストールしていれば、どのようなオペレーティングシステム上でも表示できるファイル形式です。PDF を使用すると、すべての写真を 1 つのスライドショーにまとめ、写真を順番に切り替えながら表示できるので、作品の受信者は快適に写真を見ることができます。Adobe Reader は、アドビ システムズ社の Web サイト（http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html）から無料でダウンロードできます。

作品へのアイテムの追加と並べ替え

作品ウィザードのステップ 4 で、作品に写真やビデオクリップを追加します。目的の写真を追加したら、写真の並べ替え、複製または削除を行うことができます。

作品への写真の追加
A. 追加する写真の検索方法を選択して、右側にサムネールを表示します。**B.** 作品に追加する写真の横にあるボックスをクリックします。**C.** このボタンをクリックすると、選択した写真が作品に追加されます。**D.** 写真の追加を繰り返し、作業が終了したら「OK」をクリックします。

注意：1 つの作品に使用できる写真の最大数は 999 枚です。

作品に写真を追加するには：

1 作品を開いていない場合は開きます。詳しくは、134 ページの「保存された作品を開く」を参照してください。

2 作品ウィザードのステップ 4 に進み、「写真を追加」ボタンをクリックします。

注意：新しい作品を作成したとき、作品ウィザードを開始する前にサムネールエリアの写真が選択されていた場合、または検索結果が表示されていた場合には、作品ウィザードのステップ 4 に進んだときに、自動的にそれらの写真が表示されています。

3 作品に写真を追加ダイアログボックスで、次のいずれかの操作を実行して写真を追加します。

- 「サムネールエリア」を選択すると、サムネールエリアに現在表示されている写真とビデオクリップが表示されます。検索結果がサムネールエリアに表示されているときは、その検索結果だけが表示されます。
- 「カタログ全体」を選択すると、カタログ内のすべての写真とビデオクリップが表示されます。
- 「コレクション」を選択し、ポップアップメニューからコレクション名を選択すると、そのコレクションに含まれるアイテムが表示されます。
- 「名札」を選択し、ポップアップメニューから名札名を選択すると、その名札の付いたアイテムが表示されます。
- 「お気に入りのみ表示」チェックボックスをクリックすると、「お気に入り」のアイテムのみが表示されます。どのような組み合わせで写真を選択した場合でも、その中のお気に入りの写真のみが、このダイアログボックスに表示されます。
- 「非表示を含める」チェックボックスをクリックすると、「非表示」名札が付いたアイテムが表示されます。このチェックボックスをクリックしていない場合、非表示アイテムは表示されません。

注意：サムネールエリアで指定されている並び順には関係なく、古い順に写真が表示され、作品に追加されます。ただし、コレクションでは、それぞれ指定した順序に従って写真が表示、追加されます。

4 各アイテムの横にあるチェックボックスをクリックして、作品で使用するアイテムを選択します。表示されているアイテムをすべて選択するには、Ctrl+A キーを押します。すべてのアイテムの選択を解除するには、Shift+Ctrl+A キーを押します。

5 次のいずれかの操作を行います。

- 「作品に追加」ボタンをクリックすると、選択した写真が作品に追加されますが、ダイアログボックスは開いたままなので、新しい写真を選択できます。「作品に追加」ボタンをクリックすると、選択した写真が作品に追加されて、チェックボックスがオフになるので、新しい写真を選択できます。
- 「OK」をクリックして選択した写真を作品に追加し、ダイアログボックスを閉じて作品ウィザードに戻ります。

6「作品に追加」ボタンをクリックした場合は、手順 3 〜 5 を繰り返して、作品に追加する写真を選択します。同じ写真の組み合わせの中からさらに写真を選択したり、「写真を追加」セクションでラジオボタンを選択し直して、その中から写真を選択できます。

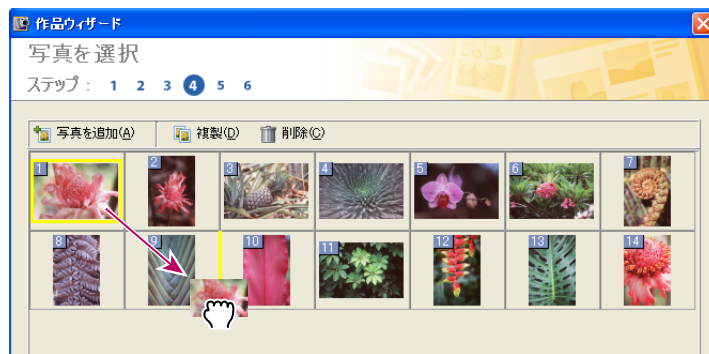
7 操作が終了したら、「OK」をクリックします。

作品ウィザードに、追加した写真とビデオクリップが表示されます。「写真を追加」ボタンをクリックすれば、いつでも写真を追加できます。

注意：MOV 形式のビデオクリップファイルを作品に追加するには、QuickTime がインストールされている必要があります。

最初に、作品で使用するアイテムをすべて含むコレクションを作っておくと便利です。サムネールエリアにコレクションを表示しておくと、写真の並べ替えや、キャプションおよびオーディオキャプションの編集を簡単に行うことができます。また作品ウィザードのステップ 4 で「写真を追加」コマンドを使用して、作品にコレクションを追加することもできます。コレクションについて詳しくは、56 ページの「コレクションによる写真の整理」を参照してください。

作品内のアイテムを並べ替えるには：

作品ウィザードのステップ 4 で、写真を選択して別の位置にドラッグします。写真をドラッグしているときに、アイテムが配置される場所が黄色い線で示されます。

作品内の他の場所にアイテムをドラッグ

Photoshop Album では、作品を作成したり、コレクションを作成（56 ページの「コレクションによる写真の整理」を参照してください）するなど、さまざまな方法で、写真をお好みの順序で並べることができます。また、写真の日時を変更するという方法もあります（この方法は、写真の撮影日ではなく、スキャンした日付が表示されるなど、写真に誤った日付が表示されている場合に便利です。43 ページの「写真の日付の変更」を参照してください）。

作品内のアイテムを複製するには：

写真を選択して「複製」ボタンをクリックします。オリジナル写真のすぐ後ろに、複製されたアイテムが表示されます。複製されたアイテムは、作品内の別の位置にドラッグできます。例えば、複製されたアイテムをタイトルページとして使用する場合は、複製されたアイテムを作品の先頭にドラッグします。

複製してもオリジナルのアイテムはコピーされず、作品内で同じアイテムが 2 回使用されます。

注意：作品で、写真がすでに上限数（999 枚）まで使用されている場合は、「複製」ボタンはアクティブになりません。

作品からアイテムを削除するには：

次のいずれかの操作を行います。

- 削除する写真を選択し、「削除」ボタンをクリックします。
- 写真を右クリックし、コンテクストメニューから「削除」を選択します。
- すべての写真を削除するには、Ctrl+A キーを押して「削除」ボタンをクリックします。

作品のプレビューおよびカスタマイズ

作品ウィザードのステップ 5 で、作品をプレビューして、写真のサイズと順序がすべて正しいことを確認できます。プレビューでは、各ページのレイアウトを調整し、作品の写真やビデオクリップの位置とサイズを変更することができます。また、作品ウィザードのステップ 4 に戻って写真を並べ替えたり、ステップ 3 に戻って作品のタイトルなどを変更することもできます。

作品をプレビューするには：

作品ウィザードのステップ 5 のナビゲーションボタン をクリックするか、「全画面プレビュー」ボタン をクリックします。作品が複数のページで構成されている場合、全画面プレビューを実行すると、作品の種類がスライドショーでない場合にも、作品はスライドショーとして表示されます。画面上のコントローラを使用して、スライドショーの動きをコントロールします。スライドショーを途中で終了するには、Esc キーを押します。

ページのレイアウトを変更するには：

ページのプレビューで、レイアウトポップアップメニューからオプションを選択します。メニューで選択した、そのページに表示するアイテムの数に従って、ページのレイアウトが更新されます。この新しいレイアウトは、現在のページのみに適用されます。この操作を行っても、作品ウィザードのステップ 3 で「1 ページあたりの写真数」ポップアップメニューから選択したオプションは変更されません。ステップ 3 で選択した設定にページのレイアウトを戻すには、レイアウトポップアップメニューから「初期設定」を選択します。

注意：レイアウトポップアップメニューは、アルバムとスライドショーの作品のみに使用でき、タイトルや表紙、または全画面プレビューでは使用できません。

写真の位置またはサイズを変更するには：

1 移動する写真を選択します。写真の周囲に選択境界線が表示されます。

2 次のいずれかの操作を行います。

- 写真の位置を変更するには、選択境界線内で任意の場所をクリックして写真をドラッグします。どのような結果になるかは、作品ウィザードのステップ 2 で選択したテンプレートスタイルによって異なります。例えば、写真の周囲に境界線があるテンプレートスタイルの場合、ドラッグした写真はその枠内に配置されるので、写真のどの部分を表示するかを選択できます。この枠を移動したり、サイズ変更することはできません。一方で、境界線を使用しないテンプレートスタイルの場合、写真はそのまま表示部分が変わることなく、ページ上に再配置されます。
- 写真をサイズ変更するには、手の形のポインタ をコーナーに合わせ、ポインタが両方向矢印 に変わったら、写真をドラッグしてサイズ変更します。
- 変更内容を取り消して、画像を元のサイズに戻すには、「元に戻す」ボタン をクリックします。このボタンは、現在のページの変更内容のみを取り消します。

3 Ctrl キーを押しながら選択されている写真をクリックして選択を解除します。ページが更新され、変更内容がプレビューに反映されます。

A

B

C

作品内の写真をカスタマイズする 2 つの方法
A. 画像の位置の変更 B. 画像のサイズ変更

変更内容は、作品内の画像のみに反映され、オリジナルの画像には反映されません。オリジナル画像の切り抜き、回転または編集を行うには、サムネールエリアで行う必要があります。

注意：スライドショーおよび電子カードを作成している場合は、ビデオクリップの表示サイズを変更しようとすると、警告が表示されることがあります。ビデオクリップの表示サイズの変更をすると、画質や動作速度に影響を及ぼす可能性があります。それでもビデオクリップの表示サイズの変更を行う場合、作品ウィザードのステップ 3 で「ビデオのサイズ変更」を選択すれば、警告が表示されなくなります。その他のテンプレートスタイルを使用して、作品を作成している場合は、ビデオクリップの最初のフレームのみが作品に取り込まれるので、ビデオクリップの配置や表示サイズを変更することができます。

作品内のアイテムの順序を変えるには：

作品ウィザードのステップ 4 に戻って、アイテムの追加、削除、複製および順序の変更を行います。詳しくは、119 ページの「作品へのアイテムの追加と並べ替え」を参照してください。

作品内のキャプションを変更するには：

1 変更内容を保存して、作品ウィザードを終了します。

2 サムネールエリアで作品を探し、作品を検索バーにドラッグします（91 ページの「検索バーの使用」を参照してください）。作品で使用されているアイテムがサムネールエリアに表示されます。

3 必要に応じて、キャプションの内容を追加、変更または削除します。詳しくは、66 ページの「写真へのキャプションの追加」を参照してください。

4 作品のプレビューに戻るには、作品／開く を選択し、リストから作品を選択します。「OK」をクリックします。

オンラインサービスからのテンプレートのダウンロード

インターネット接続が可能な場合は、作品用の新しいテンプレートをダウンロードし、利用できる場合があります。テンプレートは、オンラインサービスから簡単にダウンロードできます。Photoshop Album のオンラインサービスの追加について詳しくは、154 ページの「オンラインサービスの追加」を参照してください。

オンラインサービスからアイテムをダウンロードするには：

1 作品ウィザードのステップ 1 で、「新規テンプレートをダウンロード」ボタンをクリックします。ダイアログボックスが表示されます。

2「Adobe Systems テンプレートをダウンロード」が選択されていることを確認し、「選択」をクリックします。

3 オンラインサービスウィザードでダウンロードするテンプレートを選択し、「ダウンロード」ボタンをクリックします。複数のテンプレートを選択する場合は、Shift キーまたは Ctrl キーを押しながら選択します。すでにインストールされているテンプレートも表示するには、「インストール済みのテンプレートを表示」にチェックをします。ダウンロードが終了したら、「終了」ボタンをクリックして終了するか、または「戻る」ボタンをクリックしてダウンロードを続けます。

アルバムの作成

従来の方法でアルバムを作成するのは、時間と手間がかかる作業でしたが、Photoshop Album を使用すれば、写真をレイアウトしてご家庭のプリンタでプリントするだけで、素早く簡単にアルバムを作成できます。Photoshop Album に用意されている豊富なテンプレートを使用して、さまざまなスタイルとレイアウトでアルバムを作成できます。

アルバムの作成例

アルバムを作成するには：

1 アルバムを作成するには、作品ウィザードを使用します。作品ウィザードの使用手順については、117 ページの「作品ウィザードによる作品の作成」を参照してください。

2 作品ウィザードのステップ 3 に進み、次のオプションを使用してアルバムを設定します。

「タイトル」 アルバムにタイトルページを追加するには、このオプションを選択し、アルバムのタイトルをテキストボックスに入力します。タイトルページには、作品内の最初の写真が使用されます（写真を複製してタイトルの写真として使用する方法については、119 ページの「作品へのアイテムの追加と並べ替え」を参照してください）。キャプションの表示を選択している場合でも、写真のキャプションはタイトルに置き換えられます。写真のキャプションをタイトルページに表示させる場合は、「タイトル」チェックボックスをオフにします。「タイトル」チェックボックスをオンにしても、タイトルを空白にしておくと、タイトルページにタイトルは表示されません。

「1 ページあたりの写真数」 各ページに表示する写真の枚数をポップアップメニューから選択します。選択した設定は、初期設定として使用されます。ただし、作品ウィザードのステップ 5 を利用して各ページをカスタマイズすることができます。122 ページの「作品のプレビューおよびカスタマイズ」を参照してください。

「キャプションを含める」 サムネールエリアやプロパティパレットの「キャプション」フィールドに入力されている文章を各写真（タイトルページの写真を除く）の下に表示するには、このオプションを選択します。キャプションがないと、アルバムの写真の下に何も表示されません。キャプションの入力について詳しくは、66 ページの「写真へのキャプションの追加」を参照してください。

「ページ番号を含める」 アルバムにページ番号を追加するには、このオプションを選択します。

「ヘッダ」および「フッタ」 アルバムのページにヘッダおよびフッタを追加するには、これらのオプションを選択し、ヘッダやフッタに使用する文章を入力します。

3 「次へ」ボタンまたはステップ 4 をクリックして進み、写真をアルバムに追加します。詳しい手順については、119 ページの「作品へのアイテムの追加と並べ替え」を参照してください。

4 「次へ」ボタンまたはステップ 5 をクリックして進み、アルバムをプレビューします。また、各ページのレイアウトの調整や、写真やビデオクリップの位置または表示サイズの変更を行って作品をカスタマイズします。詳しくは、122 ページの「作品のプレビューおよびカスタマイズ」を参照してください。

5 「次へ」ボタンまたはステップ 6 をクリックして進み、アルバムを発行および保存します。詳しくは、117 ページの「作品ウィザードによる作品の作成」の手順 5 の説明を参照してください。

スライドショーの作成

スライドショーでは、指定した順番で自動的に写真が表示されます。Photoshop Album のスライドショーには、再生に関する操作を行うための再生コントローラもあります。スライドショーは、電子メールや CD で写真を配信するときに最適です。Photoshop Album には、コンピュータの画面および家庭用のテレビでスライドショーを表示するための豊富なテンプレートが用意されています。スライドショーでは、BGM や写真の切り替え方法も設定できます。

スライドショーでは、写真の切り替え方法を指定できます。
A. スライド 1　**B.** フェードによる切り替え　**C.** スライド 2

スライドショーを作成するには：

1 スライドショーを作成するには、作品ウィザードを使用します。詳しい手順については、117 ページの「作品ウィザードによる作品の作成」を参照してください。

2 作品ウィザードのステップ 3 に進み、次のオプションを使用してスライドショーを設定します。

「タイトル」スライドショーにタイトルページを追加するには、このオプションを選択し、テキストボックスにタイトル（20 文字以内）を入力します。タイトルページには、作品内の最初の写真が使用されます（写真を複製してタイトルの写真として使用する方法については、119 ページの「作品へのアイテムの追加と並べ替え」を参照してください）。キャプションの表示を選択している場合でも、写真のキャプションはタイトルに置き換えられます。写真のキャプションをタイトルページに表示させる場合は、「タイトル」チェックボックスをオフにします。「タイトル」チェックボックスをオンにしても、タイトルを空白にしておくと、タイトルページにタイトルは表示されません。

「1 ページあたりの写真数」各画面に表示する写真の枚数をポップアップメニューから選択します。選択した設定は、初期設定として使用されます。ただし、作品ウィザードのステップ 5 を利用して各ページをカスタマイズすることもできます。122 ページの「作品のプレビューおよびカスタマイズ」を参照してください。

「キャプションを含める」サムネールエリアやプロパティパレットの「キャプション」フィールドに、入力されている文章を各写真の下に表示するには、このオプションを選択します。キャプションがないと、スライドショーの写真の下に何も表示されません。キャプションの入力について詳しくは、66 ページの「写真へのキャプションの追加」を参照してください。

「BGM」スライドショーの再生中に BGM を流すには、BGM ポップアップメニューから音楽ファイルを選択するか、「参照」ボタンをクリックして MP3 形式または WAV 形式のファイルを選択します。BGM ポップアップメニューには、カタログに取り込まれている音楽ファイルのみが表示されます。「参照」ボタンをクリックして選択した音楽ファイルは、自動的にカタログに取り込まれます。

「オーディオキャプションを再生」スライドショーで、各写真ごとに録音しておいたオーディオキャプションを再生するには、このオプションを選択します。オーディオキャプションの作成について詳しくは、67 ページの「写真へのオーディオキャプションの追加」を参照してください。

「切り替え方法」写真の切り替え方法をポップアップメニューから選択します。

「スライド間隔」各写真を画面に表示する時間をポップアップメニューから選択します。テキストボックスに数値を直接入力することもできます。

「再生コントローラを含める」スライドショーの再生または停止に使用するコントローラを再生開始と共に表示するには、このオプションを選択します。このオプションを選択していない場合でも、スライドショー再生中にマウスを動かすと、再生コントローラが表示されます。

「開始時に一時停止 / 手動再開」スライドショーが自動再生されないようにするには、このオプションを選択します。このオプションを選択すると、最初のページが表示された状態で停止します。再生コントローラの再生ボタンをクリックすると、スライドショーが再生されます。

「ビデオのサイズ変更」ビデオクリップの表示サイズがスライドショーのウィンドウに合わせて自動的に変更されるようにするには、このオプションを選択します。

注意：ビデオクリップの表示サイズを変更すると、画質や動作速度が低下することがあります。ビデオクリップは比較的解像度が低いので、表示サイズの変更を認めずに、オリジナルの解像度で表示するときれいに表示されます。

「スライドショーを自動的に開始」最初のページを全画面で表示して残りの写真を自動的に再生するには、このオプションを選択します。このオプションをオフにすると、スライドショーは Adobe Reader（または Adobe Acrobat）のウィンドウで開きます。その場合、スライドショーを再生するか、Adobe Reader のウィンドウで（オーディオやビデオクリップの再生、または画面切り替え方法は無視されて）各ページを表示するかを選択できます。

「スライドショーを繰り返し再生」スライドショーを繰り返し再生するには、このオプションを選択します。

3 「次へ」ボタンまたはステップ 4 をクリックして進み、写真をスライドショーに追加します。詳しい手順については、119 ページの「作品へのアイテムの追加と並べ替え」を参照してください。

4「次へ」ボタンまたはステップ 5 をクリックして進み、スライドショーをプレビューします。また、各ページのレイアウトの調整や、写真やビデオクリップの位置または表示サイズの変更を行ってスライドショーをカスタマイズします。詳しくは、122 ページの「作品のプレビューおよびカスタマイズ」を参照してください。

5「次へ」ボタンまたはステップ 6 をクリックして進み、スライドショーを発行および保存します。詳しくは、117 ページの「作品ウィザードによる作品の作成」の手順 5 の説明を参照してください。

ビデオ CD の作成

ビデオ CD は、通常は DVD プレーヤーを使用して家庭用のテレビで再生しますが、ビデオ CD の形式に対応した DVD ドライブおよび DVD プレーヤーソフトウェアを搭載していれば、コンピュータでも再生できます。

通常、ビデオ CD は、DVD プレーヤーを使用してテレビに再生します。

ビデオ CD を作成するには：

1　ビデオ CD を作成するには、作品ウィザードを使用します。詳しい手順については、117 ページの「作品ウィザードによる作品の作成」を参照してください。

2　作品ウィザードのステップ 3 に進み、次のオプションを使用してビデオ CD を設定します。

「タイトル」ビデオ CD にタイトル画面を追加するには、このオプションを選択し、テキストボックスにタイトル（20 文字以内）を入力します。タイトルページには、作品内の最初の写真が使用されます（写真を複製してタイトルの写真として使用する方法については、119 ページの「作品へのアイテムの追加と並べ替え」を参照してください）。キャプションの表示を選択している場合でも、写真のキャプションはタイトルに置き換えられます。写真のキャプションをタイトルページに表示させる場合は、「タイトル」チェックボックスをオフにします。「タイトル」チェックボックスをオンにしても、タイトルを空白にしておくと、タイトルページにタイトルは表示されません。

「BGM」ビデオ CD の再生中に BGM を流すには、BGM ポップアップメニューから音楽ファイルを選択するか、「参照」ボタンをクリックして MP3 形式または WAV 形式のファイルを選択します。「高画質」オプションを選択している場合、「BGM」は使用できません。

「切り替え方法」写真の切り替え方法をポップアップメニューから選択します。「高画質」オプションを選択している場合、「切り替え方法」は使用できません。

「スライド間隔」各写真を画面に表示する時間をポップアップメニューから選択します。テキストボックスに数値を直接入力することもできます。

「キャプションを含める」サムネールエリアやプロパティパレットの「キャプション」フィールドに、入力されている文章を各写真の下に表示するには、このオプションを選択します。キャプションがないと、ビデオ CD の写真の下に何も表示されません。キャプションの入力について詳しくは、66 ページの「写真へのキャプションの追加」を参照してください。

「スライドショーを繰り返し再生」ビデオ CD の再生中に、スライドショーを繰り返し再生するには、このオプションを選択します。

「高画質」ビデオ CD を高解像度で再生するには、このオプションを選択します。「高画質」を選択すると、ビデオ CD に BGM または切り替え効果を使用できなくなります。BGM または切り替え効果を使用するには、「高画質」の選択を解除します。

3 「次へ」ボタンまたはステップ 4 をクリックして進み、写真をビデオ CD に追加します。詳しい手順については、119 ページの「作品へのアイテムの追加と並べ替え」を参照してください。

4 「次へ」ボタンまたはステップ 5 をクリックして進み、ビデオ CD をプレビューし、写真の配置やサイズを変更してカスタマイズします。詳しくは、122 ページの「作品のプレビューおよびカスタマイズ」を参照してください。

5 「次へ」ボタンまたはステップ 6 をクリックして進み、「書き込み」をクリックします。ビデオ CD の書き込み方法については、133 ページの「CD または DVD への作品の書き込み」を参照してください。

挨拶状の作成

オリジナルの挨拶状は送り手の個性を楽しい贈り物として伝えることができます。Photoshop Album に用意されている豊富なテンプレートを使用すれば、挨拶状を作成してご家庭のプリンタでプリントできます。

挨拶状の作成例

挨拶状を作成するには：

1 挨拶状を作成するには、作品ウィザードを使用します。詳しい手順については、117 ページの「作品ウィザードによる作品の作成」を参照してください。

2 作品ウィザードのステップ 3 に進み、次のオプションを使用して挨拶状を設定します。

「タイトル」写真の横または下に表示する、挨拶状のタイトルをテキストボックスに入力します。

「挨拶」電子カードの上部に表示する挨拶をテキストボックスに入力します。

3「次へ」ボタンまたはステップ 4 をクリックして進み、挨拶状に使用する写真を選択します。手順については、119 ページの「作品へのアイテムの追加と並べ替え」を参照してください。

注意：挨拶状の作成では、作品に並べた最初の写真のみが使用されます。他のアイテム（ビデオクリップを含む）は、すべて無視されます。

4「次へ」ボタンまたはステップ 5 をクリックして進み、挨拶状をプレビューし、写真の配置やサイズを変更してカスタマイズします。詳しくは、122 ページの「作品のプレビューおよびカスタマイズ」を参照してください。

5「次へ」ボタンまたはステップ 6 をクリックします。「出力オプション」リストの「プリント」ボタンをクリックして挨拶状をプリントします。プリントしたらページを半分に折り、さらにもう一度半分に折ってカードを完成させます。Photoshop Album のプリントについて詳しくは、148 ページの「ご家庭での写真のプリント」を参照してください。

電子カードの作成

カードを郵便で送るだけではなく、電子メールにして、挨拶状を送ることもできます。Photoshop Album では、コンピュータの画面に表示することのできる、電子カードのテンプレートが、豊富に用意されています。電子カードには、BGM やオーディオキャプションも追加できます。

電子カードの作成例

電子カードを作成するには：

1　電子カードを作成するには、作品ウィザードを使用します。詳しい手順については、117 ページの「作品ウィザードによる作品の作成」を参照してください。

2　作品ウィザードのステップ 3 に進み、次のオプションを使用して電子カードを設定します。

「タイトル」写真の横または下に表示する、電子カードのタイトルをテキストボックスに入力します。

「挨拶」電子カードの上部に表示する挨拶文をテキストボックスに入力します。

「メッセージ」電子カードのメッセージの下に表示するメッセージをテキストボックスに入力します。

「署名」電子カード内側の下部に表示する署名をテキストボックスに入力します。

「BGM」電子カードを開いたときに BGM が流れるようにするには、BGM ポップアップメニューから音楽ファイルを選択するか、「参照」ボタンをクリックして MP3 形式または .wav 形式の音楽ファイルを選択します。

「オーディオキャプションを再生」 電子カードで、各写真ごとに録音しておいたオーディオキャプションを再生するには、このオプションを選択します。オーディオキャプションの作成について詳しくは、67 ページの「写真へのオーディオキャプションの追加」を参照してください。

「切り替え方法」 電子カードを表紙から次のページへ切り替える方法をポップアップメニューから選択します。

「スライド間隔」 電子カードの各ページを画面に表示する時間をポップアップメニューから選択します。テキストボックスに数値を直接入力することもできます。

「再生コントローラを含める」 電子カードの再生または停止に使用するコントローラを再生開始と共に表示するには、このオプションを選択します。このオプションを選択していない場合でも、電子カード再生中にマウスを動かすと、再生コントローラが表示されます。

「開始時に一時停止 / 手動再開」 電子カードが自動再生されないようにするには、このオプションを選択します。このオプションを選択すると、最初のページが表示された状態で停止します。再生コントローラの再生ボタンをクリックすると、次のページが表示されます。

「ビデオのサイズ変更」 ビデオクリップの表示サイズが電子カードの表示サイズに合わせて自動的に変更されるようにするには、このオプションを選択します。

注意： ビデオクリップの表示サイズを変更すると、画質や動作速度が低下することがあります。

3 「次へ」ボタンまたはステップ 4 をクリックして進み、電子カードで使用する写真を選択します。詳しい手順については、119 ページの「作品へのアイテムの追加と並べ替え」を参照してください。

注意： Photoshop Album の電子カードで使用する写真は、最初のページの 1 枚のみです。作品内に複数の写真がある場合でも、最初の写真のみが使用され、それ以外の写真は使用されません。

4 「次へ」ボタンまたはステップ 5 をクリックして進み、電子カードをプレビューし、写真やビデオクリップの配置または表示サイズを変更してカスタマイズします。詳しくは、122 ページの「作品のプレビューおよびカスタマイズ」を参照してください。

5 「次へ」ボタンまたはステップ 6 をクリックして進み、「出力オプション」リストから「電子メール」ボタンをクリックし、電子カードを電子メールに添付して配信します。Photoshop Album から電子メールを送信する方法について詳しくは、141 ページの「電子メールでの写真の配信」の手順 5 を参照してください。

カレンダーの作成

独自のカレンダーを作成すれば、写真を月替わりに楽しむことができます。Photoshop Album には、ご家庭のプリンタでプリントできるカレンダーを作成するために、豊富なテンプレートが用意されています。作成する開始年月と終了年月を設定するだけで、カレンダーは自動的に作成されます。

カレンダーの作成例

カレンダーを作成するには：

1 カレンダーを作成するには、作品ウィザードを使用します。作品ウィザードの詳しい使用手順については、117 ページの「作品ウィザードによる作品の作成」を参照してください。

2 作品ウィザードのステップ 3 に進み、次のオプションを使用してカレンダーを設定します。

「タイトル」カレンダーにタイトルページ（表紙）を追加するには、このオプションを選択してタイトルをテキストボックスに入力します。タイトルは、選択したスタイルによって、カレンダーの表紙の写真の横または下に表示されます。

「開始年月」カレンダーの最初の年と月をリストから選択するか、数字を直接入力します。

「終了年月」カレンダーの最後の年と月をリストから選択するか、数字を直接入力します。

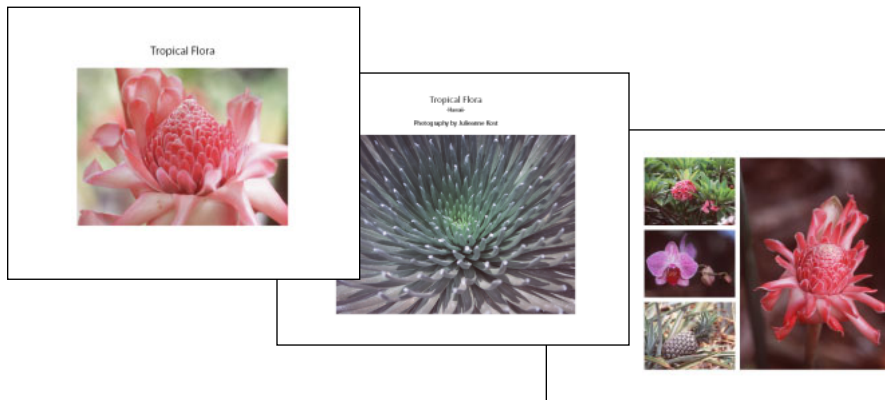
「キャプションを含める」サムネールエリアやプロパティパレットの「キャプション」フィールドに入力されている文章を各写真（表紙の写真を除く）の下に表示するには、このオプションを選択します。キャプションがないと、カレンダーの写真の下に何も表示されません。キャプションの入力について詳しくは、66 ページの「写真へのキャプションの追加」を参照してください。

3「次へ」ボタンまたはステップ 4 をクリックして進み、写真をカレンダーに追加します。詳しい手順については、119 ページの「作品へのアイテムの追加と並べ替え」を参照してください。

4「次へ」ボタンまたはステップ 5 をクリックして進み、カレンダーをプレビューし、写真やビデオクリップの配置または表示サイズを変更してカスタマイズします。詳しくは、122 ページの「作品のプレビューおよびカスタマイズ」を参照してください。

5「次へ」ボタンまたはステップ 6 をクリックして進み、カレンダーを発行および保存します。「出力オプション」リストの「プリント」ボタンをクリックすれば、カレンダーをプリントできます。Photoshop Album からのプリントについて詳しくは、148 ページの「ご家庭での写真のプリント」を参照してください。他の出力オプションについて詳しくは、141 ページの「電子メールでの写真の配信」、74 ページの「CD または DVD への写真の書き込み」および 154 ページの「オンラインサービスの使用」を参照してください。

写真集の作成

インターネットに接続が可能な場合は、あなたの大切な思い出を、写真集という特別な方法で残すこともできます。自分で撮影した写真を、専門家の手でハードカバーの豪華な 1 冊に仕上げてもらうことができます。作品ウィザードを使用して写真集の内容を設定したら、後はオンラインで注文するだけです。出来上がった写真集は郵送でご自宅に届きます。

写真集の作成例

写真集を作成するには：

1 写真集を作成するには、作品ウィザードを使用します。作品ウィザードの詳しい使用手順については、117 ページの「作品ウィザードによる作品の作成」を参照してください。作品ウィザードの最初の画面で「新規テンプレートをダウンロード」をクリックすると、利用可能な新しいテンプレートがあるかを確認できます。123 ページの「オンラインサービスからのテンプレートのダウンロード」を参照してください。

2 作品ウィザードのステップ 3 に進み、次のオプションを使用して写真集を設定します。

「タイトル」、「サブタイトル」および「作成者」「タイトル」、「サブタイトル」および「作成者」テキストボックスに文章を入力します。この文章は、写真集の表紙とタイトルページに表示されます。

「ヘッダ」および「フッタ」写真集のヘッダおよびフッタを入力します。選択しているスタイルによっては、ヘッダおよびフッタが入力できない場合があります。

「キャプションを含める」サムネールエリアやプロパティパレットの「キャプション」フィールドに、入力されている文章を各写真の下に表示するには、このオプションを選択します。キャプションがないと、写真集の写真の下には何も表示されません。キャプションの入力について詳しくは、66 ページの「写真へのキャプションの追加」を参照してください。

「ページ番号を含める」写真集にページ番号を追加するには、このオプションを選択します。

注意：テンプレートスタイルによっては、使用できない設定オプションもあります。

3「次へ」ボタンまたはステップ 4 をクリックして進み、写真を写真集に追加します。詳しい手順については、119 ページの「作品へのアイテムの追加と並べ替え」を参照してください。

4「次へ」ボタンまたはステップ 5 をクリックして進み、写真集をプレビューし、写真やビデオクリップの配置または表示サイズを変更してカスタマイズします。詳しくは、122 ページの「作品のプレビューおよびカスタマイズ」を参照してください。

5「次へ」ボタンまたはステップ 6 をクリックして進み、写真集を発行および保存します。詳しくは、117 ページの「作品ウィザードによる作品の作成」の手順 5 の説明を参照してください。インターネット接続が可能な場合は、「出力オプション」リストから「オンライン注文」ボタンをクリックし、オンラインサービス提携会社へ写真集の印刷を注文します。画面の指示に従って注文してください。

写真用ラベルの作成

Photoshop Album では、お気に入りの写真をラベルシールにして、友人や家族と交換し合えます。作品ウィザードを使用して写真用ラベルを作成すると、ラベル用紙のレイアウトに合わせて写真が配置されます。ラベル用紙のレイアウトに合わせてプリントするには、プリンタの調整が必要な場合もあります。また、Photoshop Album では、写真の周囲に表示するカラフルなフレームを選択することもできます。写真用ラベルの作成について詳しくは、http://www.adobe.co.jp/psa を参照してください。

CD または DVD への作品の書き込み

スライドショーを CD または DVD に書き込むことができます。スライドショーを書き込んだ場合、作成したディスクはコンピュータでのみ再生できます。ビデオ CD は、CD にのみ書き込むことができます。作成したビデオ CD を DVD プレーヤーで再生すれば、家庭用のテレビに表示できます。また、ビデオ CD の形式に対応した DVD ドライブおよび DVD プレーヤーソフトを搭載したコンピュータでも再生できます。

スライドショーの作成については、125 ページの「スライドショーの作成」を参照してください。ビデオ CD の作成については、127 ページの「ビデオ CD の作成」を参照してください。

スライドショーやビデオ CD を CD または DVD に書き込むには：

1 必要に応じて、作品を開いて（134 ページの「保存された作品を開く」を参照してください）、作品ウィザードのステップ 6 に進みます。

2「書き込み」をクリックします。作品用に選択した写真に問題がある場合は、警告が表示され、必要に応じてメディアを挿入するように指示されます。

3 書き込みダイアログボックスでオプションを選択し、「OK」をクリックします。

- ディスクを書き込むドライブを選択します。
- ビデオ形式を選択します（このオプションは、ビデオ CD の場合のみ表示されます）。NTSC は、北米および日本で一般的に使用される形式です。PAL は、他のアジア太平洋諸国およびヨーロッパで主に使用されます。
- アイテムの書き込み速度を選択します。初期設定では、使用するドライブと CD / DVD メディアの最速の速度が選択されています。その速度が不適切な場合は、最適な速度になるまで、少しずつ速度を下げます。

CD または DVD への書き込み中は、進行状況が表示されます。

オンラインサービスでの注文

オンラインサービス機能を使用すると、Photoshop Album からオンラインサービス会社に作品を送信できます。オンラインサービスは随時更新されるので、オンラインサービスを使用するときは、新しいサービスがあるかを確認してください。アルバムや写真集を作成した後、オンラインサービスを利用してプリントしたり、写真集を発注することができます。オンラインサービスの設定について詳しくは、154 ページの「オンラインサービスの追加」を参照してください。

オンラインサービスを選択するには：

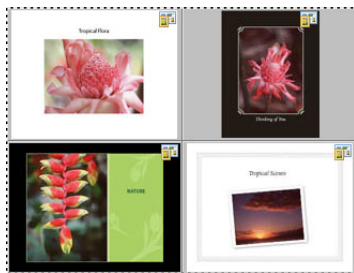
1 次のいずれかの操作を行います。

- 作品ウィザードが開いている場合は、ステップ 6 に進み、「オンライン注文」ボタンをクリックします。
- 作品ウィザードが閉じている場合は、サムネールエリアで作品を選択し、オンラインサービス／作品を注文 を選択します。

2 画面の指示に従って注文します。

保存された作品を開く

作品ウィザードの「完了」ボタンをクリックすると、作品は自動的に保存されます。保存された作品は、他のアイテムと一緒にサムネールエリアに表示されます。作品には、作品であることを示すアイコン が表示されます。保存された作品は、いつでも開いて変更したり、再発行したりできます。

注意：作品は取り込んだアイテムではなく、ファイルとしては存在しないため、サムネールエリアの写真を「取り込み順」または「フォルダ毎」に並べ替えても表示されません。オプションバーにある写真の並べ方ポップアップメニューから、必ず他の表示方法を選択してください。また、サムネールエリアに作品を表示するかどうかを指定するには、メニューバーから 表示／表示アイテム を選択し、「メディアの種類」で「作品」オプションを設定します。

サムネールエリアの保存された作品

すべての作品を検索するには：

メニューバーから 検索／メディアの種類／作品 を選択します。

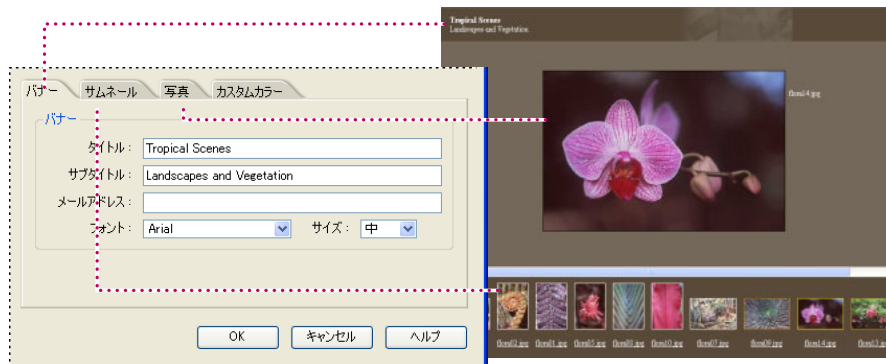
保存された作品を作品ウィザードで開くには：

次のいずれかの操作を行います。

- サムネールエリアで、作品をダブルクリックします。
- サムネールエリアで作品を右クリックし、コンテクストメニューから「プレビュー」、「発行」、「編集」または「写真を表示」を選択します。
- メニューバーから 作品／開く を選択します。次に、作品を開くダイアログボックスのリストから作品を選択して「OK」をクリックします。

注意：サムネールエリアに表示される写真や他のアイテムとは異なり、作品は、発行されるまでは独立したファイルになりません。作品を発行せずに保存しているだけの場合は、Photoshop Album のカタログ内に存在しているだけです。

Web 用フォトギャラリーの作成

Web フォトギャラリーを作成すると、インターネットで簡単に写真を配信できます。Web フォトギャラリーは Photoshop Album で自動的に作成されますので、HTML に関する知識は必要ありません。

Web フォトギャラリーでは、各部分の表示方法を指定できます。

Web フォトギャラリーを作成するには：

1 Web フォトギャラリーに使用する写真およびビデオクリップを選択します。

2 作品／Web フォトギャラリー を選択します。

3 ギャラリースタイルポップアップメニューからスタイルを選択します。選択したスタイルを使用したホームページのプレビューが、ダイアログボックスの右側に表示されます。

4 Web フォトギャラリーに使用されるファイルを保存するフォルダの名前を「サイトフォルダ」テキストボックスに入力します。Web フォトギャラリーに使用されるファイルは、Web フォトギャラリーが完成したときに Web サーバにコピーします。必要に応じて、「参照」ボタンをクリックして Web フォトギャラリーに使用されるファイルの保存先を選択します。

5「バナー」タブを選択していない場合は、クリックして選択します。次に、以下のオプションを使用して、Web フォトギャラリーのタイトルバナーを設定します。

「タイトル」 Web フォトギャラリーの名前をテキストボックスに入力します。入力した名前は Web ページとブラウザのタイトルバーに表示されます。Web ページの作成時のエンコード方法として欧文ページオプションを選択している場合、タイトルは必ず欧文にします。詳しくは、137 ページの「Web フォトギャラリーの Web 環境設定（日本語版のみ）」を参照してください。

「サブタイトル」 Web フォトギャラリーに付けるサブタイトルをテキストボックスに入力します。選択したテンプレートの種類によって、サブタイトルはフッタまたはヘッダに表示されますが、どこにも表示されない場合もあります。Web フォトギャラリーにはサブタイトルを付けなくても構いません。Web ページの作成時のエンコード方法として、欧文ページオプションを選択している場合は、サブタイトルを必ず欧文にします。詳しくは、137 ページの「Web フォトギャラリーの Web 環境設定（日本語版のみ）」を参照してください。

「メールアドレス」 Web フォトギャラリーに表示するメールアドレスをテキストボックスに入力します。ただし、テンプレートによってはメールアドレスが表示されません。

「フォント」と「サイズ」 フォントとサイズを各ポップアップメニューから選択します。使用できるフォントは、エンコードの種類によって異なります。これらのオプションの設定について詳しくは、137 ページの「Web フォトギャラリーの Web 環境設定（日本語版のみ）」を参照してください。

6「サムネール」タブをクリックします。次に、以下のオプションを使用して、Web フォトギャラリーのサムネールを設定します。

「サイズ」「写真」セクションで、このポップアップメニューからサイズオプションを選択します。

「フォント」と「サイズ」 Web フォトギャラリーのサムネールにラベルを付けるには、「キャプション」セクションでフォントとサイズのオプションを選択し、「タイトルに使用」オプション（「ファイル名」、「キャプション」および「日付」）を選択します。

「タイトルに使用」（「ファイル名」、「キャプション」または「日付」） サムネールに表示するタイトルの内容を選択します。

注意：「タイトルに使用」の「キャプション」オプションを選択しても、写真にキャプションがないとサムネールの下に何も表示されません。66 ページの「写真へのキャプションの追加」を参照してください。Web ページの作成時のエンコード方法として欧文ページオプションを選択している場合、キャプションは必ず欧文にします。詳しくは、137 ページの「Web フォトギャラリーの Web 環境設定（日本語版のみ）」を参照してください。

7 「写真」タブをクリックします。次に、以下のオプションを使用して、Web フォトギャラリーの詳細ページで表示する写真を設定します。

「サイズ変更」 Web フォトギャラリーのページに表示する写真のサイズを変更する場合は、このオプションを選択します。次に、ポップアップメニューから写真サイズを選択します。Web ページが表示される際のダウンロードの速度を無視して、写真を画面全体に表示するには、「特大」を選択します。インターネットへの接続速度が遅くても、できるだけ短時間でページが表示されるようにするには、小さいサイズを選択します。フル解像度（写真のオリジナル解像度）で写真を表示するには、サイズを変更しないでください。その場合、1 メガピクセルを超える解像度の写真を使用すると、一般的に画面よりも写真の方が大きくなり、ダウンロードにも長時間かかります。

「画質」 スライダをドラッグして写真の画質を指定します。ただし、画質が高いほどファイルサイズは大きくなり、Web ページを表示する際のダウンロードにかかる時間は長くなります。

「フォント」と「サイズ」 フォントとサイズを各ポップアップメニューから選択します。

「タイトルに使用」（「ファイル名」、「キャプション」または「日付」） Web フォトギャラリーの詳細ページの写真に表示するタイトルの内容を選択します。

注意：「タイトルに使用」の「キャプション」オプションを選択しても、ギャラリーに使用している写真にキャプションがないと何も表示されません。66 ページの「写真へのキャプションの追加」を参照してください。Web ページの作成時のエンコード方法として欧文ページオプションを選択している場合、キャプションは必ず欧文にします。詳しくは、137 ページの「Web フォトギャラリーの Web 環境設定（日本語版のみ）」を参照してください。

8 Web フォトギャラリーの各部の色を指定するには、「カスタムカラー」タブをクリックします。特定の部分の色を変更するには、色見本の領域をクリックし、色の設定ダイアログを使用して新しい色を選択します。例えば、各ページの背景色を変更するには「背景」見本を、テキストバナーの背景色を変更するには「バナー」見本をクリックします。

9 「OK」をクリックして Web フォトギャラリーを作成し、Web フォトギャラリー ブラウザウィンドウでプレビューします。最初に指定した保存先フォルダに、以下の HTML ファイルおよび JPEG ファイルが作成されます。

- images サブフォルダ内に JPEG 画像
- pages サブフォルダ内に HTML ページ
- thumbnails サブフォルダ内に JPEG のサムネール画像
- Web フォトギャラリーのホームページ（index.html）

10 保存先フォルダの内容を Web サーバにコピーします。ファイルの転送方法および転送先については、インターネットサービスプロバイダにお問い合せください。

Web フォトギャラリーの Web 環境設定（日本語版のみ）

日本語（2 バイト文字）およびその他の一部の文字や数字は、Web サーバで正しく認識されないことがあります。その結果、Web ページで文字化けが発生し、ファイル名および URL が認識されないことがあります。

Photoshop Album では、Web フォトギャラリーの文字が正しく表示され、ファイル名および URL が Web サーバで認識されるようにするためのオプションが用意されています。これらのオプションは環境設定ダイアログボックスで設定します。

Web 環境設定には、URL に使用される Web 用ギャラリー内の文字を処理するエンコード方法として、日本語ページオプションと欧文ページオプションが用意されています。日本語ページオプションは、Web ページの作成時に、エンコード方法として「Shift-JIS」を使用しますが、Web サーバによっては、ファイル名に日本語が使用されていると、正しく処理できないことがあります。そのような場合には、エンコード方法に「ISO-8859-1」を使用する欧文ページオプションを使用します。Web フォトギャラリーの作成時にファイル名を欧文文字、または %HH エスケープコードに変換できます。Web フォトギャラリーダイアログボックスの「バナー」、「サムネール」および「写真」の各タブには、選択されたエンコードに適したフォントが表示されます。

Web の環境設定を行うには：

1 メニューバーから 編集／環境設定 を選択し、環境設定ダイアログボックスの左側のリストから「その他」を選択します。

2 環境設定ダイアログボックスの「Web 用ギャラリー」セクションで、初期設定を変更する場合は、以下のいずれかのオプションを選択します。

「ギャラリーで URL に使われる文字を処理」 Web サーバによっては、ファイル名に日本語が使用されていると、正しく処理できないことがあります。このオプションを選択すると、Web サーバで正しく認識できるように処理します。初期設定では、このオプションが選択されています。

「HTML ページの作成時にファイル名を自動変換」 初期設定では、このオプションが選択されています。このオプションを選択すると、ファイル名が Web サーバで正しく認識できるように、「基本ファイル名」を基に自動的に変換します。

「基本ファイル名」 日本語のファイル名を使用すると、ファイル名が Web サーバで正しく認識できない場合があります。「HTML ページの作成時にファイル名を自動変換」オプションを選択すると、画像ファイル名を「基本ファイル名」を基に自動的に変換します。初期設定の基本ファイル名は「image」で、すべての画像ファイル名は「image0001」、「image0002」のように変換されます。基本ファイル名を変更するには、別の名前をテキストボックスに入力します。ただし、「基本ファイル名」に使用できるのは、半角英数字および一部の記号だけです。

「URL 内の文字処理は %HH エスケープ」 URL に使用される画像ファイル名に、Web サーバで認識されない文字を含む場合は、Web サーバで認識できるように、HTML ソースコード内のファイル名を、%HH エスケープ文字コード（パーセント記号と 2 桁の 16 進数）で表記します。実際の画像ファイル名は変更されません。このオプションを選択して作成した Web フォトギャラリーは、Web サーバにコピーした後で、Web サーバにアクセスして表示する必要があります。

「Web フォトギャラリーに欧文ページオプションを表示」 Web フォトギャラリーを作成ダイアログボックスの「バナー」タブで、「エンコード」オプション（日本語ページまたは欧文ページ）を選択できるようにします。Web フォトギャラリーを作成ダイアログボックスの「欧文ページ」オプションを選択すると、欧文の HTML ページに適したエンコードが適用されます。ただし、すべてのテキスト（タイトル、サブタイトルおよびキャプションなど）を欧文にする必要があります。

デスクトップの壁紙としての写真の使用

取り込んだ写真は、コンピュータの画面の背景（壁紙）にすることができます。壁紙の画像は、いつでも簡単に変更できます。Windows のコントロールパネルを使用して、自分で作成した壁紙から Windows で提供されている壁紙に戻すこともできます。

写真をデスクトップの壁紙として使用するには：

1　使用する写真を選択します。

2　メニューバーから 編集／デスクトップの壁紙として設定 を選択します。

注意：Windows XP のスクリーンセーバーも Photoshop Album で作成できます。そのためには、使用する写真を選択して新しいフォルダに書き出します（フォルダ名は screensaver などとします）。その後、Windows XP のコントロールパネルで「画面」を選択し、フォルダの写真を使用してスクリーンセーバーを作成します。スクリーンセーバーの作成方法は、Windows XP のヘルプで「スクリーンセーバー」というキーワードで検索してください。Photoshop Album からの写真の書き出しについては、146 ページの「写真の書き出し」を参照してください。

Adobe® Photoshop® Album 2.0 *Mini*

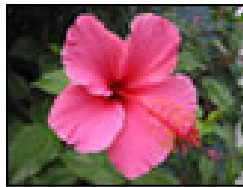
写真の配信、プリントおよび書き出し

写真の解像度

プリントできる写真のサイズは写真の解像度で決まります。解像度は、1 インチあたりのピクセル数（ppi）で表します。ピクセルとは、デジタル写真を構成する小さな四角です。写真の縦横のピクセル数を、写真の画像サイズと言います。プロパティパレット（64 ページの「写真に関する情報の表示」を参照してください）では、画像サイズは「一般」の下に表示されます。2 つの数字（640 x 480 など）はそれぞれ、写真の幅と高さを示しています。これらの数字は、写真のファイルサイズにも関係します。写真の画像サイズが大きいほど、写真に多くの画像データが含まれ、ファイルサイズが大きくなります。写真のファイルサイズは、プロパティパレットの画像サイズの左横に表示されます。

写真のファイルサイズおよび画像サイズの表示

デジタルカメラで写真を撮るときには、解像度の設定を確認してください。写真を高画質でプリントするには、解像度を高く設定します。詳しくは、デジタルカメラの説明書を参照してください。

解像度の低い写真は、拡大しても画像をはっきり表示することができません。ピクセルが大きくなり過ぎて、不鮮明な写真になってしまいます。このような低解像度の写真の見た目をきれいにプリントするためには、プリントサイズに 2L のような大きなサイズではなく、E サイズのような小さなサイズを選択（150 ページの「個別の写真のプリント」を参照してください）すると、写真をくっきりと鮮明にプリントすることができます。通常、低解像度のファイルはファイルサイズが小さいので、電子メールによる写真の配信に最適です。プリントした場合に比べ、画面で表示した場合はそれほど不鮮明になりません。

低解像度の写真の処理
A. 画像サイズが 640 x 480 のオリジナルの写真 **B.** L でプリントした場合 **C.** 2L でプリントした場合
D. A4 でプリントした場合

反対に、高画質、高解像度の写真の場合、ファイルサイズは大きくなります。このような写真はどのサイズでプリントしても、問題なくきれいにプリントできます。ただし、電子メールで配信するにはファイルサイズが大き過ぎる場合があります。Photoshop Album には、電子メールでの配信時にファイルサイズを小さくする機能があります（141 ページの「電子メールでの写真の配信」を参照してください）。この機能を使用すると、細部の画質を低下させることなくファイルサイズを小さくできます。Web サイトに写真を掲載する場合も、写真のサイズに注意する必要があります。写真を見やすくするために、ある程度写真のサイズを大きく設定する必要がありますが、ブラウザ画面全体を占めるほどの大きさにならないように注意する必要があります。

プリンタの解像度

プリンタの解像度は、1 インチあたりのドット数（dpi）で表します。dpi が大きいほど、プリントは鮮明になります。高解像度の写真は、中〜高程度の dpi 設定できれいにプリントできます。低解像度の写真は、高い dpi でプリントしてもそれほど鮮明にはならず、dpi を低く設定すると画質が低下します。Photoshop Album では、150 dpi 未満でプリントされるサイズの写真（150 ページの「個別の写真のプリント」を参照してください）を選択すると、写真が不鮮明にプリントされるという警告メッセージが表示されます。

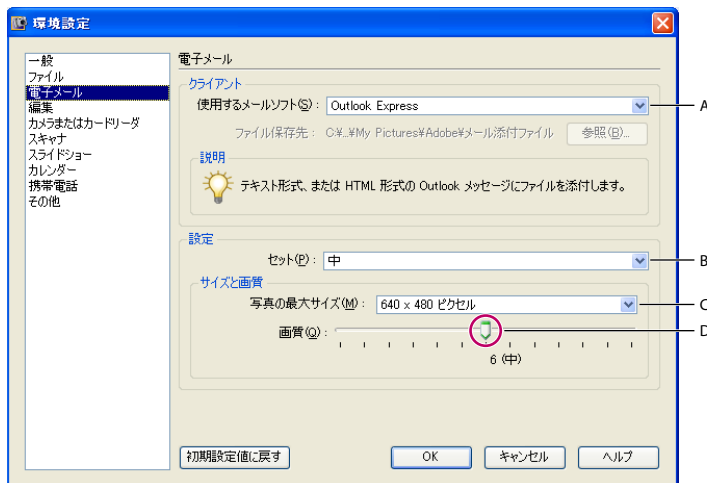
プリンタの設定方法等については、プリンタの説明書を参照してください。

電子メールでの写真の配信

Photoshop Album は、宛先を指定した電子メールメッセージを自動的に生成し、電子メール配信用の添付ファイルを PDF スライドショー、または個別の添付ファイルとして電子メールに添付することができます。写真および作品を電子メールで配信するには、事前に電子メールの環境設定を行い（141 ページの「電子メールの環境設定」を参照してください）、アドレス帳を設定する（142 ページの「アドレス帳の設定」を参照してください）必要があります。

電子メールの環境設定

写真を初めて電子メールで送信する前に、いくつかの情報を Photoshop Album で指定する必要があります。

注意：Web ベースの電子メールを使用すると、メッセージの作成とファイルの添付が自動的に行われない場合があります。その場合、環境設定ダイアログボックスの「電子メール」ページを開き、使用するメールソフトポップアップメニューから「その他 (ディスクに保存)」を選択します。このオプションを選択すると、Photoshop Album は作成された添付ファイルを自動的に電子メールには添付せず、「ファイル保存先」で指定されているフォルダ内に保存するようになります。後は、保存先から手動でファイルを電子メールに添付するようにしてください。

環境設定〈電子メール〉ダイアログボックス
A. 電子メールプログラムを選択します。**B.** サイズと画質を設定するセットを選択します。**C.** 写真の画像サイズを選択します。**D.** スライダをドラッグして画質を指定します。

電子メールの環境を設定するには：

1　編集／環境設定 を選択します。

2　ダイアログボックスの左側のリストから、「電子メール」を選択します。

3　使用するメールソフトポップアップメニューから、電子メールプログラムを選択します。

注意：複数の電子メールプログラムを使用する場合は、プログラムを切り替えるたびにこのオプションを設定し直す必要があります。

4　セットポップアップメニューからサイズを選択し、添付写真の解像度（139 ページの「写真の解像度」を参照してください）を指定します。

- 高画質の写真を送信するには、「大」を選択します。「大」を選択すると、ファイルサイズは大きくなりますが、写真の解像度は向上します。「大」の選択肢は、最高画質の写真を受信者に公開したい場合、または写真のダウンロードに時間がかかる心配がない場合（送信者、受信者のどちら側も高速でインターネットに接続できる環境にいる場合）などに適しています。
- ある程度、高画質を維持した写真を送信するには、「中」を選択します。「中」を選択すると、個々の写真のファイルサイズがほぼ平均的なサイズになり、細部の画質をあまり低下させずに写真を送信できます。「中」は一般的な写真の配信に適した設定です。
- 写真を送信するときのファイルサイズを縮小するには、「小」を選択します。ファイルサイズを縮小すると、写真の画質が低下します。特に、元の写真のファイルサイズが大きいと低下が著しくなります。「小」の使用は、ファイルサイズの縮小を優先する場合のみお勧めします。
- 写真の設定をそのまま使用するには、「そのまま使用」を選択します。このオプションを選択すると、「サイズと画質」の下の設定は使用できません。受信者が受け取った写真を最高の画質でプリントできるようにするには、このオプションを選択します。

写真の配信方法に適した範囲内で最も高い解像度を設定すれば、高画質の写真を配信することができます。解像度を低くすると、写真の細部の画質は低下します。

5 「大」、「中」および「小」のそれぞれには標準のサイズが設定されていますが、必要に応じてサイズを変更できます。写真の最大サイズポップアップメニューから、添付写真の縦横の最大サイズを選択します。添付写真のサイズは、電子メールをダウンロードする速度に影響します。

注意：ここで設定したサイズが、初期設定のサイズとして使用されますが、個々の電子メールのサイズはいつでも変更できます。ここで選択するサイズは写真の画像サイズの最大値です。写真は指定された大きさ以内になるように写真の縦横比を維持したまま圧縮されます。

6 画質スライダをドラッグして画質を調節します。左にドラッグすると細部の画質はあまり鮮明ではありませんがファイルサイズは小さくなり、右にドラッグすると細部の画質は鮮明になりますがファイルサイズは大きくなります。

7 「OK」をクリックして電子メールの設定を保存し、Photoshop Album のメインウィンドウに戻ります。

アドレス帳の設定

アドレス帳を使用すると、電子メールメッセージの宛先を指定し、写真の配信先を記録しておくことができます。同じメンバーに何度も電子メールで写真を配信する場合は、アドレス帳にグループを設定しておくとより簡単に配信できます。

電子メールで写真を配信するときに宛先をアドレス帳から指定すると、Photoshop Album では各写真の配信先が記録されます。そのため、後で特定の配信先の写真を検索することができます（87 ページの「履歴による写真の検索」を参照してください）。アドレス帳を使用せずに、電子メールシステムで直接アドレスを入力することもできます。

アドレス帳
A. 列の見出しをクリックすると、そのカテゴリーの順番で並べ替えられます。**B.** グループ
C. 個人 **D.** 連絡先を編集するにはダブルクリックします。

アドレス帳を表示するには：

表示／アドレス帳 を選択します。

新しい連絡先を追加するには：

1 「新規連絡先」ボタンをクリックします。

2 連絡先の名前とメールアドレスを入力します。携帯電話に写真を配信する場合、配信はコニカオンラインサービスを経由して行われます。携帯電話のメールアドレスと電話番号は覚書として入力してください（145 ページの「携帯電話への写真の送信」を参照してください）。住所と電話番号を記録するには「住所」タブをクリックし、それぞれのフィールドに必要な情報を入力します。ふりがなを入力しておくと、名前や連絡先を並べ替えるのに便利です。Photoshop Album ではふりがなを五十音順に並べ替えます。

3 入力が終了したら「OK」をクリックします。

アドレス帳の連絡先を編集するには：

リストから連絡先を選択し、「編集」ボタンをクリックまたは連絡先リストの上でダブルクリックして連絡先を編集します。入力が終了したら「OK」をクリックします。

アドレス帳から連絡先を削除するには：

リストから連絡先を選択し、「削除」ボタンをクリックします。

新しいグループを作成するには：

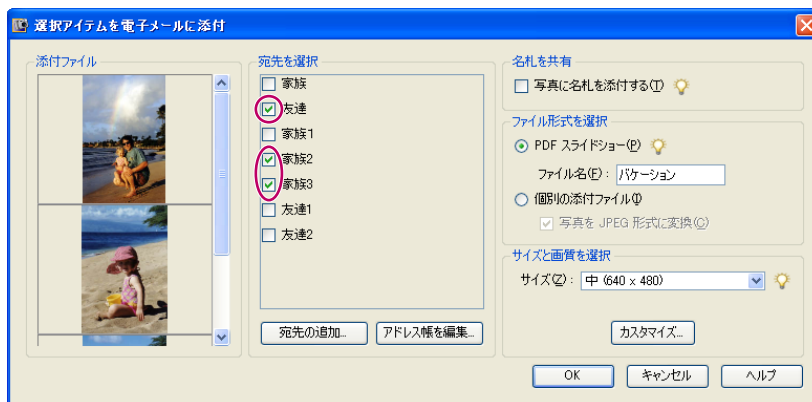
1 「新規グループ」ボタンをクリックし、「グループ名」テキストボックスにグループの名前を入力します。グループを名前で並べ替えるときには、ふりがなを入力しておくと便利です。Photoshop Album では文字コード順に並べ替えを行います。

2 「連絡先」リストからグループに加えるメンバーを選択し、「追加」ボタンをクリックして「メンバー」リストに移動します。連続した複数のメンバーを選択するには、Shift キーを押しながら、選択対象の最初と最後のメンバーをクリックします。連続していない複数のメンバーを選択するには、Ctrl キーを押しながらメンバーを 1 人ずつクリックします。

3 メンバーの追加が終了したら「OK」をクリックします。

電子メールによるファイルの配信

友達や家族に写真を配信するときは、ボタンをクリックするだけで簡単に電子メールに画像を添付できます。写真に名札が付いている場合、名札を添付ファイルに含めて送信することもできます。Photoshop Album 2.0 を使用している受信者は、写真をカタログに取り込むときに名札も一緒に取り込むことができます。

写真や作品を電子メールで送信するには、Web サーバからのダウンロードに時間がかからないようファイルサイズを小さくする必要がありますが、画像の色や細部の画質を落とさないように、適切なサイズを設定する必要があります（139 ページの「写真の解像度」を参照してください）。電子メールのプロバイダによっては、受信できるファイルのサイズを制限している場合があります。また、送信できるファイルのサイズを制限している場合もあります。電子メールの添付ファイルのサイズを縮小する方法については、141 ページの「電子メールの環境設定」を参照してください。

電子メールによる複数の宛先への写真の配信

写真および作品を電子メールで送信するには：

1 サムネールエリアでアイテムを選択します。写真、ビデオクリップ、オーディオクリップおよび保存済みの作品を選択できます（98 ページの「写真、ビデオクリップ、オーディオクリップおよび作品の選択」を参照してください）。

2 次のいずれかの操作を行います。

- ツールバーの「配信」ボタン をクリックし、ポップアップメニューから「電子メール」を選択します。
- ファイル／電子メールに添付 を選択します。

3 Photoshop Album から初めて写真や作品を電子メールで送信する場合は、使用する電子メールプログラムを確認するダイアログボックスが表示されます（141 ページの「電子メールの環境設定」を参照してください）。設定内容を確認したら「続行」をクリックします。

4「選択アイテムを電子メールに添付」ダイアログボックスが表示されます。ダイアログボックスの左側に、選択したアイテムが表示されます。

5 次のいずれかの操作を実行し、電子メールの宛先を選択します。

- 「宛先を選択」リストから名前を選択します（アドレス帳に登録されている名前が表示されています）。アドレス帳の使用方法について詳しくは、142 ページの「アドレス帳の設定」を参照してください。

- 「宛先の追加」をクリックし、宛先の名前と電子メールアドレスを入力します。宛先をアドレス帳に追加するには、「アドレス帳に追加」オプションを選択します。入力が終了したら「OK」をクリックします。

6 写真に追加されている名札を添付ファイルに含めるには、「写真に名札を添付する」を選択します。Photoshop Album 2.0 を使用している受信者は、写真を自分のカタログに取り込むときに、添付されている名札を使用できます。詳しくは、38 ページの「写真に添付されている名札の取り込み」を参照してください。

注意：「お気に入り」名札と「非表示」名札は、電子メールで配信される写真に添付することはできません。

7 添付ファイルの形式を「ファイル形式を選択」セクションで指定します。

- 「PDF スライドショー」を選択すると、選択した複数の画像がスライドショーにまとめられた、PDF の添付ファイルが 1 つ作成されます。PDF スライドショーは、写真とビデオクリップを順番どおりに適切なサイズで 1 つのファイルとして公開できるので、通常、配信には最適な方法です。「ファイル名」テキストボックスに PDF スライドショーのファイル名を入力します。

PDF は、Adobe Reader をコンピュータにインストールしていれば、どんなオペレーティングシステム上でも表示できるファイル形式です。PDF を使用すると、すべての写真を 1 つのスライドショーにまとめ、写真を順番に切り替えながら表示できるので、作品の受信者は快適に写真を見ることができます。Adobe Reader は、アドビ システムズ社の Web サイト（http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html）から無料でダウンロードできます。

- 「個別の添付ファイル」を選択すると、各写真が個別の添付ファイルとして送信されます。初期設定では、JPEG 以外の形式のファイルは JPEG に変換されて配信されます。現在のファイル形式のまま写真を配信するには、「写真を JPEG 形式に変換」オプションの選択を解除します。「写真に名札を添付する」を選択すると、写真は自動的に JPEG 形式に変換されるため、「写真を JPEG 形式に変換」オプションはアクティブになりません。選択した写真がすでに JPEG 形式の場合も、このオプションはアクティブになりません。

Photoshop Album で使用できるファイル形式について詳しくは、39 ページの「Photoshop Album で使用できるファイル形式」を参照してください。

8 添付ファイルのサイズと画質を「サイズと画質を選択」セクションで指定します（各オプションの説明は、141 ページの「電子メールの環境設定」を参照してください）。今回添付する写真のサイズのみを変更するには、このフィールドのリストからサイズを選択します。環境設定の値を変更してすべての写真に適用するには「カスタマイズ」をクリックします。

9「OK」をクリックします。添付ファイルが作成され、環境設定で「使用するメールソフト」に設定されている電子メールプログラムが起動します。電子メールの初期設定について詳しくは、141 ページの「電子メールの環境設定」を参照してください。

携帯電話への写真の送信

Photoshop Album を使用して、写真を携帯電話に送ることができます。写真はコニカオンラインラボを経由して送られます。受信者の携帯電話にはコニカオンラインラボからメールが届き、そのメールには写真をダウンロードするための HTML アドレスが書かれています。詳しくは、アドビ システムズ社の Web サイト（http://www.adobe.co.jp/psa）を参照してください。

Palm OS デバイスへの写真の送信

Photoshop Album を使用して、写真を Palm OS デバイスに送信することができます。Palm OS デバイス上で表示される PDF ファイルは自動的に作成されます。

注意：写真を Palm OS デバイスに送信するには、Adobe Reader for Palm OS がコンピュータにインストールされている必要があります。Adobe Reader for Palm OS は、アドビ システムズ社の Web サイト（http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readerforpalm.html）から無料でダウンロードできます。

写真を Palm OS デバイスに送信するには：

1 サムネールエリアで、送信する写真を選択します。送信できるのは写真のみです。ビデオクリップ、オーディオクリップおよび作品は送信できません。

2 ツールバーの「配信」ボタン をクリックし、ポップアップメニューから「Palm OS デバイスに送信」を選択します。

3「選択アイテムを Palm OS デバイスに送信」ダイアログボックスで、Palm OS デバイスに配信する PDF ファイルのファイル名を設定します。

4「OK」をクリックします。

Palm OS デバイス上で表示できるように、選択アイテムの写真サイズが自動的に変更され、1 つの PDF ファイルにまとめられます。そして、変換された PDF ファイルはコンピュータにインストールされている Adobe Reader for Palm OS ソフトウェアに送信されます。Adobe Reader for Palm OS に送信する際に、PDF ファイルについてのメッセージが表示されることがありますが、「OK」をクリックして続行してください。

5 Adobe Reader for Palm OS の準備ができたら、Palm OS デバイスの HotSync ボタンでデータの同期を行ってください。

PDF ファイルが Palm OS デバイスに送信されて、表示できるようになります。ファイルの表示方法について詳しくは、Adobe Reader for Palm OS ソフトウェアの説明書を参照してください。

写真の書き出し

Photoshop Album 以外のプログラムで使用するため、写真のコピーを作成する必要がある場合には、写真を書き出すことができます。書き出すときのファイル形式は写真の用途によって変わってきます。書き出した写真は、コンピュータのハードディスクに保存されます。使用可能なファイル形式について詳しくは、39 ページの「Photoshop Album で使用できるファイル形式」を参照してください。

注意：以下の手順では、作品を書き出すことはできません（117 ページの「作品ウィザードによる作品の作成」を参照してください）。

選択アイテムの書き出し

写真を書き出すには：

1 書き出すアイテムを指定し（98 ページの「写真、ビデオクリップ、オーディオクリップおよび作品の選択」を参照してください）、ファイル／書き出し を選択します。

2 選択アイテムの書き出しダイアログボックスが表示されたら、写真を書き出すときのファイル形式を「ファイル形式」セクションのリストから選択します（ファイル形式については、39 ページの「Photoshop Album で使用できるファイル形式」を参照してください）。現在のファイル形式を使用するには、「オリジナル形式を使用」を選択します。

3 写真を書き出すときのサイズを写真サイズポップアップメニューから選択します。

4 ファイル形式に JPEG を選択した場合は、画質スライダがアクティブになり画質も調整できるようになります。書き出したファイルの細部があまり鮮明でなくてもサイズが小さくなるようにするにはスライダを左へ、サイズが大きくても細部が鮮明になるようにするには右へ、スライダを動かします。

解像度の高い画像は細部の画質がより鮮明になるので、写真の用途によっては、最も高い解像度に設定することをお勧めします。解像度を低くすると、写真の細部の画質は低下します。

5「ファイル保存先」セクションで、書き出すファイルの保存先を指定します。表示されている保存先を使用するか、「参照」ボタンをクリックして別のフォルダを保存先に指定することもできます。

写真を CD または DVD に書き出すには、「参照」をクリックし、コンピュータに接続されている書き込み可能な CD または DVD ドライブを選択します。

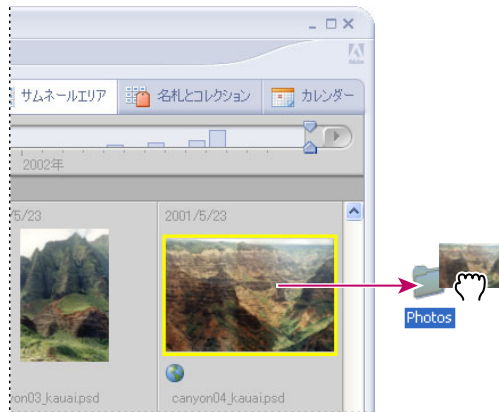
6 複数のファイルを書き出す場合は、次のいずれかの操作を行います。

- 写真の現在の名前を使用するには、「オリジナルの名前」を選択します。
- 「基本名」を選択して、名前を入力します。基本名を指定すると、書き出す写真のファイル名が、基本名に連続番号が付いた名前へと変わります。

いずれのオプションを選択した場合でも、書き出すファイルと同じ名前の既存のファイルが検出されると、既存のファイルを上書きしないように、書き出すファイルの名前が自動的に変更されます。

7「書き出し」ボタンをクリックします。

ドラッグ& ドロップによる写真の書き出し

Photoshop Elements などの画像編集ソフト、InDesign や Illustrator などの DTP ソフトやワープロソフト、またはコンピュータのデスクトップに写真をドラッグして書き出すこともできます。この方法で、素早く簡単に写真を書き出すことができますが、書き出す写真のサイズを調整することはできません。

デスクトップにドラッグして写真を書き出す

ドラッグして写真を書き出すには：

1 書き出す写真を選択します。

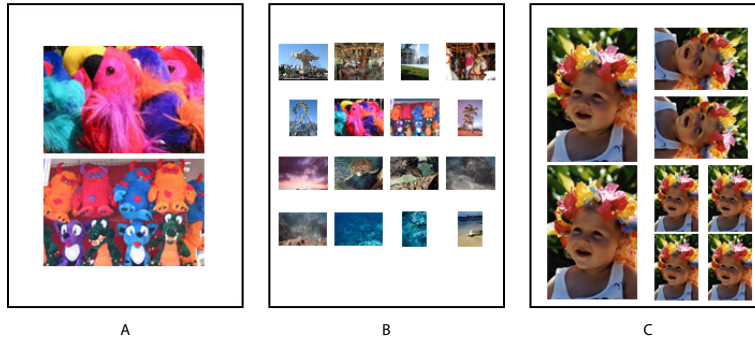
2 マウスボタンを押したまま、写真をサムネールエリアの外にドラッグし、画像編集ソフトまたはデスクトップ上にドロップします。

ご家庭での写真のプリント

Photoshop Album にはプリント用のオプションが用意されているので、ご家庭のプリンタを使用して写真をプリントできます（ビデオクリップをプリントすることもできますが、その場合は最初のフレームのみがプリントされます）。個別プリント、コンタクトシート（選択した写真のサムネール）またはピクチャパッケージ（同じ写真をさまざまなサイズでプリントしたもの）をプリントできます。もちろん、アルバム、カード、カレンダーなどの Photoshop Album で作成した作品もプリントできます。

 希望のサイズで写真をプリントできない場合は、そのサイズに写真を切り抜いてからプリントしてみてください。詳しくは、106 ページの「写真の切り抜き」を参照してください。

写真をプリントするときのオプションは、選択した写真をプリントダイアログボックスで選択します。ダイアログボックスの左側には選択した写真が表示され、右側にはプリントする各ページのプレビューが表示されます。プリントオプションを変更すると、プレビューが更新されます。プリントする写真の枚数によっては、更新に数秒かかることがあります。

A
B
C

3 つのプリントオプション
A. 個別プリント B. コンタクトシート C. ピクチャパッケージ

プリントオプションの設定と環境設定

写真をプリントする前に、使用する用紙のサイズ、ページの向きなど、プリントに関するいくつかの基本情報を指定する必要があります。これらのオプションは、ページ設定ダイアログボックスで設定します。単位を環境設定ダイアログボックスで指定しなければならないこともあります。

複数のプリンタを使用している場合は、プリンタを変更するたびにオプションを設定する必要があります。

プリントオプションを設定するには：

1 ファイル／用紙設定 を選択します。

2 以下のオプションを設定します。ダイアログボックス内上部のプレビューには、新しい設定内容を反映した状態が表示されます。

「サイズ」: 使用する用紙のサイズを指定します。用紙サイズを変更するには、サイズポップアップメニューから用紙サイズを選択します。

「給紙方法」: プリンタに紙を送るトレーまたはフィーダを指定します。使用するプリンタで問題なくプリントできるよう最適なオプションを選択します。また、写真専用紙を使用するには、必ずプリンタの設定で適切なページ設定を行ってください。

「印刷の向き」: ページの向きを「縦」または「横」に設定します。

3 複数のプリンタを使用している場合に、選択されているプリンタを確認または変更するには、「プリンタの設定」ボタンをクリックします。プリンタ名ポップアップメニューからプリンタを選択するか、「ネットワーク」ボタンをクリックしてネットワークに接続されているプリンタを選択します。ただし、ご使用の OS によっては「ネットワーク」ボタンがない場合もあります。詳しいオプションを表示するには「プロパティ」ボタンをクリックします。このダイアログボックスに表示されるオプションは、使用しているプリンタによって異なります。詳しくは、プリンタの説明書を参照してください。オプションの設定が終了したら「OK」をクリックします。

4 ページ設定ダイアログボックスで「OK」をクリックします。

プリントの単位を指定するには：

1 編集／環境設定 を選択し、「一般」をクリックします。

2「単位」セクションで、Photoshop Album で使用する単位に「インチ」または「センチメートル / ミリメートル」のいずれかを指定します。この設定により、写真をプリントしたり、切り抜くときに選択できるサイズが決まります。

個別の写真のプリント

個別プリントでは、プリントサイズを指定するだけで、1 枚の用紙に収まる範囲内で複数の写真が自動的に配置されます。そのため、写真のサイズに合ったプリントサイズを選択する必要があります(139 ページの「写真の解像度」を参照してください)。指定したプリントサイズにより写真の解像度が 150 dpi 以下になるような場合には、Photoshop Album が警告メッセージを表示します。

個別の写真をプリントするには：

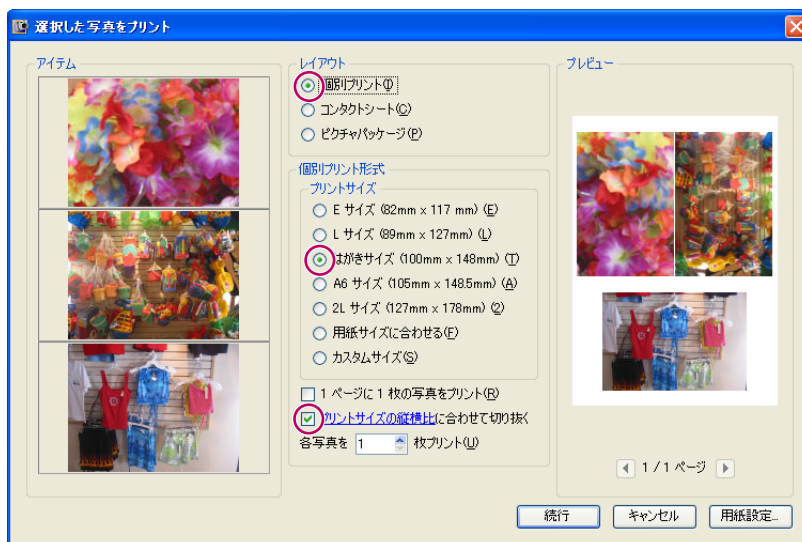
1 プリンタがコンピュータに接続され、電源が入っていることを確認します。

2 プリントする写真またはビデオクリップを選択します。

注意：ビデオクリップを選択すると、クリップの先頭フレームのみがプリントされます。

3 次のいずれかの操作を行います。

- ツールバーのプリントボタン をクリックし、ポップアップメニューから「プリント」を選択します。
- ファイル／プリント を選択します。

選択した写真をプリントダイアログボックスが表示されます。ダイアログボックスの左側に、選択した写真が表示されます。プリントオプションを変更すると、プレビューが更新されます。プリントする写真の枚数によっては、更新に数秒かかることがあります。

写真のプリント

4「レイアウト」セクションで、「個別プリント」を選択します（選択されていない場合)。

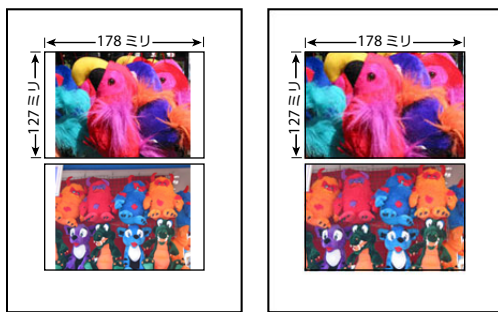
5「個別プリント形式」セクションで、次の設定を行います。

- あらかじめ設定されているサイズのいずれかをリストから選択します。1 枚の用紙に収まる範囲内で複数の写真がプレビュー表示されます。すべての写真が 1 ページに収まらない場合は、ダイアログボックスの右側の、プレビューの下にある進むボタン または戻るボタン を使用してページをスクロールできます。

- 画像をページのサイズに合わせるには「用紙サイズに合わせる」を選択します。ただし、写真のサイズが小さかったり、解像度が低かったりする場合にこのオプションを選択すると、きれいな画質でプリントできないことがあります。
- あらかじめ設定されているサイズ以外のサイズを指定するには、「カスタムサイズ」を選択します。

注意：1 ページになるべく多くの写真をプリントできるように、写真の向きが変更される場合があります。

6 1 枚の用紙に収まる範囲内で複数の写真をプリントするのではなく、1 ページに 1 枚ずつ写真をプリントするには、「1 ページに 1 枚の写真をプリント」を選択します。

7 指定したサイズに合わせて写真が自動的に切り抜かれるようにするには、「プリントサイズの縦横比に合わせて切り抜く」を選択します。写真が切り抜かれないようにするには、このオプションの選択を解除します。

「プリントサイズの縦横比に合わせて切り抜く」の選択を解除した場合（左）と選択した場合（右）

8 「各写真を < 数値 > 枚プリント」テキストボックスに値を入力するか、ボックス横の矢印をクリックして、写真を何部ずつプリントするかを指定します。

9 プレビュー表示させるには、ページのプレビューの下にある進むボタン または戻るボタン をクリックします。プレビューの更新には数秒かかることがあります。

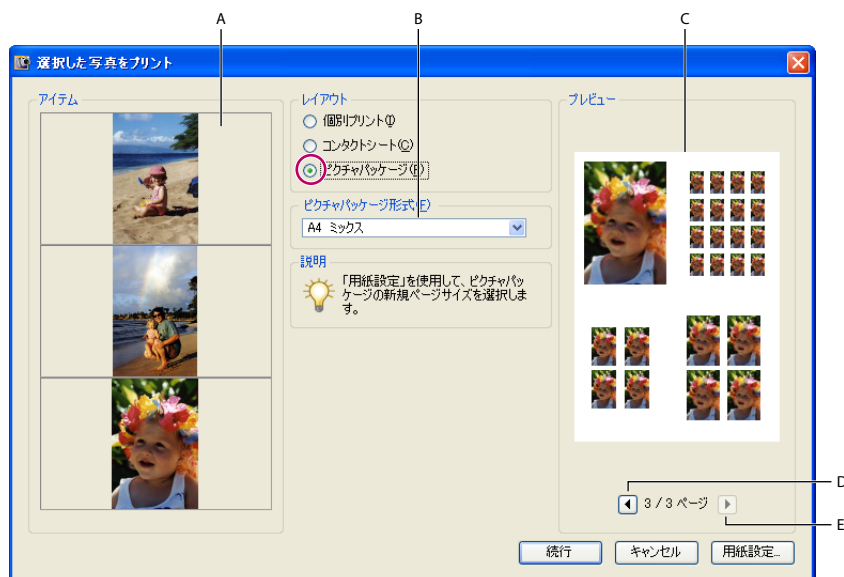
10 オプションの設定とプリントのプレビューが終了したら、「続行」ボタンをクリックします。

印刷ダイアログボックスに現在のプリンタの設定が表示されます。このダイアログボックスに表示されるオプションは、使用しているプリンタによって異なります。詳しくは、プリンタの説明書を参照してください。

注意：写真専用用紙を使用する場合には、ページ設定ダイアログボックスで適切な用紙オプションを選択してください。

11 「印刷」をクリックします。

ピクチャパッケージのプリント

ピクチャパッケージでは、証明写真のような写真をさまざまなサイズでプリントすることができます。ピクチャパッケージ形式を選択するだけで、自動的に写真が配置されます。選択した写真は、それぞれ別のページにプリントされます（異なる写真を同じページに配置することはできません）。各ページをプレビュー表示させるには、ページのプレビューの下にある進むボタン ▶ または戻るボタン ◀ をクリックします。

ピクチャパッケージのプリント
A. 選択した写真 **B.** ピクチャパッケージ形式のポップアップメニュー **C.** ページのプレビュー
D. クリックすると、前のページを表示できます。**E.** クリックすると、次のページを表示できます。

ピクチャパッケージをプリントするには：

1 プリンタがコンピュータに接続され、電源が入っていることを確認します。

2 プリントする写真またはビデオクリップを選択します（98 ページの「写真、ビデオクリップ、オーディオクリップおよび作品の選択」を参照してください）。

注意：ビデオクリップを選択すると、クリップの先頭フレームのみがプリントされます。

3 次のいずれかの操作を行います。

- ツールバーのプリントボタン をクリックし、ポップアップメニューから「プリント」を選択します。
- ファイル／プリント を選択します。

選択した写真をプリントダイアログボックスが表示されます。ダイアログボックスの左側には選択した写真が表示され、右側にはプリントする各ページのプレビューが表示されます。プリントオプションを変更すると、プレビューが更新されます。プリントする写真の枚数によっては、更新に数秒かかることがあります。

4「レイアウト」セクションで、「ピクチャパッケージ」を選択します。

5 ピクチャパッケージ形式のポップアップメニューから写真のレイアウトを選択します。ページ設定ダイアログボックスで選択した用紙サイズに適したレイアウトのみが表示されます。用紙サイズを変更する手順については、149 ページの「プリントオプションの設定と環境設定」を参照してください。

6 選択した写真は、それぞれ別のページにプリントされます。プリントする各ページをプレビュー表示させるには、ページのプレビューの下にある進むボタンまたは戻るボタンをクリックします。プレビューの更新には数秒かかることがあります。

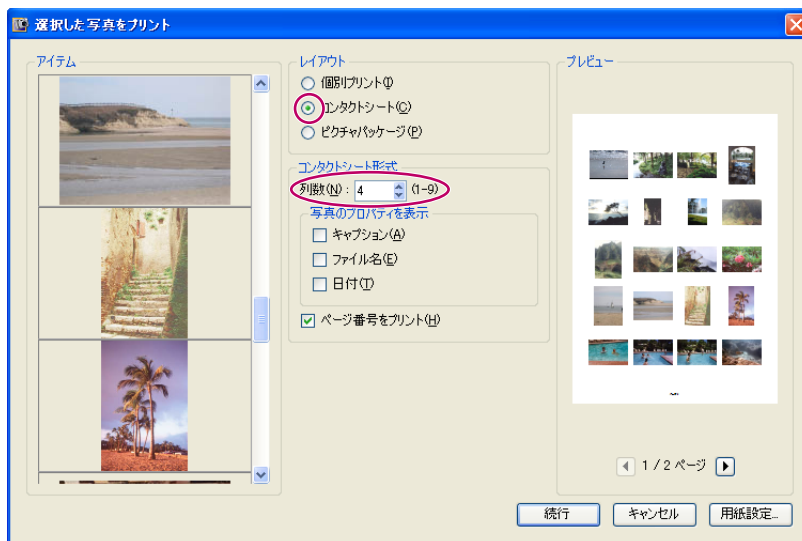
7 オプションの設定とプリントのプレビューが終了したら、「続行」ボタンをクリックします。

印刷ダイアログボックスに現在のプリンタの設定が表示されます。このダイアログボックスに表示されるオプションは、使用しているプリンタによって異なります。詳しくは、プリンタの説明書を参照してください。

注意：写真専用用紙を使用する場合には、ページ設定ダイアログボックスで適切な用紙のオプションを選択してください。

8「印刷」をクリックします。

コンタクトシートのプリント

コンタクトシートには、サムネールエリアで選択した各写真のサムネールがプリントされます。キャプション、ファイル名、日付およびページ番号もプリントできます。プリントしたコンタクトシートは、カタログとして使用できます。

コンタクトシートのプリント

コンタクトシートをプリントするには：

1 プリンタがコンピュータに接続され、電源が入っていることを確認します。

2 プリントする写真またはビデオクリップを選択します（98 ページの「写真、ビデオクリップ、オーディオクリップおよび作品の選択」を参照してください）。

注意：ビデオクリップを選択すると、クリップの先頭フレームのみがプリントされます。

3 次のいずれかの操作を行います。

- ツールバーのプリントボタン をクリックし、ポップアップメニューから「プリント」を選択します。

- ファイル／プリント を選択します。

選択した写真をプリントダイアログボックスが表示されます。ダイアログボックスの左側には選択した写真が表示され、右側にはプリントする各ページのプレビューが表示されます。プリントオプションを変更すると、プレビューが更新されます。プリントする写真の枚数によっては、更新に数秒かかることがあります。

4「レイアウト」セクションで、「コンタクトシート」を選択します。

5「列数」テキストボックスに、一列にプリントするサムネールの数を入力します。

6 その他のオプションを選択します。

「キャプション」：写真のキャプションをプリントします。

「ファイル名」：元の写真のファイル名をプリントします。

「日付」：写真を撮影した日付または取り込んだ日付をプリントします。

7「ページ番号をプリント」を選択すると、各ページの下部にページ番号をプリントします（コンタクトシートが複数ページの場合）。

8 プリントする各ページをプレビュー表示させるには、ページのプレビューの下にある進むボタン ▶ または戻るボタン ◀ をクリックします。プレビューの更新には数秒かかることがあります。

9 オプションの設定とプリントのプレビューが終了したら、「続行」ボタンをクリックします。

印刷ダイアログボックスに現在のプリンタの設定が表示されます。このダイアログボックスに表示されるオプションは、使用しているプリンタによって異なります。詳しくは、プリンタの説明書を参照してください。

注意：写真専用用紙を使用する場合には、ページ設定ダイアログボックスで適切な用紙のオプションを選択してください。

10「印刷」をクリックします。

オンラインサービスの使用

オンラインサービス機能を使用すると、Photoshop Album からオンラインサービスを使用して画像を配信できます。オンラインサービスは随時更新されているので、オンラインサービスを使用するときは、新しいサービスがあるかを確認してください。アルバムを作成した後、オンラインサービスを利用してプリントや写真集を注文することができます。オンラインサービスの設定について詳しくは、154 ページの「オンラインサービスの追加」を参照してください。

オンラインサービスの追加

オンラインサービスを使用するには、オンラインサービスに登録されている必要があります。選択したサービスのアカウントを持っていない場合は、新たに取得する必要があります。登録の終了後は、簡単にサービスを利用できます。

オンラインサービスを設定するには：

1 オンラインサービス／オンラインサービス設定 を選択します。

2 ダイアログボックスで、使用するオンラインサービスの種類と名前を選択します。

3「選択」ボタンをクリックし、選択したオンラインサービスを追加します。

4 選択したオンラインサービスの手順に従って、登録を完了します。

オンラインサービスでのプリント注文

オンラインサービスでは、プリントを簡単に注文できます。注文する前に、写真をきれいにプリントできる解像度に設定していることを確認します（139 ページの「写真の解像度」を参照してください）。

注意：オンラインサービスで作品のプリントを注文する手順については、133 ページの「オンラインサービスでの注文」を参照してください。

プリントを注文するには：

1 プリントする写真を選択します。

2 オンラインサービス／プリント注文 を選択し、リストからサービスを選択します。

3 オンラインサービスを初めて使用するときには、エンドユーザ使用許諾契約書が表示されます。「同意する」ボタンをクリックして次に進みます。

4 Adobe Photoshop Album の操作から離れることを知らせる画面が表示されます。これ以降に不明点や問題点があった場合は、オンラインサービスのカスタマーサービスまたはヘルプを利用してください。

オンラインサービスでの写真の配信

オンラインサービスによっては、Web サイトに写真を掲載して友達や家族に配信できるものもあります。そのためには、最初に 154 ページの「オンラインサービスの追加」 の手順に従って配信サービスを追加する必要があります。

写真を配信するには：

1 配信する写真を選択します。

2 次のいずれかの操作を行います。

- ツールバーの「配信」ボタン をクリックし、ポップアップメニューから「オンライン配信」を選択します。
- オンラインサービス／配信サービス を選択し、リストからサービスを選択します。

3 オンラインサービスを初めて使用するときには、エンドユーザ使用許諾契約書が表示されます。「同意する」ボタンをクリックして次に進みます。

4 Adobe Photoshop Album の操作から離れることを知らせる画面が表示されます。これ以降に不明点や問題点があった場合は、オンラインサービスのカスタマーサービスまたはヘルプを利用してください。

配信された写真をダウンロードするには：

1 オンラインサービス／ダウンロード を選択し、リストからサービスを選択します。

2 オンラインサービスを初めて使用するときには、エンドユーザ使用許諾契約書が表示されます。「同意する」ボタンをクリックして次に進みます。

3 Adobe Photoshop Album の操作から離れることを知らせる画面が表示されます。これ以降に不明点や問題点があった場合は、オンラインサービスのカスタマーサービスまたはヘルプを利用してください。

注意：製品出荷時にはご利用いただけるダウンロードサービスがありません。サービスが追加された時点でご利用いただけますので、定期的に新しいサービスをチェックされることをお勧めします。

新しいオンラインサービスのチェック

サービスプロバイダおよび新しいサービスは、随時追加されています。定期的にチェックして最新の状態に設定しておくことをお勧めします。

新しいオンラインサービスをチェックするには：

1 オンラインサービス／新しいサービスをチェック を選択します。

2 サービスに変更がないかどうかが自動的にチェックされ、進行状況を示すダイアログボックスが表示されます。

3 新しいサービスがあれば、自動的に更新されます。

Adobe® Photoshop® Album 2.0 *Mini*

ショートカット

ナビゲーション

説明	ショートカットキー
サムネールエリア、名札とコレクション、カレンダーおよび作品ウィザードの「写真の選択」で選択アイテム枠を上下左右に移動	上矢印、下矢印、左矢印、右矢印
選択アイテムは変更せずに、サムネールエリア、名札とコレクションおよび作品ウィザードの「写真を選択」表示で上に移動	Page Up
選択アイテムは変更せずに、サムネールエリア、名札とコレクションおよび作品ウィザードの「写真を選択」表示で下に移動	Page Down
サムネールエリア、名札とコレクションおよび作品ウィザードの「写真を選択」で表示されるアイテムを最初のアイテムへスクロール移動して表示。カレンダーで年表示または月表示している場合は、その年または月の最初の日付を表示します。日表示の場合は、その日付内で 1 番古いアイテムを表示します。	Home
サムネールエリア、名札とコレクションおよび作品ウィザードの「写真を選択」で表示されるアイテムを最後のアイテムへスクロール移動して表示。カレンダーで年表示または月表示している場合は、その年または月の最後の日付を表示します。日表示の場合は、その日付内で 1 番新しいアイテムを表示します。	End
サムネールエリア、名札とコレクションおよび作品ウィザードの「写真を選択」で表示される連続した複数アイテムを選択	Shift + 上矢印、下矢印、左矢印、右矢印
サムネールエリアおよび名札とコレクション上の選択アイテムをダブルクリック	Enter
次のコントロールに移動	Tab
コントロールを選択	スペースバー

写真の操作

説明	ショートカットキー
「補正前」「補正後」「補正前と補正後」の各ビューを表示している場合、その前のタブに移動	Page Up
「補正前」「補正後」「補正前と補正後」の各ビューを表示している場合、その次のタブに移動	Page Down
写真を右に回転	Ctrl + 右矢印
写真を左に回転	Ctrl + 左矢印
ズームイン	Ctrl + +
ズームアウト	Ctrl + -
ピクセル等倍	Ctrl + Alt + 0
ウィンドウに合わせる	Ctrl + 0
取り消し	Ctrl + Z
やり直し	Ctrl + Y
OK	Enter
キャンセル	Esc
選択領域を上下左右に 1 ピクセル移動（赤目修正または切り抜き時） 赤目修正では、補正後プレビュー画面上で修正範囲を設定した後で動作します。	上矢印、下矢印、左矢印、右矢印
選択領域を上下左右に 10 ピクセル移動（赤目修正または切り抜き時） 赤目修正では補正後プレビュー画面上で修正範囲を設定した後で動作します。	Shift + 上矢印、下矢印、左矢印、右矢印
選択領域を拡大（赤目修正または切り抜き時） このショートカットは補正後プレビュー画面の上でマウスクリックした後で動作します。	+
選択領域を縮小（赤目修正または切り抜き時） このショートカットは補正後プレビュー画面の上でマウスクリックした後で動作します。	-

スライドショーを表示

説明	ショートカットキー
スライドショーを開始	Ctrl + スペースバー
次のスライドを表示	右矢印、下矢印、Page Down またはスペースバー（環境設定の「スライドショー」ページで「自動再生しない」がチェックされている場合）
前のスライドを表示	左矢印、上矢印または Page Up
最初のスライドを表示	Home
最後のスライドを表示	End
スライドショーの一時停止と再開	スペースバー
スライドショーを終了	Esc

カレンダーを表示

説明	ショートカットキー
カレンダー表示の切り替え（日表示から月表示へ、月表示から年表示へ）	+/=
カレンダー表示の切り替え（年表示から月表示へ、月表示から日表示へ）	-/_
日表示の場合に、日付内の写真を自動再生	Enter
月または年表示の場合に、選択した日付を日表示にする	Enter
選択した日付内の次の写真を表示	.
選択した日付内の前の写真を表示	,
カレンダーで次の日、月、年に移動	]
カレンダーで前の日、月、年に移動	[

作品の作成

説明	ショートカットキー
ステップ 1 に移動	Alt + 1
ステップ 2 に移動	Alt + 2
ステップ 3 に移動	Alt + 3
ステップ 4 に移動	Alt + 4
ステップ 5 に移動	Alt + 5
ステップ 6 に移動	Alt + 6

Adobe® Photoshop® Album 2.0 Mini

法律上の注意

著作権情報

Adobe® Photoshop® Album 2.0 ユーザガイド（Windows® 版）

本マニュアルがエンドユーザ使用許諾契約を含むソフトウェアと共に提供される場合、本マニュアルおよびその中に記載されているソフトウェアは、エンドユーザ使用許諾契約にもとづいて提供されるものであり、当該エンドユーザ使用許諾契約の契約条件に従ってのみ使用または複製することが可能となるものです。当該エンドユーザ使用許諾契約により許可されている場合を除き、本マニュアルのいかなる部分といえども、Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の書面による事前の許可なしに、電子的、機械的、録音、その他いかなる形式・手段であれ、複製、検索システムへの保存、または伝送を行うことはできません。本マニュアルの内容は、エンドユーザ使用許諾契約を含むソフトウェアと共に提供されていない場合であっても、著作権法により保護されていることにご留意ください。本マニュアルに記載される内容は、あくまでも参照用としてのみ使用されること、また、なんら予告なしに変更されることを条件として、提供されるものであり、従って、当該情報が、アドビ システムズ社の責務として解釈されることがあってはなりません。アドビ システムズ社は、本マニュアルにおけるいかなる誤謬または不正確な記述に対しても、なんら責任または補償を負うものではありません。

新しいアートワークを創作するためにテンプレートとして取り込もうとする既存のアートワークまたは画像は、著作権法により保護され得るものであることをご留意ください。当該アートワークまたは画像を新しいアートワークに許可なく取り込んだ場合、著作者の権利を侵害することになります。従って、著作権者から必要なすべての許可を必ず取りつけてください。

例として使用されている会社名は、実在の会社・組織を示すものではありません。

Adobe、Adobe ロゴ、ActiveShare、Acrobat、Adobe Premiere、Illustrator、InDesign、Minion、Myriad、PhotoDeluxe、Photoshop、Photoshop Album、PostScript、Reader および Tools for the New Work は、アドビ システムズ社の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。

Microsoft and Windows are either registered trademarks or trademarks of Microsoft Corporation in the United States and/or other countries. QuickTime trademark used under license.

This product includes software developed by the Apache Software Foundation (http://www.apache.org/).

SVG is a trademark of the World Wide Web Consortium; marks of the W3C are registered and held by its host institutions MIT, INRIA, and Keio.

Palm OS ® is a registered trademark of Palm, Inc.

MPEG Layer-3 audio compression technology licensed by Fraunhofer IIS and Thomson Multimedia.

Portions contain an implementation of the LZW algorithm licensed under foreign counterparts to U.S. Patent 4,558,302.

Adobe Systems Incorporated, 345 Park Avenue, San Jose, California 95110, USA

Notice to U.S. Government End Users. The Software and Documentation are "Commercial Items," as that term is defined at 48 C.F.R. §2.101, consisting of "Commercial Computer Software" and "Commercial Computer Software Documentation," as such terms are used in 48 C.F.R. §12.212 or 48 C.F.R. §227.7202, as applicable. Consistent with 48 C.F.R. §12.212 or 48 C.F.R. §§227.7202-1 through 227.7202-4, as applicable, the Commercial Computer Software and Commercial Computer Software Documentation are being licensed to U.S. Government end users (a) only as Commercial Items and (b) with only those rights as are granted to all other end users pursuant to the terms and conditions herein. Unpublished-rights reserved under the copyright laws of the United States. Adobe Systems Incorporated, 345 Park Avenue, San Jose, CA 95110-2704, USA. For U.S. Government End Users, Adobe agrees to comply with all applicable equal opportunity laws including, if appropriate, the provisions of Executive Order 11246, as amended, Section 402 of the Vietnam Era Veterans Readjustment Assistance Act of 1974 (38 USC 4212), and Section 503 of the Rehabilitation Act of 1973, as amended, and the regulations at 41 CFR Parts 60-1 through 60-60, 60-250, and 60-741. The affirmative action clause and regulations contained in the preceding sentence shall be incorporated by reference in this Agreement.

Adobe Photoshop Album 2.0 Mini

索引

お

か

き

く

け

す

せ

と

な

に

ね

は

ひ

ふ

へ

ほ

み

め

も

や

ゆ

よ

ら

る

れ

ろ

わ